令和6年度

## 工事名:津軽森林管理署相馬·岩木合同森林事務所新築工事

## 設計 図書

東北森林管理局 経理課

# 相馬 · 岩木合同森林事務所新築工事

## 設 計 図

			図面!	リスト			
	新	<del></del> 築			解		
	意 匠 図 構 造 図		電 気 設 備 図 機 械 設 備 図		意 匠 図 構 造 図		電気設備図 機械設備図
A -01	特記仕様書(1)	E -01	電気設備特記仕様書(1)	KA -01	取りこわし特記仕様書	KE -01	(解体) 電気設備特記仕様書
-02	特記仕様書(2)	-02	電気設備特記仕様書 (2)	-02	(解体) 案内図・建築概要・配置図	-02	(解体) 事務所電気設備撤去図
-03	特記仕様書(3)	-03	案内図・構内配電線路・構内通信線路図	-03	(解体)事務所 仕上表・求積図・平面図	-03	(解体) 住宅電気設備撤去図
-04	特記仕様書(4)	-04	事務室電気設備図	-04	(解体) 事務所 立面図・矩計図	-04	(解体) 電気設備特記仕様書
-05	案内図・建築概要・配置図	-05	倉庫電気設備図	-05	(解体) 事務所 建具表	-05	(解体) 電気設備撤去図
-06	【事務所】仕上表・面積表	-06	車庫電気設備図	-06	(解体) 事務所 構造図		
-07	【事務所】平面図・断面図・立面図	-07	電灯分電盤・引込開閉器結線図・装柱図	-07	(解体) 倉庫 仕上表、求積図、平面図、立面図	KM -01	(解体)特記仕様書(1)
-08	【事務所】平面詳細図・展開図			-08	(解体) 倉庫 建具符号図、矩計図、建具表	-02	(解体) 配置図
-09	【事務所】矩計図・天井伏せ図・建具表	M -01	機械設備新営工事特記仕様書(1)	-09	(解体)倉庫 構造図	-03	(解体) 平面図 (空調・換気・給油設備)
-10	【車庫・倉庫】平面図・断面図・立面図	-02	機械設備新営工事特記仕様書 (2)	<b>-</b> 10	(解体)物置①、② 平面図・立面図・建具表	-04	(解体) 平面図(給排水設備)
-11	【車庫・倉庫】仕上表・面積表・矩計図	-03	機械設備新営工事特記仕様書 (3)	-11	(解体)物置③、④、⑤ 平面図・立面図・建具表	-05	(解体)特記仕様書(1)
-12	【車庫・倉庫】平面詳細図・建具表	-04	案内図・配置図	<b>-</b> 12	(解体) 車庫 (既製品) 詳細図	-06	(解体) 平面図 (空調・換気・給油設備)
-13	外構計画・詳細図	-05	平面図・機器表(空調・換気設備)	<b>-</b> 13	(解体)事務所 仕上表・求積図・平面図	-07	(解体) 平面図(給排水設備)
		-06	平面図・衛生器具表・桝表(給排水設備)	<b>-</b> 1 4	(解体) 事務所 立面図·断面詳細図		
s -01	【事務室】構造図			<b>–</b> 1 5	(解体) 事務所 建具表		
-02	【車庫】構造図			<b>-</b> 1 6	(解体)物置・車庫・外部廻り 詳細図		
-03	【倉庫】構造図			<b>-</b> 1 7	(解体) 事務所 構造図		
-04	地盤調査結果						

### 津軽森林管理署

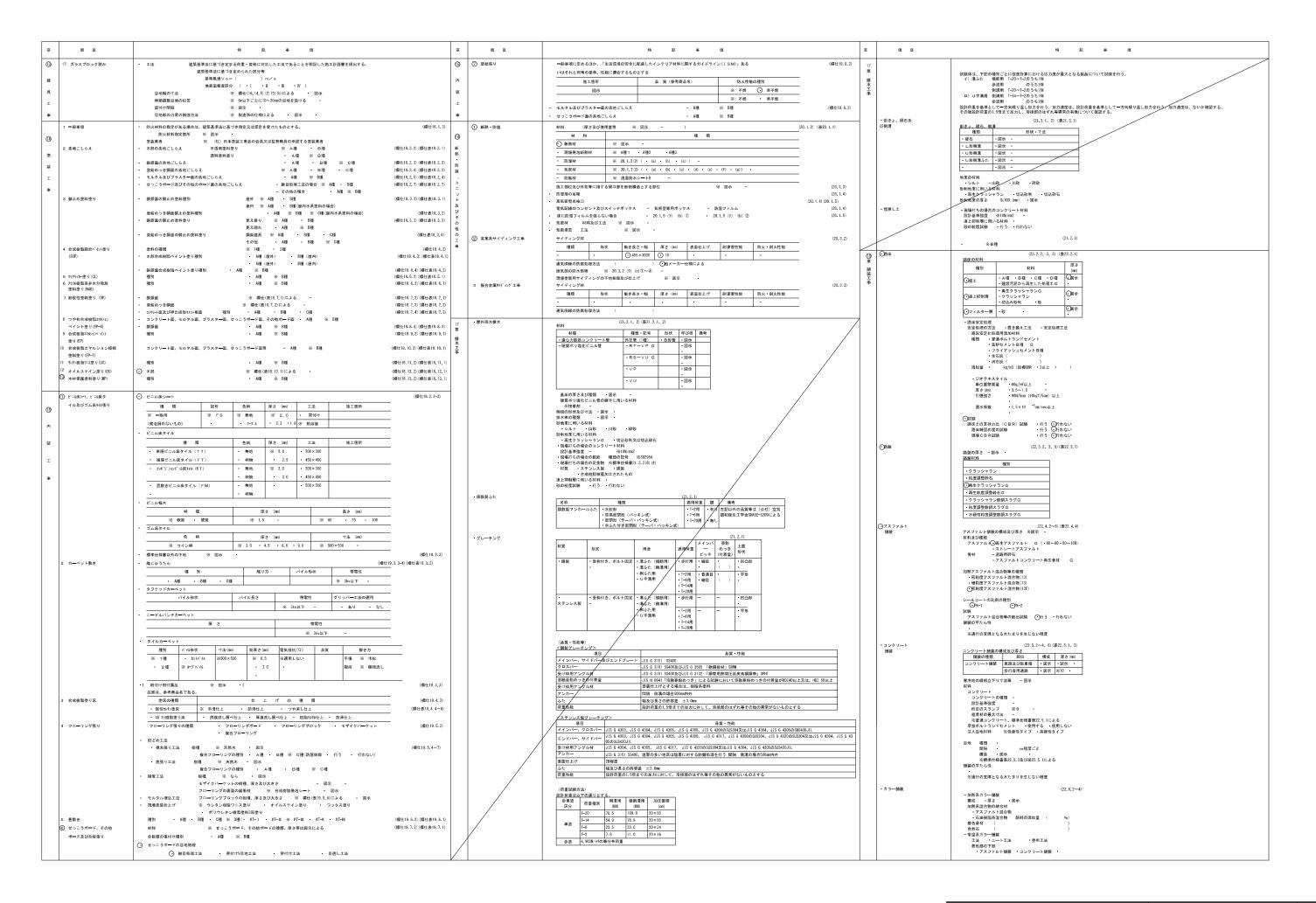


木造建				章 項目		特記	事	章 項 目	特能事項
I 工事概要					コンケリートフ゛ロック・ALCパネル	ブロック建築	コンクリートプロック工事作業	1	2. 電子納品は「青森県宮舗事業に係る電子納品運用ガイドライン」による。
1 工事場所	青森県弘前市大字相馬字夏)	1117、19–4		1	押出成形セメント板工事	クロック建築 A L Cパネル施工	ALCバネル工事作業	_	3. 提出図書等は、イージーキャピネットA4判外箱付き (ESC-101N W365+H290+D450 同等品) に
2 用途地域・その他規制目	I区域等 都市計画区域外 3,886.19㎡			-	防水工事	防水施工	アスファルト訪水工事作業	般	納めて納入すること。また、外装に工事番号及び工事名を記入すること。  4. 再生資源利用計画書(実施書)、再生資源利用促進計画書(実施書)
3 敷地面積 4 工事内容	3, 886. 19m			40.			ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 アクリルゴム系塗膜防水工事作業	通	工事完了後「建設リサイクルデータ統合システム」(©REDAS入力システム)により、
	名 計画建物1	計画建物2 計画建物3 승計		MX			合成ゴム系シート防水工事作業	*	入力したデータを提出する。なお、データの提出が困難な場合は、監督職員の承諾 を得た上で、紙による提出とする。
	途 事務所	車庫 倉庫		#			塩化ビニル系シート防水工事作業 セメント系防水工事作業	0	5. 貸与されたCADデータは本工事における施工図及び竣工図の作成のため以外に使用しないこと。
建集。		35. 99m 50. 00m 126. 61m 35. 99m 50. 00m 123. 50m					シーリング防水工事作業	(9) 設備工事との取り合い	施工範囲     図示された貫通孔・開口郎の型枠及び補強筋
	1階 37.51㎡	35. 99m 50. 00m 123. 50m		通			改賞アスファルトシールトーチ工法防水工事作業 FRP防水工事作業		○ 図示された壁・天井の仕上材及び下地材の切込み並びに下地材の補強
	På			*	石工事	石材施工	石張り作業		<ul> <li>・ 駆動装置が電動による建具の2次配線及び操作スイッチ</li> <li>・ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補資</li> </ul>
	推				タイル工事 木工事	タイル張り 建築大工	タイル張り作業 大工工事作業		施工网
5 その他(施二	T & # # )				屋根及びとい工事	建築板金	内外装板金作業	(%) 1828+GL	<ul><li>※ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監管職員の承諾を受ける。</li><li>※ 図示 現状平均地盤高 監督職員の権宗による</li></ul>
V (V IZ ( IE -	- * 11 4 /				金属工事	スレート施工 内装仕上施工	スレート工事作業 福製下地工事作業		
I 建 集 工 事 仕 核						建築板金	内外装板金作業	① 監督職員事務所	・ 設ける ○ 設けない (2.3.1)
		ペて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築木造工事  準仕様書(平成31年版)」(以下「標仕」という。)及び国土交通省大臣官房			左官工事 建具工事	左官 サッシ施工	左官作業 ビル用サッシ施工作業		設ける場合の仕上げは下表を標準とする。 部 位 等
	解体工事共通仕様書(平成31年版)」(以下「解体共仕				2000年	ガラス施工	ガラス工事作業	@	床 合板張り又はビニル床シート張り
						自動ドア施工 カーテンウォール施工	自動ドア施工作業 金属製カーテンウォール工事作業		内壁 天井   合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルションペイント塗り   虚接溶融亜鉛めっき網板張り、又は鉄板張りのうえ調合ペイント塗り
2 特記事項 1)項目は、番目	号に〇印の付いたものを適用する。				カーテンウォール工事	サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	仮	備品は下記のものを標準とし備える。
	t、○印の付いたものを適用する。 付かない場合は、※印の付いたものを適用する。				<b>塗装工事</b>	ガラス施工	ガラス工事作業  建築塗跡作業	79	保護相、ゴム長権、雨ガッパ、机、いす、ホワイトボード、懐中電灯、消火器、電話、 書棚、衣類ロッカー、掛時計、温度計、冷暖房機器、湯沸かし器
O# 4(%	※即が付いている場合は、共に適用する。				内装工事	内装仕上施工	プラスチック系床仕上工事作業	<ul><li>② 工事用水</li></ul>	構内既存の施設 利用できる (※ 有儀 無儀) ※ 利用できない
4) 「木標仕」6		項又は該当表を示す。 記の特記事項に記載のない工事及び事項については、必要に応じて建築					カーペット系床仕上作業ポード仕上工事作業	工 ③ 工事用電力 ④ 交通整理員	構内既存の施設 利用できる(※有償 無償)※利用できない 置く ○ 置かない
特記仕様書(青	青森県県土整備部建築住宅課)を使用する。					表装	壁装作業	⑤ 足場等	※ 足場を設ける場合は、公共建築工事標準仕株書(建築工事編)平成31年版2.2.4(2)によるほか、設置においては、
<b>ў ў</b> В	0.4	特 記 事 項			排水工事 舗装工事	配管 路面表示施工	建築配管作業 溶融ペイントハンドマーカー工事作業		「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり搭置方式又は(3)手すり先行専用足場 方式により行うこと。
① 適用基準等	<ul><li>建築工事標準詳細図</li><li>※ 當絲工事写真撮影要領</li></ul>	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修	(平成28年版) (令和3年改定)		CRIPC YP	超磁化小雕工	加熱ペイントマシンマーカー作業		
	※ 工事写真撮影ガイドブック	国土交通省大臣官房官庁営補部監修	(平成30年度版)		植杖工事	造園	造鑽工事作業	③ ① 埋戻し及び盛土	種別 A種 ※ B種 C種 D種 (標仕3.2.3)(標仕3.2.1)
-	<ul><li>公共建築工事標準仕株書</li><li>※ 本売用学様★書! 「68 を書える 日本用ゼイド</li></ul>	国土交通省大臣官房官庁営締御監修	(平成31年版)	⑦ 特別な材料の工法		E省エネルギー技術施工技術者講習会を終 D工法は、材料製造所の指定する工法とす	8アした者を原則とすること。ただしこれによりがたい場合は、監督職員と協議すること Fる。	② 建設発生土の処理	C種の場合 (建設発生主受入量 m3 発生場所 )       ※ 構料搬出適正処理 (参考標準運搬距離 7.0 km) (標性3.2.5)
般	※ 青森県営繕事業に係る電子納品運用ガイド・ 『青森県公共事業景観形成基準』及び『青ぇ		(平成29年 4月)	<ul><li>・施工中の環境保全等</li></ul>	施工に使用する建設機械は、低騒音型・	・低振動型及び排ガス対策型建設機械とす	rること。	± =	- 構内指示の場所に敷き均し
	<ul><li>防犯に配慮した設計ガイドライン</li><li>※ 青森県認定リサイクル製品優先使用指針</li></ul>	青森県環境生活部	(平成20年 4月)	③ 化学物質の濃度測定	工事完成前に、ホルムアルデヒド及び 果報告書を監督職員に提出すること。	び揮発性有機化合物の室内濃度の測定を行	テレ、測定結 (1.5.9)		- 構内指示の場所に地積 構外指示の場所に勢分 受入れ施設名
共 2 板成工事	工事期限より 目前	TOP 295 TOP COLUMN FAIL SIP	(1. 1. 2) (1. 2. 1)		また、測定の結果が、厚生労働省が投資	<b>定した化学物質の室内濃度の指針値を超え</b>		地	(搬出調書等を提出する。) 受入れ場所
3 電気保安技術者	電気主任技術者 ※ 監督職員の対		(1.3.3)		監督職員と協議すること。 1. 測定対象化学物質			業 3 地盤の積載試験	仮置場所 位置及び教荷荷重 ※ 図示 (標在4.2.4)
通 ④ 発生材の処理等	種別	対象品目	分析調查		2 測定対象室 測定箇所数	※ 図示 ○1室 (事務)	肇)		杭・地盤の試験の方法及び報告書の記載事項は建設大臣官房官庁営繕部監修「敷地調査共通仕
*	<ul> <li>発注者へ引渡しを</li> <li>要するもの</li> </ul>	※ PCB含有機器類 ※ 微量PCB	要・不要		<ol> <li>測定方法</li> <li>空気の採取</li> </ol>			基 4 既製コンクリート杭地業	様書」を標準とする。 
	I	※ PCB含有シーリング材	要 不要		※ 拡散方式 ( ※ 測	引定パッチ゚ パッシプサンプラー パッシ		礎	プレストレストコンクリート杭 ( JIS規格品 評価品)
	<ul><li>再利用を図るもの</li></ul>					室内空気中化学物質の遺度を測定するた って行う。または、以下と相関の高い方		I	( JIS規格品 評価品) 材料 A理 B種 C理 理
	<ul><li>● 再資源化を図るもの (注1)</li></ul>	※ コンクリート塊 ※ 小形二次電池 ※ アススアッル・コンウリート塊 ② 蛍光ランプ	/		うこともできる。	、ノ。みため、以下に相関の無い力	984 - U- U	*	12-2   14-22 (mm)
	,	※ 建設発生木材 ・ HIDランプ				高速液体クロマトグラフ法 ガスクロマトグラフィー質量分析法			<u> </u>
		※ 建設汚泥     ガラス       ※ 建設混合廃棄物     硬質がり塩化ピニル管・継手		10 技術検査		ガスジロマトワラフィー 貝里ガ何広 タにより検査する際に必要となる機器の当	<b>準備及び操作は受注者が行う。</b> (1.6.2)		* # #
		※ 金属類	<b>」</b> /   Ⅰ		工事施工途中における技術検査(「中間核 1) 新営工事	(会査」)は下表を原則とし、監督職員と協議	着すること。		放除状 ○
	<ul><li></li></ul>	<ul> <li>○CCA 処理木材</li> <li>○せっこうボード</li> <li>○0.1%を超えて石線を含有するもの</li> </ul>			1) 新昌工學	構造	検 査 工 程		□ (映析   ○
		<ul><li>ひ素・カドミウム含有せっこうボード</li></ul>			※ 延べ面積が500㎡を超えるもの		1. 基礎配筋完了時 2. 木軸組完了時 3. 断熱施工完了時		杭の施工法
	特別管理座業廃棄物	廃石線(除去作業に使用した保護具及び袋生材を含む)	特記24.6による 要・ 不要		2) 改修工事 ・ 躯体の改修及び補修が工事に含まれ	れ、仕上げ工事により品質の確認が困難と	ご予想される場合は、		
		- 廃油	要・不要		改修・補修工法の施工完了時に行う				
		- 廃酸、廃アルカリ ・ダイオキシン含有廃棄物	要 不要		仮設足場撤去前に新営工事に準じて	で行う。	は死亡 アぶてイング 横口 は、		セメントミルク工法 支持地盤の深さ ※ 図示 (標在4.3.4) 支持地盤置削深さ アースオーガー ※ 1.5m m
	・特殊な建設副産物	· 70v	要不要	(1) 工事の下請負	<ul> <li>発注者が必要と認めた工程(別途指:</li> <li>受注者は、下降負に付する場合に</li> </ul>	示による)  は、次の各号に掲げる要件をすべて満た	さなければな		支持地盤根入深さ 杭 ※ 1.0m以上 m
		<ul><li>・ハロン</li><li>・ 煙感知器(イオン化式)</li></ul>	要 不要		らない。				特定埋込杭工法 プレポーリング拡大根面め工法 (欄仕4.3.5) 緩手 ※ アーク溶接 無溶接軽手 (工法 ) (標位4.3.6)
		- 大フッ化硫黄 (\$F6) f x	要 不要			総合的に企画、指導及び調整するもので 競争参加資格者である場合には、指名停			杭頭の処理 ※ 所定の高さに切りそろえる 図示 (欄仕4.3.7)
		PFOS - 特定化学物質 ( )	要 不要 要 不要		ないこと。			<ul><li>⑤ 砂利及び砂地業</li><li>⑥ 拾コンクリート地業</li></ul>	厚さ ※ 60mm mm 図示 (標仕4.6.3) 厚さ ※ 50mm 60mm 図示 (標仕4.6.4)
⑤ 材料の品質等	1 本工事に使用する材料・機材等のうち、	特定のものが特記された場合は、設計図書に	(1.4.2)		<ol> <li>下請負者は、当該下請負工事</li> <li>受注者は、工事を下請負に付する</li> </ol>		用すること	7 床下防湿層	範囲 ※ 図示 (標性4.6.5)
	規定するもの又はこれらと同等以上のもく	のとする。ただし、同等以上のものとする場合は、	(1.4.2)		とする。	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		8 地盤改良 (9) 六価クロム溶出試験	工法 ※ 國示 ・
	あらかじめ監督職員の承諾を受ける。 2. 「評価名簿による」と特配されたもの!	については、国土交通省大臣官房官庁営績部監修		② 報告書	<ol> <li>施工体制台帳及び施工体系図</li> <li>下槽負業者と契約締結後速や</li> </ol>	かに、施工体制台帳及び施工体系図各18	<b>基を監督職員に提出すること。</b>		地盤改良工事等でセメント及びセメント系国化材を使用する場合は、六個クロム浴出試
	「建築材料・設備機材等品質性能評価事業	業建築材料等評価名簿(令和 2 年版)による。			2) 施工体制台帳及び施工体系図	は工事現場に備えるものとし、現場表示			線要領により、試験を実施し試験結果(計量証明書)を監督職員に提出する。 配合設計段階 検体
	<ol> <li>本県に本店、支店、営業所を有するメー</li> <li>化学物質を放散する建築材料等</li> </ol>	一カー製品及び可能な限り県産材を使用すること。			<ol> <li>主要機器資材メーカー報告書 使用する主要機器資材メーカ</li> </ol>	カー報告書 1 部を監督職員に提出すること		GQ 64.000A	施工段階 按体 級前種類 ※ 50295A - 50345 - (標性表.2.1)(標性表.2.1)
	1) 建材・施工材の使用材料の選定に	おいては、ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合			3. 技能士報告書			⑩ 鉄筋等	銀所建筑 ※ SD299A SD345 (操仕5.2.1) (存在数5.2.1) 鉄筋の継手 ※ 重ね細手 ガス溶接継手 (標仕5.3.4) (標仕5.5.3) (標仕5.5.2.3)
		hに少ないものをJISまたはJAS等を参考に適切に選 は量はF☆☆☆☆を順則とし、該当する材料等がな			本章第6項で技能士が適用さ 4. 再生資源利用計画書(実施書)、再	れた場合は、報告書 1 部を監督職員にす 生資源利用促進計画書(実施書)	<b>\$</b> ∈ <b>と</b> 。		既製コンクリート核の核原補途 ※ 図示 基礎乗のあば5筋の径及び間隔 ※ 図示 ・ 径 mm、間隔 mm (標在 各部配筋参考図1.4)
	い場合は、施工面積に十分注意した	上でF☆☆☆を使用すること。			工事完了後「建設副産物情報	喉交換システム」(COBRIS入力システム)に			基礎束のあばら筋の径及が関隔 ※ 図示 径 mn、間隔 mn (課任 各部配筋参考図1.4) 基礎柱型師の帯筋の径及び関隔 ※ 図示 径 mn、間隔 mn (課任 各部配筋参考図2.2)
		条性有機化合物を放散しないか、拡散が極めて少  揮発性の可塑剤を使用しているものとし、ホルム			り、入力したデータを提出す の承諾を得た上で、紙による	する。なお、デ <del>−</del> タの提出が困難な場合は 5.提出とする。	1、監督職員		
	アルデヒド放散量はF☆☆☆☆を原	「則とすること。			5. 施工計画書(監督職員の承諾を受け	ナたもの)		① コンクリート	環の貫通孔の位置、径、補油方法等 ※ 図示 (標性 各部配務参考図7.1 7.2) 設計基準速度 ※ 21N/mm2 N/mm2 (標性6.2.2)
		接着剤その他の化学製品の選択及び取扱いに当た た化学物質等安全データシートの内容を把握する				H画書をとりまとめ、完成時に成果品の━ 去については監督職員の指示による。	一部として監		レディーミクストコンクリートの種別 ※ I類 ・ I類 (標件6.2.1) (標件表6.2.1)
	とともに、現場に常備し、記載内容	8の周知徹底を図ること。		13 工事の一時中止	1. 工事の一時中止に係る計画の作成				コンクリート創材の位置及び新面寸法の許容差 ※ 標仕表6.2.3による (標仕6.2.5) (標仕を6.2.5) は セメント及び混和材料の種類 ※ 普通ポルトランドセメントまたは混合セメントのA種 (標仕6.3.1)
	<ol> <li>接着剤・塗料等の使用に当たって 適切な乾燥時間をとること。また、</li> </ol>	には、使用方法や使用量を十分に管理し、 施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内			契約書第20条の規定によりエ	工事の一時中止の通知を受けた場合は、中			混和剤 ※ 標仕6.3.1(4)(a)による・・
	に放散した溶剤成分等の希釈を図る	5 <b>2 </b>				る計画「基本計画書」を発注者に提出し、月 上時点における工事の出来形、職員の体制		② 型枠等	
	<ol> <li>使用する材料については、JIS Z 72531 の伝達方法-表示ラベル,作業場内の表</li> </ol>	(GHSに基づく化学品の危険有害性情報 示及び安全データシート(SDS))等により確認を行い、			搬入材料及び建設機械器具等の	の確認に関すること、中止に伴う工事現場	最の体制の縮	(3) 無筋コンクリート	適用箇所 ※ 拾コンクリート 図示 (標任6.14.1)
	アスベスト含有建材を使用しないこと。					事現場の維持・管理に関する基本的事項を :、工事の続行に備え工事現場を保全する			
	<ol> <li>「青森県リサイクル製品認定制度」にあり新商品事業」により認定された新商品</li> </ol>	基づく認定リサイクル製品及び「レッツbuyあおも 品の体制について		(4) 完成時の提出図書等	1. 完成時の提出図書 契約内容説明		(1.7.1∼3)		
		の認定及び使用の推進に関する条例」(青森県リサイ		0 ,		提出図書等	部数 備 考	① ##	使用する材料は、部材リストによる図示及び特配による指定並びに木標仕各革の規定による。 (4.1.1)
	クル製品認定制度)第9条第1項の規 優先使用指針」に基づき工事が実施さ	R定により制定された、「青森県認定リサイクル製品 されるトラに終めること			完成写真(改修工事の場合は着工前を左、	完成写真を右に入れたもの)	※ 4部 〇2郎 - 電子納品	*	ホルムアルデヒド放敗量 (4.1.3)   AS・JIS規格品   ※ F☆☆☆品等木標仕(4.1.3(1)(7)及び(4.1.3)(1)(4)による
		れるように対めること。 Macは、監督職員の指示する様式に必要事項を記入			工事写真 完成図 ※ 二つ折り製本			**	その他の材料 ※ 上記規格品に準する 図示
	し、公衆の見やすい場所に掲示する。	こと。			※ A4判二つ折り製		※ 1部 <u></u> 1部	造 ② 防腐・防蟻処理	○ 防腐・防蝎処理 (4.2.1)
	<ol> <li>認定リサイクル製品若しくは認定 工事完了後、監督職員の指示する様。</li> </ol>	された新聞品を使用した場合は、 式に必要事項を記入のうえ提出すること。			※ CADIこよるSXF(P2	製本(折りたたみ→A4) :1)形式、オリジナル形式、及びPDF形式	1部 ※電子納品	I	防債・防備処理が不要な樹種 栗利の加圧注入(保存処理性能区分 K2 K3 K4)  ② 薬剤塗布 (※ 木標任(4.2.1(か)①~⑤による ) ボード原料接着剤への薬剤混入
⑥技術士		14 MA 60 MA 700	(1.5.2)			なび特記仕様書を1つのPDFファイルにまと 3Fファイルフォルダに格納)	- 80	*	<ul> <li>・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理 木標仕(4.2.2(ア))による 木標仕(4.2.2(イ))による ・</li></ul>
	工 事 種 別 仮設工事	技能検定帳理 技能検定作業 とび とび作業			※ 施工図	ュ・ショコルンボルブに相例)	1部 ※電子納品		地盤の土壌の防螺処理 使用する薬剤( ) 使用量( ) (4.2.3)   基礎外周部の換気孔 ねこ土台 換気孔 (4.2.4)
	鉄筋工事	鉄筋能工 鉄筋組立作業			※ 原図	※ 完成図 ・ 施工図	1 部		小屋妻換気 換気方法 ※ 図示 木樨仕(4.2.4(3)(a))による 木樨仕(4.2.4(3)(b)による
	コンクリート工事	型枠店工 型枠工事作業 コンクリート圧送在エ コンクリート圧送工事作業			施工計画書(工事期間中に監督職員の承請 承認図	おと文けたものをとりまとめたもの)	1部 2部		換気孔の大きさ ※ 図示   防火板優処理   接合全物   接合具 (4.3.3)
	鉄骨工事	鉄工 構造物鉄工作業			保全に関する資料(標仕(1.7.3)(a)に示す	(内容)	※ 2部・部		, value
		とびとび作業			工事関係資料 その他監督職員が指示する書類		1部   ※一部電子網品 監督職員の指示による		
				1				1 1	

株式会社 八洲建築設計事務所	─級建築士284561号 鈴木雄二		相馬・岩木合同森林事務所新翁	۸ — 01	
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			特記仕様書(1)		
	1 1 1	1	SCALE NON	DATE 20	021.12

章 項目	特 記 事 項		項 目	特 記 事 項	章   項	E 14 E 4 1A
① ## ⑥	使用する材料は、節材リストによる図示及び特配による指定並びに本富の規定による。 ボルトの座金の種別 引張り広カ用 A種 B種 ② C種 D種 E種 F種 G種	(5.2.2) (5.2.4) (表5.2.3)	① 一般事項 ② セメントモルタルによる		3) (標仕表11.1.1) 1 防火戸 .2) (標仕11.3.2) (3)	防火戸の指定 ※ 図示 (集仕16.1.3) 自動間機構との連動 ヒューズ装置 熱感知器 煙感知器
**	せん断応力用 H種 I種 ○ J種 K種 L種	(5.2.4) (表5.2.4)	陶磁器質タイル張り	★田油にトス 形状 吸水率による区分 釉 役物 色 <sub>野湾 湯は低 薬疹薬</sub>	2 見本の製作	等 建具見本の製作及び特殊な建具の仮組 建具表による (機仕16.1.4)
組②木材の加工機	世口及び継手の工法 ※ 図示 JASS11木工事 (ただし柱等には切り込みをしないこと) ドリフトピンの孔径 ※ ピン怪と同径	(5. 4. 2) 9 (5. 4. 3)		I類   I類   I類   I類   II	建 3 防犯建物部 ④ アルミニウ	ム製建具 外部に面するアルミニウム製建具の性能等級 - A種
法	表面仕上げ	(5.4.4) (表5.4.3~7) イ		床 内装用 100角 ② ・・・ ② ・・・ ② ①	具	<ul> <li>○ 防容ドアセット・防容サッシ 適合性の等級 ○ T-2 T-3 T-4</li> <li>○ 断熱ドアセット・断熱サッシ 断熱性の等級 H-1 H-2 ○ H-3 H-4 H-5</li> </ul>
· ·	丸太材(工法 機械加工 手加工) (種別 A種 B種 )	, ,	.	試験張り 見本焼き 試験張り 見本焼き	(標仕11-2-2)	建具の枠の見込み寸法 ※ 図示(建具表による)
構 ③ 搬入及び建方	○ 木材保護塗料塗り       ○ アンカーボルトの埋込み 保持、埋込み工法 ・ A種 ○ B種	(5. 5. 3)	3 接着剤による陶磁器質		) (標仕表11.2.3) (標仕11.3.2)	<ul> <li>● 網戸等 網の材理 ※ 合成樹脂製・ガラス機権入り合成樹脂製・ステンレス (SUS316) 製 (優世16.2.3</li> <li>● シャッター 理別 建具一体型 後付け</li> </ul>
造 系	埋込み深さ ※ 図示  ③ 基礎天婦及び柱意均しモルタムの仕上げ ② 無収縮モルタル(厚さ ※ 20m程度 ) セルフレベリング!	10mm (5.5.4)	タイル張り	+田油ニトス 形状 吸水率による区分 釉 役物 色 エオ 温口板 エジョ	(38.2.11.11.1)	スラット アルミ製 塗装鋼板 雨戸 鏡板等 アルミ製 塗装鋼板
<u> </u>	建力精度 建入れ直し後の建方精度の許容値 ※ 1/1000     各種工法 ※ 図示	(5, 5, 6) (5, 5, 7~13)		施工護所 区分 ・寸法 (m) 1類 1類 1類 1類 無精 有 特注 苦 抗性 化分化		断熱性の等級・アルミニウム材表面処理 屋外・ B-1種 ① B-2種 屋内 C-1種 ① C-2種
*	熱橋を形成する位置に設置する接合金物 現場発泡断熱材 ※ A種1 (厚さ ※図示)	(5.5.8) (20.1.2)				結漏水の処理方法 ※ 図示
④ 軸組、小屋組、床組	構造材を仕上げ材として用いる場合の釘打ち 題し釘打ち 釘頭埋め木 つぶし頭釘打ち 釘頭頭し 各部位の部材は、部材リストによる圏示及び特記による指定並びに本幕の規定による。	(5, 5, 9) (5, 6, 1~5, 9, 9)		試験張り 見本焼き   試験張り 見本焼き   シーリング材   ※ 図示	(標仕11.3.4)	水切り板、ぜん極等 ※ 図示 内付け建具の止水 ※各建具製造所の指定する方法
及び壁	○ 火打土台         ● 鋼製         木造           ○ 火打梁         ● 鋼製         木造	(5. 6. 2) (5. 7. 8)	① 適用範囲	次に該当する場合の工法は木標仕によらず建築基準法の構造計算規定に基づき安全性が確認され	(14.1.2) 5 樹脂製建具	, 外部に西する樹脂製建臭の性能等級 A種 B種 (標仕16.3.2) (標仕表16.3.2) (標仕表16.3.2) (標仕表16.3.2) 防音 ドアセット・防音 サッシ 送音性の等級 T-1 T-2
	床東	(5.8.2)		たものとし、図示による。		断熱ドアセット 断熱サッシ 断熱性の等級 H-4 H-5
	- 適用箇所 床荷重条件 仕様 設置方法 - 木製床束	12	ŧ	高さが13m又は軒の高さが9mを超える建築物 強風区域内における建築物		ガラス ※ 極層ガラス
	● 倒製床束         構造図による         メーカー仕様による           ・ 樹脂製床束         ・	极	1	工法 建築基準法に基づき定する風圧力及び積蓄荷重に対応した工法であることを明記した施工計画書を 監督職員に提出すること。		建具の枠の見込み寸法 ※ 図示(建具表による) (標在16.2.4) 表面色 ※ 標準色 特注色
	構造用面材による味組	(5.8.7)	t	建築基準法に基づき定められた区分等		水切り板、ぜん板 ※ 図示 · (欄任16.3.5) 内付け建具の止水
	大臣認定討力壁 材料工法 ※ 図示	(5.9.9)	•	基準風速Vo= ( 30 ) m/s 地表面相度区分 ( I ◯II II IV )	6 鋼製建具	・ 簡易気密型ドアセット ※ 各建具製造所の指定する方法 (標仕表16.2.1) (標仕表16.2.1) (標仕表16.2.1)
1 材料	使用する材料は、部材リストによる図示及び特記による指定並びに本章の規定による。 座金の種別 引張り応力用 A種 B種 C種 D種 E種 F種 G種	(6.2.4) (6.2.4) (\$6.2.3)		精雷医分 青森県建築基準法施行細則第11条の2 青森市建築基準法施行細則第33条		外部に高する類裂建具の耐風圧性 \$-2 \$-3 防音ドアセット 防音サッシ 適音性の等級
	せん断応力用 H種 I種 J種 K種 L種 床書き原寸図	(6.2.4) (表6.2.4) U	`	○ 弘前市建築基準法施行線則第17条		- 断熱ドアセット・断熱サッシ 適音性の等級 鋼板 (欄仕16.4.3・4) (欄仕を16.4.7
6 2 木材の加工	孔あけ加工 ポルト孔の径 ※ 木樨仕表6.2.1及び表6.4.1による	(6.4.5)	② 下地及び下華	八戸市建築基準法施行銀削第18条 下書材料 ※改覧アスファルトルーフィング下書材 (一般タイプ) ○アスファルトルーフィング940	(14. 2. 2)	材 料 めっき付着量 鋼板類の厚さ
相	ドリフトピンの孔径 ※ ピン径と同径 表面の仕上げ 集成材 (種別 A種 ※ B種 )	(6, 4, 6)	③ 金属板葺	金属板の種類及び厚さ (14 ※	14.3.2) (表14.3.1)	JIS 6 3302 (溶液量配めつき調板)
橋	製材(工法 機械加工 手加工)(種別 A種 B種 C種 ) 木材保護塗料塗り	(標仕18.13.2)		板及びコイルの種類	7 鋼製軽量延	選集 - 商場気密型ドアセット
法 3 搬入及び建方	アンカーボルトの埋込み 保持、埋込み工法 A種 B種 埋込み深さ ※ 図示	(6.5.3)				防音ドアセット   防音サッシ   遮音性の等級   ビニル被産解板の適用   ※ 図示 (鑑典表による) (様仕16.5.2)
Ni III	基礎天端及び柱彦均しtil9Aの仕上げ 無収縮tA9A(厚さ ※ 20m程度 )	(6. 5. 4)		厚 さ (nm) ※ 図示		カラー領板の適用 ※ 固示(建具表による) 召合せ、様小口包み板等の材質 ※ 類板 ステンレス類板 アルミニウム合金
<b>構</b> 造	建方精度 建入れ直上後の建方精度の許容値 ※ 1/1000 各種工法 ※ 図示	(6, 5, 7) (6, 5, 8~17)		国定釘等の材質 ※ 図示		鋼板の厚さ ※ 標仕(表16.5.1)による (標仕16.5.4)
*	熱核を形成する位置に設置する接合金物 現場発泡断熱材の博類 ※ A種1(厚さ ※図示) 構造材を仕上げ材として用いる場合の釘打ち 即し釘打ち 釘頭埋め木 つぶし頭釘打ち 釘頭現し	(6.5.9) (20.1.2) (6.5.10)		専門工事業者 ※ 青森板金工業組合の会員施工業者又は監督報員の系路する業者 ・	(14.3.2) 8 ステンレス	鋼板 (屋内) ※ SUS430, SUS430J1, SUS443J1, SUS304
工 4 軸組、小屋組、床組	各部位の部材は、部材リストによる図示及び特記による指定並びに本章の規定による。	(6.6.1~3)		屋根葺形式及び工法		表面仕上げ ※ 性仕上げ ・ 図示(建具表による) (標在16.6.0) ステンレス領板の曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ (標在16.6.5)
事 及び壁	火打土台 鋼製 木造 火打造 鋼製 木造	(6. 6. 2) (6. 7. 8)		屋根書形式         工法等           ・平葺(一文字葺)         はぜの作り方 ※固示	(14.3.4) ② 木製建具	建具材の加工、組立時の含水率 A種 ※ B種 C種 (標仕16.7.2)(標仕表16.7.1
		(6, 8, 2)		心木あり瓦棒葺 溝板及び针77°の留付け方法 (鋼板以外の板) ※ 木郷仕14.3.5。(3) (c)による	(14.3.5)	<ul> <li>⑦ フラッシュ戸(材料・寸法等)</li> <li>※ 図示されたもの以外は欄仕(16.7.2)(2)及び(16.7.3)(1)による</li> <li>(傷仕16.7.2)(復仕16.7.3)(1)による</li> <li>がまち戸(かまち、鏡板の棚種)</li> <li>※ 図示(選具表等による)</li> <li>(傷仕16.7.2)(2)及び(16.7.3)(1)による</li> <li>(傷仕16.7.2)(2)及び(16.7.3)(1)による</li> </ul>
	· 木製床来			夏神の間隔 ※ 図示 権板の材質 ※ 図示		- ふすま(上張りの種類) - 鳥の子 新島の子 ビニル(根・霊花紙 (神人等の要紙) (欄仕16.7.2) (欄仕を16.7.3 - ふすま様のカシュー樹脂液回数 ※ 2 同 3 同 (欄仕16.7.4) (欄仕表し.7.10
				心木なし瓦棒葦 屋根の流れ方向に平行な壁との取合い	(14.3.6)	見込み寸法 ※ 図示(建員表等による) (標仕16.7.3)
	・構造用面材による床組	(6.8.7)		雨神あり (※ 木標仕14.3.6 (4) (4) (a)による ) 雨神なし (※ 木標仕14.3.6 (4) (4) (b)による )	① 建具用金物	建具用金物の仕様 ※ 建具製作所の仕様による (福仕16.8.1) 全物の種類及び見え掛りの材質 ※ 福仕(表16.8.1)による ※ 建具表による (機仕16.8.2)
1 材料	使用する材料は、部材リストによる図示及び特記による指定並びに本章の規定による。	(7.2.2)		- 検用	(14.3.7)	構能製建具に使用する丁香 ※ 標性(表16.8.3)による 建具表による 振り玉等の取付位置 ※ 四示 Ⅰ.0m (福仕16.8.3)
. 1914	座金の種別 引張り応力用 A種 B種 C種 D種 E種 F種 G種	(7. 2. 4)		① 立平唯 吊子、各部の紅の質付け間隔 ※ 図示	(14, 3, 8)	<ul><li>マスターキーの製作(AD-1のみ) (標性16.8.4)</li></ul>
7 2 搬入及び建方	せん断応カ用 H種 I種 J種 K種 L種 アンカーポルトの埋込み 保待、埋込み工法 A種 B種	(7.5.3)		雪止め 特殊工法 ※ 容製造所の使用によるもの	11 自動ドア駅	<ul><li>② 2回総数 ※ 3本1組 (カギ箱 ※ あり ② なし )</li><li>□ スライディングドア用自動ドア間用装置の性能値 SSLD-1 SSLD-2 DSLD-1 DSLD-2 (標在16.9.2)(標在表16.9.1)</li></ul>
粗	埋込み深さ ※ 図示 基礎天織及び柱底均しモルタルの仕上げ 無収縮モルタル (厚さ ※ 20mg程度 )	(7, 5, 4)	4 EN	といの材質 金属板 錦板 硬質塩化ビニル樹脂	(14. 8. 2)	- スイングドア用自動ドア開閉装置の性能値 SWD-1 SWD-2 (標仕16.9.2) (標仕表16.9.2)
보 T	建方精度 建入れ直し後の建方精度の許容値 ※ 17/1000	(5.5.6)		とい、谷といの種類及び板厚等 ※ 図示 硬質塩化ビニル製集水器及びあんこうの形等の指定 ※ 図示	(表14.8.1)	開閉方法
法 3 土台、床枠組、壁枠組、	各種工法 ※ 圏示 各部位の修材は、節材リストによる圏正及び特配による指定並びに本幕の規定による。	(7. 5. 6~7) (7. 6. 1~7. 9. 1)	1 ラス系下地	材料		光電スイッチ 電波スイッチ タッチスイッチ 押しポタンスイッチ
エ 小屋及び屋根 事	各種工法 ※ 國来 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(7.7.2)		種 別 種類及質量 (㎡)	(標仕15.2.4)	ペダルスイッチ 多機能便所スイッチ 凍害防止装置 ※ 図示
	適用簡所 床荷重条件 仕様 設置方法	03	<b>"</b>	- 直張リラスシート下地 - 通気構造二階下地 ※ 2 博波形ラス700	12 自閉式上吊	リ引戸装置 性能 ※ 標仕(表16.10.1)による ・ (標仕16.10.3)(標仕表16.10.1)
		左		- 通気構法単層下地 ※ 2種波形リブラス800又は2種防水紙付きリプラス800	13 重量シャッ	9 シャッターの種類 ・一般重量シャッター 外屋用防火シャッター (耐温圧性能: N/ml) (標仕16.11.2) (標仕表16.11.1)
	- 樹脂製床束		,	直張りラスモルタル下地		開閉機能による種類
<ol> <li>表面仕上げ</li> </ol>	● 表面仕上げ(機械加工) A理 ※ B種 C理 D種	(10.1.3) (表10.1.1)		換気口部の防水処理 ※ 木標性11.4.3 (2) (2) による 外張り断熱工法で断熱材の上に胴縁を施工する形式の通気工法		シャッターケース (防火、防煙以外のもの) (標位16.11.3) スラット及びシャッターケース用鎖板 材質 JIS G 3302 (溶液亜鉛的のき鎖板)
8 _	含水率 ※ A種 (木樨仕10.2.2(3) (4) の場合は14%以下) ※ B種	(10.2.1) (表10.2.1) エ	:	ステープルの形状及び寸法 リブラス ※ L925T - S以上		- JIS G 3312 (塗装浴瓶559e7%ミラルー亜鉛合金めっき
* ② 材料	使用する材料は、部材リストによる図示及び特記による指定並びに本章の規定による。 造作材化粧面の釘打ち ※隠し釘打ち 釘頭埋め木 つぶし頭釘打ち 釘頭現し	(10. 2. 2) (10. 2. 4)	2 木質系セメント板	波形ラス	(標仕15.2.5) (4) 軽量シャッ	めっきの付素量         ※ 212又はF12           ター         開閉形式         ※ 手動式         上部電動式 (手動併用)         (傷仕16.12.2) 傷仕表16.12.1
事 ③ 防腐・防蟻・防虫処理	耐燥性処理(木材保護塗料塗り)  ① 防腐 防蟻処理 (適用簡所 ※ 図示 )	(10.3.1) (標仕18.13.2) (4.2.1)	3 小舞下地	材料の種類	(標仕15.2.6)	耐風圧強度 ※ 製造所の規定による · ( ) N/㎡
② № № № № № №	● 防腐・防縄処理が不要な根種         薬剤の加圧注入(保存処理性能区分         K2         K3         K4         )	(4-2-1)		小質性         まだけの割り材         Lのだけの割り材         Lのだけの丸竹           小質機         しゅろ         麻         わら縄		スラット     構作16.12.3)       材質     めっき付着量   お炊
	- 防虫処理	(10. 3. 2)	4 木ずり下地	木ずり用が帽振の樹椿等 ※ 杉、心虫り材 図示	(標仕15.2.7)	JJIS G 3312(連集高程重能めっき顕複又は顕帝) ※ 206、F06 インターロッキング形
④ 各部回り ⑤ 外壁通気工法下地	各部位回りの部材は、部材リストによる図示及び特記による指定並びに本章の規定による。 精雷地の場合の下地構造	(10. 4. 1) ~ (10. 10. 7) (10. 8. 2)	⑤ モルタル塗り	・ 既謂合モルタルの使用   ・	(標仕15.3.2) 15 オーバーへ	- 2.55 (2.31%(衛長務後基本)やMVLNA含金のできるが無等)         ※ A290         オーバーラッピング形           多式及び機構等         (優仕16, 13, 2) (優仕16, 13, 2)
	工法種別 補強方法 補強高さ (ns)			床目地 工法 ※ 押し目地	(標仕15.3.5)	対対
	<ul><li>● 健選条同様工法 ※木標仕10.8.2(7) (h) による</li><li>- 機通条同様工法 ※木標仕10.8.2(7) (i) による</li></ul>		6 せっこうブラスター塗り	外壁タイル張り下地の均しモルタルの検着方は数 上塗り	(標仕15.8.2)	※ スメールメイブ 125 ※ パランQx式 スタンダード形 ※ 溶融亜鉛めっき鋼板
6 和室の造作	· 柱の背割処理	(10.10.1)	7 しっくい塗り	材料 現場調合しっくい 既調合しっくい(製造所: 種類: )	(標仕15. 10. 2)	7%にか34/7" 100 チェーン式 ローヘッド形 ステンレス領板 774/5"-"5 78/47" 75 電動式 ハイリフト形
1 FRP系塗膜防水	ルーフドレン FRP系坐膜防水用ルーフドレン 錆鉄製	(11. 2. 2)		下地 木ずり 小類主壁 せっこうラスポード せっこうボード 調合及び塗原 木ずり下地の場合 ※標仕表15.10.1 図示	(標仕15.10.5)	- 50 パーチカル樹
	根太掛の連額及び寸法 ※ 図示	(11. 2. 4)	8 小舞壁塗り	・小類主壁下地の場合 ※標仕表15.10.2 - 國示 のりの種類	(多 ガラス	ガラスの厚さ・構成等については建具表により、その他ガラスの性能は下記による。 (標件16.14.2) ガラスの種類 特性 1 特性 2 係等(特性種類)
9   防	防腐防蝎処理及び防虫処理 ※ K2 下地合板			土物壁 ふのり ※ つのまた ぎんなんそう (鉄杏草)	(標仕15.11.2)	// / / / / / / / / / / / / / / / / / /
1. 1	種別   接着の程度   厚さ   防虫処理 - 姜板の根種名   留付け間隔   横油用台板   ※ 特類   ※ 12mm			砂壁 ※ ふのり つのまた こんやくのり にわか 合成樹脂系混和剤		速化ガラス         I類         工類          佐拳特性           熱療吸収板ガラス         1 様         2 様          日射熱型限率
*				色土の種類 ※ 図示 色砂の種類 ※ 図示		金幣板以成刀ラス   1/種 2/種
水 工 事	下地用合板 ※ 1類 ※ 12m	l l		参厚 ※ 標仕表15.11.8による	(標仕15.11.4)	熱線反射ガラス 1種 2種 3種 A 類 B 類 日射筋遮蔽性、耐久性
* *	下地合板の上の防火板 種類 ※ ケイ酸カルシウム板 (厚10mm)					
* I	下地合板の上の防火板 種類 ※ ケイ酸カルシウム板(厚IOm) 防水層平場の勾配 ※ 1/100以上 水掛り試験			工程の種別 ※ A種 ・ B種 土物仕上げの工法	(標仕15.11.5) (標仕15.11.7)	ガラス型の材 厚 さ ( ) 注風の時間 材 留
※ エ * * ② シーリング材	下地合板の上の防火板 種類 ※ ケイ酸カルシウム板 (厚10ms) 防水層平場の勾配 ※ 1/100以上	(11.3.2)		工程の種別 ※ A種 ・ B種		ガラス世の材 厚 さ ( ) 建具の種類 材 質 アルミニウム製 ○ ガスケット ( ※ グレイジングチャンネル形 ) ○ シーリング材
※ エ * * ② シーリング材	下地合板の上の防火板 種類 ※ ケイ酸カルシウム板(厚10ms) 防水展平場の心配 ※ 1/100以上 水後りは粒 シーリング料の種類(記号) ※ 木幅性(11.3.1)による。 メーカー仕様による。 施工振所 ※ 図示 ・ ・ ※ 図示 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(11, 3, 3)	8 +1-*****+1-+*	工程の種別 ※ A種 8種 土物仕上げの工法 ・ 土物サ上げ( ・ 水ごね土物 1 T法 ・ 水ごね土物 2 T法 ・ のりさし仕上げ工法 ・ のりごね仕上げ工法) ・ 砂壁仕上げ工法 ・ 切返し仕上げ工法 ・ 大連みがき仕上げ工法 ・ 大連れ上げ 5 大連などき ・ 大連などき ・ 大連ながき ・ 大連ながき ・ 大連などき ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(標仕15. 11. 7)	接具の種類
<ul><li>※</li><li>② シーリング材</li><li>3 防水デーブ等</li></ul>	下地合板の上の防火板 種類 ※ ケイ酸カルシウム板 (厚10m) 防水原平場の心配 ※ 1/10以上 水板り板路 シーリング材の種類 (記号) ※ 木橋仕(11.3.1)による。 ※ 上海 日地寸法 ※ 水塚吐11.3.3(1)(7)~(7)による。 ※ 木塚吐11.3.3(1)(7)~(7)による。 ※ 木塚吐11.3.3(1)(7)~(7)による。 ※ 木塚吐11.3.5(1)(7)~(8)ではる。) ※ 高級自動を地位数(木橋吐11.3.5(2)(7)(a)~(e)による。) 高版高級系がテープの幅 ※ 55の以上	(11.3.3) (11.3.5) (11.4.2)	8 任上巻材仕上げ	工程の理別 ※ A種 9種	(標在15.11.7) (標在15.11.6) (養標在15.6.1)	接具の種類 材 質  アルミニウム製 ② ガスケット ( ※ グレイジングチャンネル形・ ) ② シーリング材
	下地合板の上の防火板 種類 ※ ケイ酸カルンウム板 (厚10ms) 防水原平場の心配 ※ 1/100以上 水後り試験 シーリング材の程類 (記号) ※ 木幅仕(11.3.1)による。 メーカー仕様による。 銀工物所 ※ 因示 目地寸法 ※ 水極仕(13.3(1)(7)~(7)による。 シーリング材の推着試験 ※ 前面背接着性試験 (未離仕11.3.5(2)[7](a)~(e)による。) 而函数格防水デーブの幅 ※ 50m以上 100m以上 バルコニー手すり ※ 本極仕(1.4.3(9)(3)~5による。 固定方法 ※ 原源	(11.3.3) (11.3.5)	8 仕上型材仕上げ	工程の種別 ※ A種 S種 生物性上げの工法 ・ かいました ・ 水ごね主物 1 工法 ・ 水ごね主物 2 工法 ・ のりさし仕上げ工法 ・ のりごね仕上げ工法 ・ のりごね仕上げ工法 ・ のりごね仕上げ工法 ・ 切返し仕上げ工法 ・ 大連みがき仕上げ工法 ・ 大連みがき仕上げ工法 ・ 仕上者のの呼び名、仕上げの形状及び工法 ・ ※ 固示(仕上歌による) (郷仕15.6.2)	(標仕15. 11. 7)	接具の種類 材 質  アルミニウム製 ② ガスケット ( ※ グレイジングチャンネル形・ ) ② シーリング材
	下地合板の上の防火板 種類 ※ ケイ酸カルシウム板 (厚10ms) 防水屑中場のの配 ※ 1/100以上 水場りは始 シーリング材の種類(記号) ※ 木幅仕(11.3.1)による。 ※ 選示 目地寸法 ※ 木傷吐11.3.3(1)(7)~(9)による。 シーリング材の種類就験 ※ 筋熱胃腫薬性性腫(水腫性11.3.5(2)(7)(a)~(e)による。) ※ 50m以上	(11.3.3) (11.3.5) (11.4.2)	8 住上塗材住上げ	工程の理別 ※ A種 9種 土物上げの正法 かけさし仕上げ工法 のりさし仕上げ工法 のりごわ仕上げ工法 か受性上げ工法 が選し仕上げ工法 が選し仕上げ工法 が選し仕上げ工法 大連外がき仕上げ工法 (悪性15.6.2) (悪性15.6.2) の設置性を有する単れの適用 内裁療型性の耐質性 ※ 耐候制3種 (銀程七上型内の耐燥性 ※ 耐候制3種 (銀程七上型内の耐燥性 ※ 不振アクリルつやあり 医示	(機仕15.11.7) (機仕15.11.6) (機仕15.11.6) 17 ガラスプロ (数機仕15.6.2)	接具の建筑 材 質  アルミニウム製 ② ガスケット ( ※ グレイジングチャンネル形 ) ② シーリング材  顕 製 ※ シーリング材  ステンレス製 ※ シーリング材  板が 50をはの込む清の大きさ(76にが以、領域、おり以製建具の場合) ※ 標仕表16.14.11による ・ 図示 (様仕16.14.3) (様仕数16.14.11による ・ 図示 (様仕16.14.3) (様仕数16.14.11による ・ 図示 (様仕16.14.3) (様仕数16.14.11による ・ 図示 (様仕16.14.3) (様仕数16.14.11による ・ 図示 ・ (様仕16.14.3) (様仕数16.14.3) (様仕数16.14.3) (様仕数16.14.3) (様仕数16.14.3) (様仕36.14.3) (様仕数16.14.3) (様仕36.14.3) (様様性36.14.3) (様仕36.14.3) (様仕36.14.3) (様様性36.14.3) (様
	下地合板の上の防火板 種類 ※ ケイ酸カルンウム板 (厚10ms) 防水原平場の心配 ※ 1/100以上 水後り試験 シーリング材の程類 (記号) ※ 木幅仕(11.3.1)による。 メーカー仕様による。 銀工物所 ※ 因示 目地寸法 ※ 水極仕(13.3(1)(7)~(7)による。 シーリング材の推着試験 ※ 前面背接着性試験 (未離仕11.3.5(2)[7](a)~(e)による。) 而函数格防水デーブの幅 ※ 50m以上 100m以上 バルコニー手すり ※ 本極仕(1.4.3(9)(3)~5による。 固定方法 ※ 原源	(11.3.3) (11.3.5) (11.4.2)	8 仕上塗材仕上げ	工程の理別 ※ A種 9種 土物上げの正法 がは上げ( 水ごね土物 1 工法 水ごね土物 2 工法 のりさし仕上げ工法 のりごね仕上げ工法) 砂理仕上げ工法 切返し仕上げ工法 大連みがき仕上げ工法 (優性15.6.2) 大連仕上げの工法 ※ 図示(仕上者のおりなび工法 ※ 図示(仕上表による) (傷性15.6.2) 吸放理性を有する単材の周囲 内及湯豊本材の耐気性 ※ 耐候粉3種 指揮化上型材の耐燥性 ※ 耐候粉3種 指揮化上型材の耐燥性 ※ 新候粉3種	(標仕15.11.7) (稿仕15.11.6) 2) (表稿仕15.6.1)	

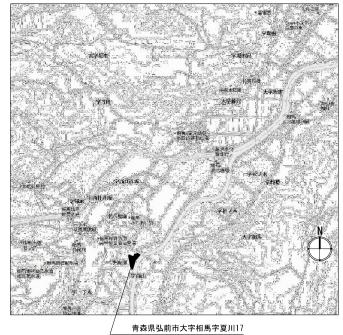
株式会社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号 鈴木雄二		相馬•岩木合同森林事務所新築工事					A — 02	02
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS				特記仕様書(2)					
			SCALE	NON		DATE	2021	1.12	



株式会社 八洲建築設計事務所	<b>一</b> 級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同	森林事務所新築工事	A — 0
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			特記仕様書(3)		
	1 1 1	1	SCALE NON	DATE 20	21.12

		1 ±				
項目	特 鼠 事 項	#	項目	特 促 事		章 項目 特 記 事 項
<ul><li>透水性アスファ ルト舗装</li></ul>	(22.7.2、3、6) 構成	22	項目	内容	対象工事区分 建 強 弱 空 背 界 別 (機考	
	材料 骨材	_		構造躯体(RC油) の貫通スリープ又は箱入れ 同上スリープ及び箱入れ躯体補強	* * * * * * *	
	・遊路用砕石 ・アスファルトコンクリート再生骨材G (表22.4.1)	*		回上スリーブ及び第入れの穴切め補修 ダクト配管等の助水貫通部補修	* * * * * * * * *	
	(種類 ・60~80 ・80~100) 試験	Hx		構造躯体(S道・580造)の鉄骨スリーブ及び補強	**	
	開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 行う 行わない	9		コンクリート権類(防水-仕上げ-断熱共) コンクリート権類のマンホール、タラップ等	**	4
	砂の粒度試験・行う・行わない	l.	_	コンクリートダクト内部仕上げ、清掃	線 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	舗装の平たん性	E   -	-AQ	地下室等二重整内の水抜管機器設置に対する躯体補強	* *	1
	※著しい不陸がないもの	"		機線設置に対する基礎及び仕上げ 機線設置のアンカー取付及び結修	*	
・プロック系舗装	(22.8.2、3) ・コンクリート平板舗装 G			機器放進のアクラー 取付及び操修 壁・天井の吹出口、吸込口、換気扇等の閉口及び補強	* * * * * * * * *	
	種類 「「」 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」			壁・天井の照明器具、配模器具、盤等の間口及び補強 同上取付用アンカーボルト、金具類の取付	*	
	- 善通平板 (N) 300角 ※60 ※秒 表面加工 ・透水平板 (P) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			ダクトスペース、パイプシャフト等の点検口及び扉		
	・保水性平板 (M) タル 洗い出し			各設備の為の床、壁、天井の点接口 外壁取付ガラリー	* *	4
	・たたき出し	建	a.	化粧用吹出吸込口	*	
	クッション村 ※砂 ・空練りモルタル 普通平板はG(再生材1料を用いた舗装用プロック)、透水平板			隠蔽ファンコイルユニット用化粧カパー 隠蔽ファンコイルユニット用吹出ロ	* * *	
	はG (透水性コンクリート) とする。 仕上がり面の平たん性		植物内の	機械室内の排水槽及び清蓋 厨房内の排水清及び清蓋	*	
	※歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の 段差は3mm以内とする。		冰	<b>厨房内の床埋込みグリーストラップ</b>	*	
				機械室、電気室のトレンチ、ピット及び査 厨房機器、実験台、調理実習台に接続する各種配管	* * * *	
	・インターロッキングブロック舗装 G 曲/#			<b>造し台(トラップ共)、吊戸棚、水切棚</b>	*	
	種類 節位 形状寸 度合 動灯 独聚 编专 (mr) 7 (20 )	1 26	もし台等	レンジフード及びダクト接続 コンクリート流し台等	* *	4
	mi2   ※普通ブロック (N) 単路 ・駅示   ※80   ※5.0 表面加工			同上排水会具	**	
	- 透水性ブロック (P)			機緒配管及び第一柄への配管接続 汚水餅、雨水樹及び個外配管	第 第 第	4
	・保水性ブロック (M)       ※普通ブロック (N)     歩行 ・図示 ※60 ※3.0	94	構等	U字倒清、L字倒满、線石類	*	
	- 透水性プロック (M) 通路			マンホール、ハンドホールの設置 化粧用マンホール、化粧用ハンドホールの充填及び仕上げ	* * * *	
	「味水性プロック(M)   連絡		·電機	屋外配管・配検用のトレンチ及び差 煙突工事一式、オイルサービスタンク用防油提	*	
			:電機 :源機器等		* * *	
				収納箱(理込み・造り付) 消火栓箱の電気投機工事用穴開補強	* * *	
	歩行者用通路に使用する普通ブロックは G(再生材料を用い た舗装用ブロック)、透水性ブロックは G(透水性コンク	消	火	送水口壁面取付部及び消火栓箱開口、開口補強及び仕上げ補修	*   •   •   •   •   •	
	リート)とする。 仕上がり画の平たん性			消火器格納総等 防煙ダンバー、進動装置(作助調整共)	* *	
	※参行に支障となる段差がないものとし、インターロッキ			勢・煙感運動建具及び防煙亜壁の運動装置、千動操作面(作動調整共)	*	
	※少行し文庫となら改差がないものとし、インターロッキ ングブロック間の段差は3m以内とする。	D5	5獎	勢・煙感知器及び連跏装置までの配管配線工事 防煙盤より連動装置までの配管配線工事	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
	舖石舖装			電動シャッター、自動ドアの制御、盤、二次側配管配線工事	*	
	種類   形状寸法   厚さ   施工方法   基層の   厚さ			同上用の一次制電源供給 昇端路内仮足場	*	
	(mm)			機械室フックの設置	*	
	図示   フラン・ト版   スペン			昇降機設置にかかる構造躯体の間口、補強及び結修 機械室の床補強	* *	
				機械窓床配管後のシンダーコンクリート打談工事及び仕上げ工事 機械窓内換気設備	**	
	クッション材 ※砂 空練りモルタル			機械室の照明設備及び点検用コンセント設備	<ul><li>選</li><li>が</li><li>が</li><li>が</li><li>が</li><li>が</li></ul>	
	仕上がり面の平たん性			羅波出防止機 昇端路内中間ピームの取付	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	-
	※歩行に支牌となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする。 ジオテキスタイル	#	<b>P</b> 降機	出入口三方枠取付用下地鋼材設置	*	
	単位面積質量 60g/m以上 厚さ(mn) 0.5~1.0			三方枠取付後の料廻り埋戻し 乗場関係機器取付後の出入口廻りの壁ならびに床の仕上工事	* *	1
	引用独立 98M/Son(10kgf/Scm)以上 透水係数 1.5×10 「cn/sec以上			ビット内理原し工事及び防水工事 界済路内の短感知器設備工事	*	
<ul><li>砂利敷き</li></ul>	(22.9.2)			ガスは日内の定位の場合で調工中 ビット内点検用コンセント設備	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
10 TO 100 C	種別 A種(施工範囲: 図示 ・通路 )			電源盤以後の二次側配管配線工事 放送、インターホン用引込配管配線工事	* *	
_	- B種(施工範囲: 図示 ・ 建物周囲その他 )			昇降路内放送用の配管配線工事		
○路面標示用塗料	路面標外用漆料はJIS K 5665 による。 種類 施工 適用 色 傾(mm) 塗布厚さ(mm)			電源、接地線の受電壁一次端子までの配管配線及び接地工事 仮設用の上下水道。ガス、電気、通信等の加入金、負担金	* * * * * *	-
	※3種1号  溶散    粉体状 【○白    ○150    ○1.0			仮設用の上下水道、ガス、電気、通信等に要する費用	* * * * * * .	
	1種G 常温 液状 100 100 2種G 加熱	я	担金等	本受電後、引渡しまでの電気料金(基本料金を含む) 本設の上下水道、ガス、通信等の引渡しまでの使用料金(基本料金を含む)	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
	G 低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料			上下水道、ガス、電気、通信等の加入金、負担金 環蔵文化財等の地中障害物調査、撤去、処分		
			事区分	建 — 建築工事 法 — 電気投保工事(技能) 弱 — 電気投保工事(弱能) 空 — 機械投係工事(空間、暖		
① 総則	建設副産物の処理にあたっては、「建設副産物適正処理推進要綱」及び「平成18年版建築工事にお	1 1	L例 資料	新 — 機械投資工事(新生) 昇 — エレベータ投資工事 別 — 別述工事 機体体に関する対象の分類がよる対象の分類がある。 (会社等に b - エロハロの事)	大阪田山が7十個から組み、野村田舎上原郷」、地のしがあるカナナにより不然ナ	
	ける建設副産物管理マニュアル・同解説 (国土交通省) 」によること。また、関係法令等に基づき適正な 手続き及び処理をするとともに、再資源化により得られた建設資材の積極的な活用に努めるものとする。		V 1811	構造体に関する耐震安全性の分類が I 類以外の建築物で、地域等によって区分Bの骨を 受けた場合に限り使用できる。 (1) アルカリ総豊が 0 kg/n以下であることを配合計画書により確認	で使用できるを行ない場合、監督権員と協議し、次のい9 れかの方法により承諾を	
<ul><li>② 契約前の事前説明</li></ul>	(建設工事に係わる資材の再資源化等に関する法律(以下「建設リサイクル法」という。)第9条の規定	単業		(1) アルカリ総量が3.0kg/m3以下であることを配合計画書により確認 (2) 抑制効果のある混合セメントを使用		
	による「対象建設工事」の場合に限る。) 2015年 - 1917年 - 1918年 -	#   0	) 品質管理	構造体に用いるコンクリート用骨材の品質試験を次により実施すること。	h Z	
	建設リサイクル法第12条1項の規定による説明(書面の株式については監督職員の指示による)については、落札者は契約前に監督職員に対して行うものとする。落札者は、監督職員への説明時に交付	122		<ul> <li>(1) アルカリシリカ反応性訓験の方法は化学法(JIS A 1145) 又は迅速法(JIS A 1804);</li> <li>(2) コンクリート製造工場の選定後、運かかに品質試験実施計画書を作成し、監督報息(JIS A 1804);</li> </ul>	。 に提出すること。	
③ 産業廃棄物税	した書面と同じものを契約事務担当者に提出するものとする。	筋筋		(3) 原則として受注者の立会いのもと試料の提取を行うこと。 (4) 計国調合書の作成前に、原則として試験機関に委託し実施すること。試験の実施を (5) 試験の結果は書面により達やかに報告すること。	、6ヶ月を経過する都度及び産地が変わった場合には再試験を実施すること。	
○ 庄木炭未物位	本工事に伴って生じる産業廃棄物のうち最終処分場(中間処理船設経由を含む)に搬入する産業廃 棄物がある場合については、青森県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。なお、本工			<ul><li>(5) 試験の結果は書面により速やかに報告すること。</li><li>(6) アルカリシリカ反応性試験の結果、区分日と判定された場合は、監督職員と協議。</li></ul>	ること。	
	事において最終処分場(中間処理施設経由を含む)に搬入する産業廃棄物がある場合は、産業廃棄	[ 5				
	物税相当額を見含んでいるものである。(c 搬入する産業廃棄物がある場合は、産業廃棄物税相当額 を見含んでいるものである。	[ ]				
④ 建設副産物の処理	とりこわしにより発生する建設副産物は、以下の再資源化施設での受入れとして積算を行っている。	1				
	名称 施設の名称 施設の所在地 備考	#				
	コンクリート境 73.77sh - 2x/91 - 14境	* (3	り 材料	使用する材料は、部材リストによる図示及び特記による指定並びに木造標準仕様書各項 ホルムアルデヒド放散量		
	73.7/8+13.2/9-1-/掲 建设套生木材	事		JAS JIS規格品 ※ F☆☆☆品等 (木造標準性様書4.1.3(a)(1)及び4.1.3(a)(2)に その他の材料 ※ 上記規格品に準する 図示	よる)	
		R C	金属葺板	専門工事業者		
⑤ 再資源化等の完了	(建設リサイクル法第9条の規定による「対象建設工事」の場合に限る。)	<sub>根</sub>   ·	, =m#W	専門工事業有 ※ 青森県板金工業組合の会員又は監督職員の承諾する者		
の報告	法第18条第1項の規定による報告(書面の権式については監督報員の指示による)については、受 注者は再資源化等が完了したときは、当該報告を整督職員に対して行うものとする。	U				
6 伐木・抜根材発生情報	<ul><li>伐木・抜根材発生情報提供システム適用対象工事</li></ul>	I I				
提供システム	「伐木・抜根材発生情報提供システム」とは、発生した伐木・抜根材の発生情報をインターネットで公 表し、有用物として有効利用する一般の希望者へ提供することを目的としたものである。	-				
	伐木・抜根材が発生する場合は、樹種、部位別に分別し、1~3m程度の長さに切断、土砂等を除去					
	し、1m未満のものを含めて集積し、整然とした状態で引渡期間中現場内に保管する。現場内に保管できない場合は監督職員の指示に従う。保管に当たっては、ローブ等で固定するなど塗離、飛散対策を行い、					
	ない場合は監督裁員の指示に従う。保管に当たっては、ロープ等で固定するなど盗難、飛放対策を行い、 周辺環境に悪影響を与えぬよう注意すること。また、保管場所には盗切な表示を行う (内容は監督報員の					
	指示による)。なお、これら有用化に必要な費用は本工事に含まれている。					

株式会社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬•岩木合同森林事務所新	<b>孫工事</b>	A — 04
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			特記仕様書(4)		,, ,,
			SCALE NON	DATE 2	021, 12



案 内 図

建築機	要				
事 業	名	相馬・岩木合同森	林事務所新築工事		
計画	地	青森県弘前市大学	相馬字夏川17、19-	4	
都市計画	区域	都市計画区域外			
防火地その他知		無し			
敷地	面積	3,886.19 ㎡(畳	と記簿による)		
		計画建物1	計画建物2	計画建物3	合 計
建物质	用 途	事務所	車庫	倉庫	
				F0 00 1	

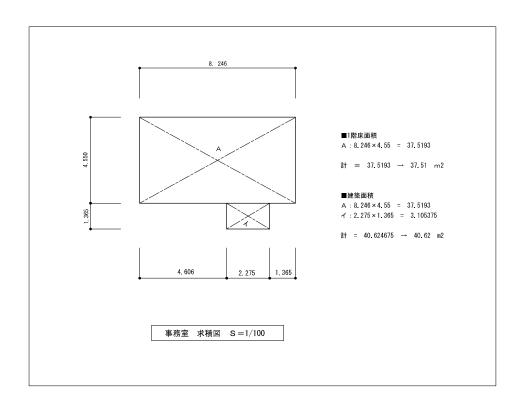
				計画建物1	計画建物2	計画建物3	合 計
建	物	用	途	事務所	車庫	倉庫	
建	築	面	積	40.62 m <sup>‡</sup>	35. 99 m²	50.00 m <sup>‡</sup>	126. 61 m <sup>2</sup>
延	床	面	積	37.51 m <sup>2</sup>	35. 99 m²	50.00 m <sup>2</sup>	123.50 m²
最	高	高	ŧ	4.25 m	4.12 m	4. 1235 m	
最	高	軒	高	3.450 m	3.450 m	3.450 m	
構	造	規	模	木造平屋建て	木造平屋建て	木造平屋建て	
					1	l	

既存水路 一 /--既存土留 +990 敷地境界線 O <sub>-190</sub> (新規舗装無し) № -90 既存舗装 523.179㎡ (CAD実測) 既存水路— (新規舗装無し) 配置図 S=1/200 **凡 例** ○+○○○ : KBMからの高低差を示す (mm)

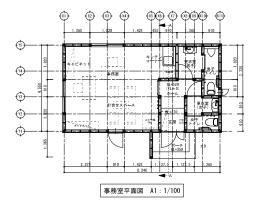
 株式会社 八洲建築設計事務所 —級建築士284561号 鈴木雄二
 相馬・岩木合同森林事務所新築工事

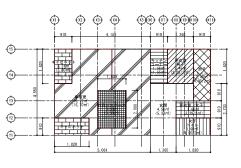
 YASHIM ARCHITECTS & BRINERS
 A — C

	内 部 仕 上	. 表										
š	室 名	部 位	床	【床高】	巾 木	【高さ】	壁	天 井	天井高	廻り縁	室名札	備考
	玄関	下地	モルタル下地	41.070			J . 石膏ボードt=12.5下地	11.044 T W. 12 . 12 . 1 . 1 .		10-17-00		
	幺 関	仕上	磁器質100角タイル張り	GL+370	磁器質100角タイル張り	H=100	ビニルクロス貼り	化粧石膏ボード t=9.5	2, 350	塩ビ製		CLTパネル:木材保護塗料塗
	ホール	下地	構造用合板 t =12下地	GL+520	木製既製品巾木	H=60	J . 石膏ボードt=12.5下地	化粧石膏ボ <b>ー</b> ド t=9.5	0.000	16 1744		CLTパネル:木材保護塗料塗
	/\ <del>-</del> /\/	仕上	長尺塩ビシートt=2.0	GL+520	<b>小</b> 表以表明 中 小	H=60	ビニルクロス貼り	化粧石宮ボート t=9.5	2, 200	塩ビ製		GLIハイル: 木材保護学科学
	事務室	下地	構造用合板 t =12下地	al 500	木製既製品巾木		J . 石膏ボードt=12.5下地	化粧石膏ボード t=9.5	0.500	10-11-01		床下換気口3箇所 400×100 (フクビ化学工業:エアスリット同等品)
	争務至	仕 上	長尺塩ビシートt=2.0	GL+520	<b>小裂风裂曲川</b> 小	H=60	ビニルクロス貼り 壁一部:キッチンパネル張り		2, 500	塩ビ製	0	(フクビ化学工業:エアスリット同等品)
	更衣室(男女)	下 地	構造用合板 t =12下地	01 500	木製既製品巾木	H=60	J . 石膏ボードt=12.5下地	化粧石膏ボード t=9.5	2, 200	Le craul	0	
	更改至(另女)	仕上	長尺塩ビシートt=2.0	GL+520			ビニルクロス貼り			塩ビ製		
	男女トイレ	下地	構造用合板 t =12下地	al 500	木製既製品巾木		J . 石膏ボードt=12.5下地	// John 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	2, 200	10-11-01		
	男女トイレ	仕上	長尺塩ビシートt=2.0	GL+520	<b>小裂风裂曲川</b> 小	H=60	ビニルクロス貼り	化粧石膏ボード t=9.5		塩ビ製	E	

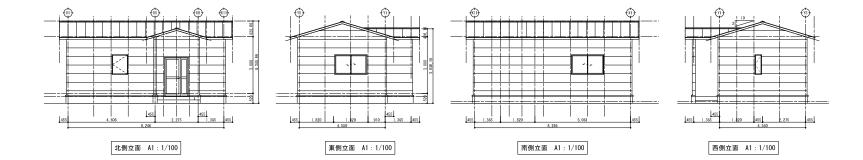


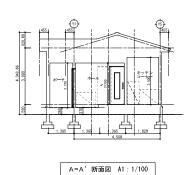
株式会社 八洲建築設計事務所	<b>-</b> 級建築士284561号	鈴木雄二	#二 相馬・岩木合同森林事務所新築工事			A — 06
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			【事務所】仕上表・面積表			
	1 1 1	- 1	SCALE	A1 : 1/100 A3 : 1/200	DATE	2021.12

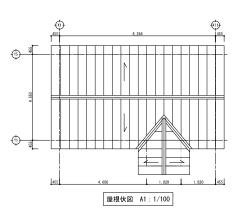




事務室単線図 A1:1/100







区分		内訳書面積	プラ:	/面積	
	事務室	16. 70 m²		16. 72m²	
	打合せスペース	3. 30 m²		3,00m²	
	給湯室	1. 65 m²		1. 66 m²	
	便所•洗面所(男)		2. 48m²		
	便所•洗面所(女)	4. 95 m²	1,66m²	4. 14m²	
	更衣室 (男)		2. 48m²		
	更衣室(女)	2. 39 m²	1,66m²	4. 14m²	
	書籍スペース	3. 30 m²	3, 31 mi		
	玄関・廊下	5. 23 m²	4. 56m²		
	小計	37.52 (38.00) m <sup>2</sup>	37.53	38.00) m <sup>2</sup>	
	車庫	36, 00 m²		36, 00 m²	
倉庫		50. 00 m²	50.00m²		
	計	124, 00m²		124, 00 m²	

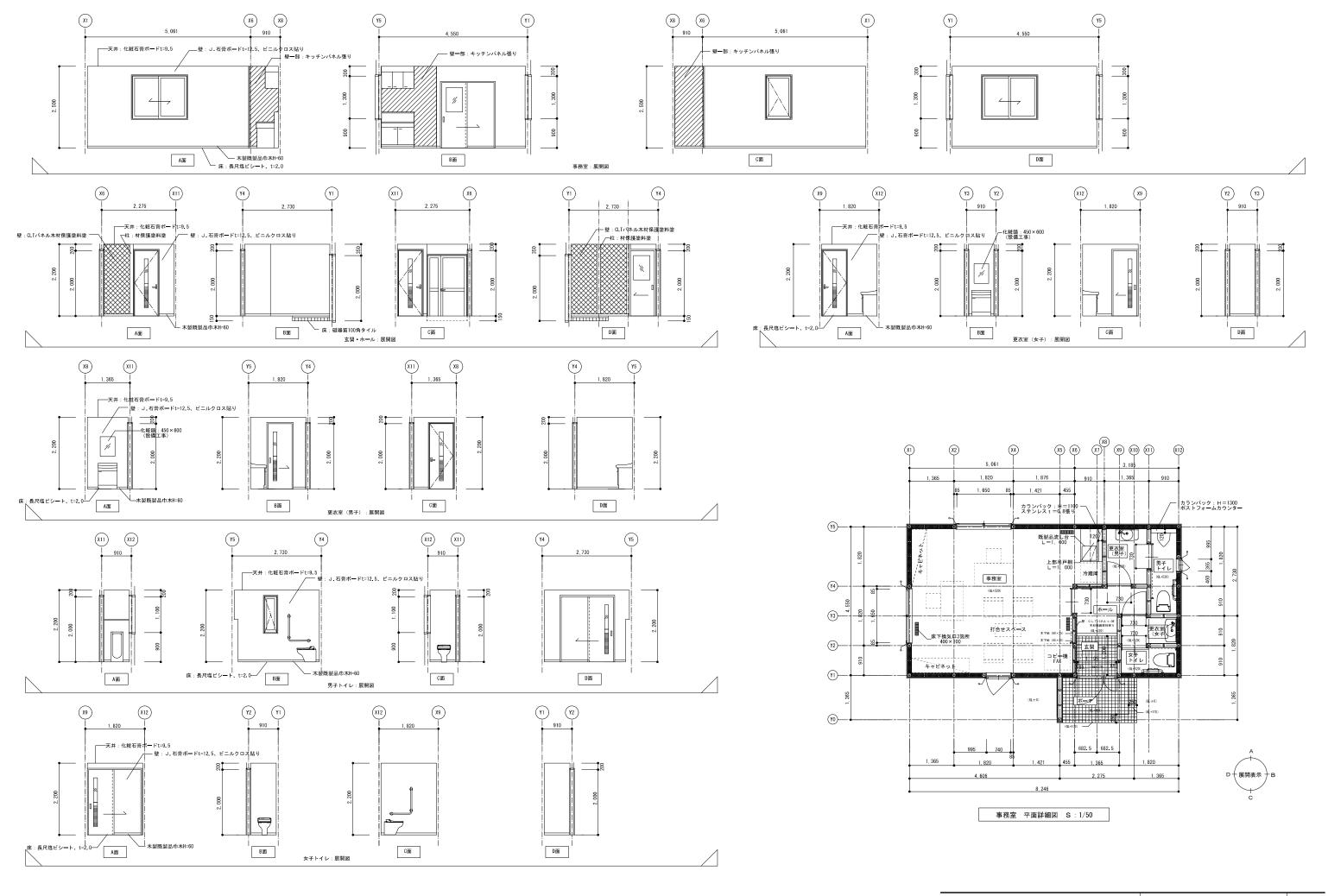
面積算定表

事務所 仕上
屋根:長尺ガルバリウムカラー鋼板t=0.35 立平葺
外壁: 窯業系サイディングt=16.0 (通気金具工法)

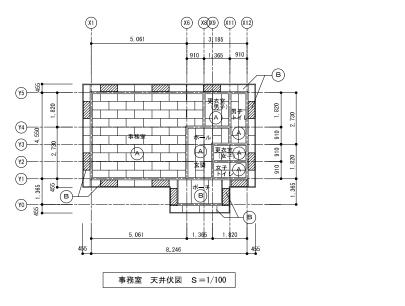
		消防法 無窓階の検討	t			
1 階床面積 37.51	m2	必要開口部面積 37.51×1/30 = 1.26	有効開口部面積 合計 5.406 m2		算定結果	• 無
建具記号	床面からの 高さ(m)	幅(m)×高さ(m)×所在ヶ所	開口部面積 小計(m2)	開口部	重別	備考
A D-1	0	1.195 × 2.0 × 1	2. 39	親子队	き戸	
AW-1	0.9	0.79 × 1.3 × 2	2. 054	引き返	建い窓	
A W-2	0.9	0.74 × 1.3 × 1	0. 962	縦辷り	出し窓	
		合 計	5.406			

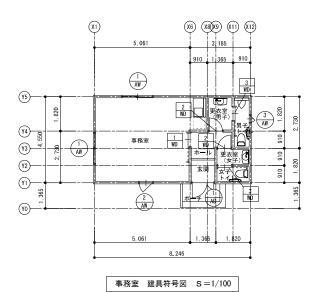
居室	開口部の検討(採光・換気・排煙)	
室 名	事務室 (CH=2, 500)	
床面積	(5.061 × 4.55) + (0.91 × 1.82) = 24.68375 m2	
採光必要面積	24.69 × 1/20 = 1.24	
有効採光面積	AW-1: 1.65 × 1.3 × 2カ所 = 4.29 AW-2: 0.74 × 1.3 × 1カ所 = 0.96	300
	8† 5.25 ∴ OK	800
換気必要面積	24.69 × 1/20 = 1.24	006
有効換気面積	AW-1: 0.79 × 1.3 × 2カ所 = 2.05 AW-2: 0.74 × 1.3 × 1カ所 = 0.96	 【AW-1 · AW-2断面】
	↠3.01 ∴ 0K	
排煙必要面積	24.69 × 1/50 = 0.494	
有効排煙面積	AW-1: 0.79 × 0.5 × 2カ所 = 0.79 AW-2: 0.74 × 0.5 × 1カ所 = 0.37	
	8† 1.16 ∴ OK	

	株式会社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二		相馬・岩木合同森林事務所新築	<b>工事</b>	A — 07
	YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS				【事務所】平面図・断面図・立面	面図	,, ,,
				SCALE.	A1 : 1/100 A3 : 1/200	DATE 20	21 12

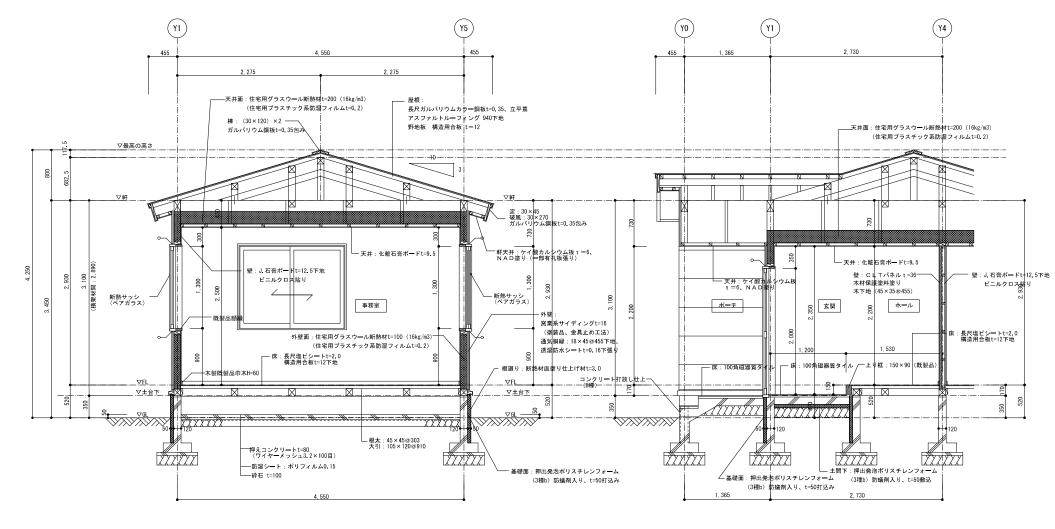


株式会社 八洲建築設計事務所	<b>一</b> 級建築士284561号	鈴木雄二		相馬・岩木合同森林事務所新築工	A — 08	
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS				【事務所】平面詳細図・展開図		~ 00
	1 1 1		SCALE	A1: 1/50 A3: 1/100	DATE 2	021.12





記号	天井 仕上	廻り縁
A	化粧石膏ボードt=9.5	塩ビ製
В	ケイ酸カルシウム板t=6.0突付張り、NAD塗	アルミ製
	有孔ケイ酸カルシウム板t=6.0突付張り、NAD塗	アルミ製
$\square$	アルミ製天井点検口: 450×450 (断熱)	



事務室 矩計図 S=1/30

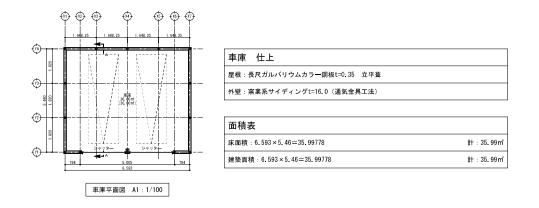
姿 図 ▽FL-150 呼 称 アルミ製 親子開き戸 アルミ製引達い窓(断熱サッシ) 仕上材 アルミ+樹脂複合建具 アルミ製サッシ (框戸) FL5+A12+FL5 ガラス 上部:FL3+G12+Low-E3、下部: 断熱パネル 金 物 クレセント、既製品額縁、網戸、他付属金物一式 断熱仕様 (H-4) 2 AW ×1 事務室 3 AW ×1 男子トイレ 符号 個数 場所 ▽天井 姿 図 呼 称 アルミ製縦辷り出し窓(断熱サッシ) アルミ製縦辷り出し窓(断熱サッシ) アルミ+樹脂複合建具 アルミ+樹脂複合建具 仕上材 FL-3+A12+FL-3 FL-3+A12+F-4 ガラス グレモンハンドル、既製品額縁、網戸 開閉金物、他付属金物一式 グレモンハンドル、既製品額縁、網戸 開閉金物、他付属金物一式 金 物 備考 4 AW ×1 ポーチ 符号 個数 場所 1 WD × 1 事務室 ▽天井 姿 図 ∇GL+350 呼称 アルミ製ハメ殺し窓 木製片引き戸 (既製品枠共) アルミ製建具 両面:木目調化粧合板 仕上材 FL-/3 ガラス 引手、フラットレール、戸車 他付属金物一式 /付属金物一式 備考 見込 36 <u>2</u> ₩D × 2 3 WD × 2 符号。個数。場所 男女更衣室 姿 図 呼称 木製片引き戸 (既製品枠共) 木製片開きドア (既製品枠共) 仕上材 両面:木目調化粧合板 両面:木目調化粧合板 ガラス レパーハンドル、丁番、ドアクローザー、ガラリ、 他附属金物一式 引手、フラットレール、戸車、ガラリ 他付属金物一式 金 物 備考 見込 35 見込 36

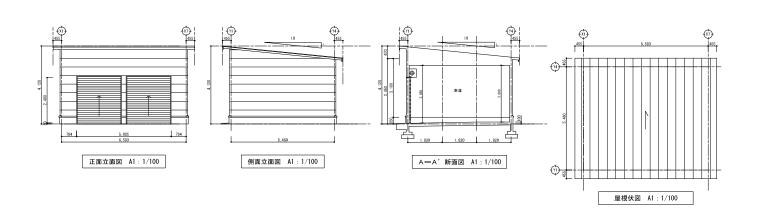
1 AW ×2 事務室

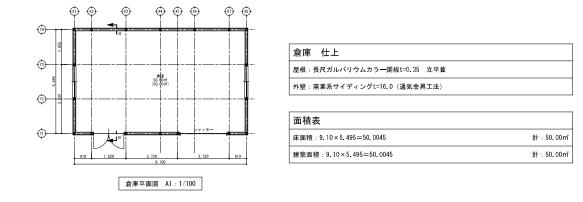
符号 個数 場所

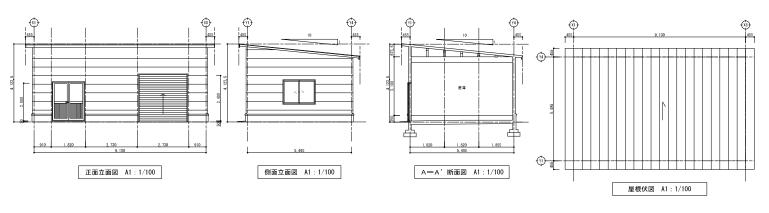
1 ×1 玄関

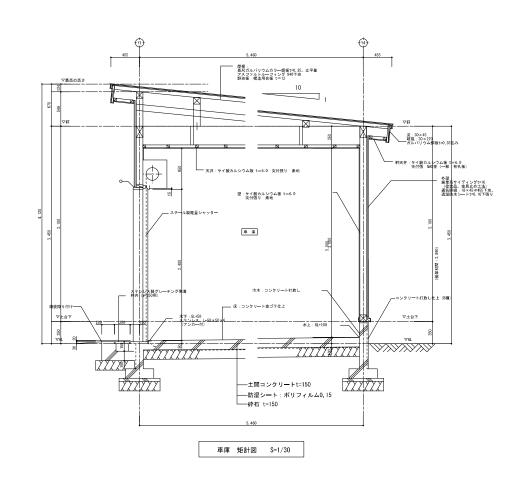
株式会社 八洲建築設計事務所	<b>─</b> 級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事		Δ —	09
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			【事務所】矩形図・天井伏せ図・建具表		^	00
			SCALE A1 - 1/30 1/50 A3 - 1/60 1/100 DATE	202	1 12	

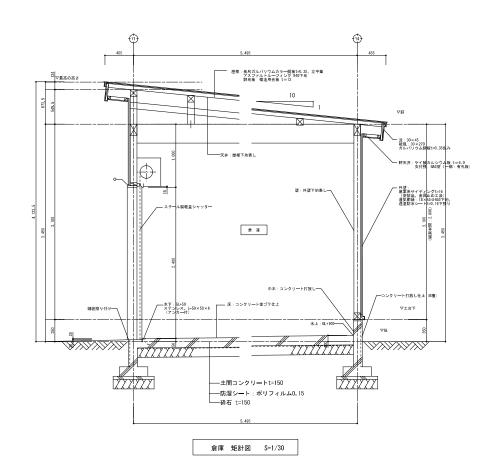








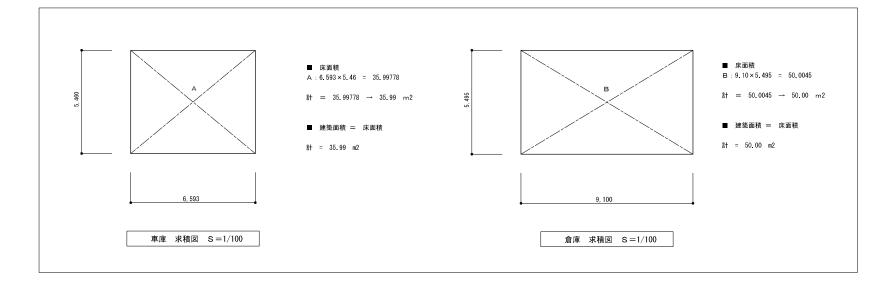




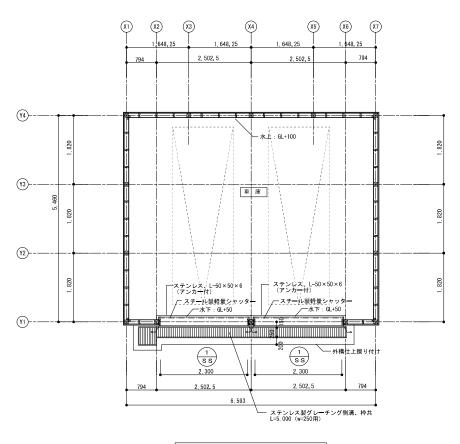
株式会社 八洲建築設計事務所	<b>-</b> 級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	۸ — 10
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			【車庫・倉庫】 平面図・断面図・立面図	A 10
	1 1 1	1	SCALE A1: 1/100, 1/30 A3: 1/200, 1/60 DATE 202	1, 12

	外 部 仕 上 表	特 記 事 項	防火、耐火 認定番号	凡 例	
屋 根外 壁	長尺ガルバリウムカラー鋼板t=0.35立平葺 アスファルトルーフィング 940下地 野地板:構造用合板 t=12 窯業系サイディングt=16.0 (塗装品、通気金具止め工法) 木製通気調縁 18×45、@455下地 透湿性防水シート t=0.16 (JIS A6930同等品)	【使用材料】  ・間柱:105×36@455  ・窓台:105×45  ・まぐさ:105×45  ・天井野縁:45×45@455  ・天井野林:45×45@910  ・胴縁:45×18@455	<ul> <li>石膏ボードt=9.5 OM-9828</li> <li>石膏ボードt=12.5 NM-8619</li> <li>・防水石膏ボードt=9.5 NM9826</li> <li>・防水石膏ボードt=12.5 NM9826</li> <li>・化粧石膏ボードt=9.5 OM-9824</li> <li>・不燃下地+無機質クロス NM-9891</li> </ul>	【塗装】 SOP: 合成樹脂調合ペイント塗 CL: クリアラッカー塗 NAD: アクリル樹脂系非水分散型塗料塗 DP: 耐候性塗料塗 EP-G: つや有合成樹脂エマルションペイント塗 EP-T: 合成樹脂エマルションペイント塗 EP-T: 合成樹脂エマルション模様塗料 UC: ウレタン樹脂ワニス塗	【建具】 A D: アルミ製ドア AW: アルミ製窓 P D: 樹脂製ドア PW: 樹脂製窓 WD: 木製戸 【ガラス】
軒天井	ケイ酸カルシウム板 t=6.0 突付張 NAD塗 (一部:有孔板)		<ul><li>準不燃下地+ビニルクロス QM−9504</li><li>無石綿珪酸カルシウム板 NM−8578</li></ul>	LE : ラッカーエナメル徳 OS : オイルステイン徳 WP : 木材保護塗料塗	F : 型板ガラス A : 空気層
開口部	外部建具:アルミ製サッシ、 スチール製シャッター		<ul><li>化粧珪酸カルシウム板 NM-8579</li><li>ロックウール吸音板 NM-8599</li></ul>		
根 廻 り	コンクリート打放し仕上 (B種)		<ul> <li>キッチンパネル NN-0261</li> <li>・塗装基材同等 NN-8585、QM-</li> </ul>	16	

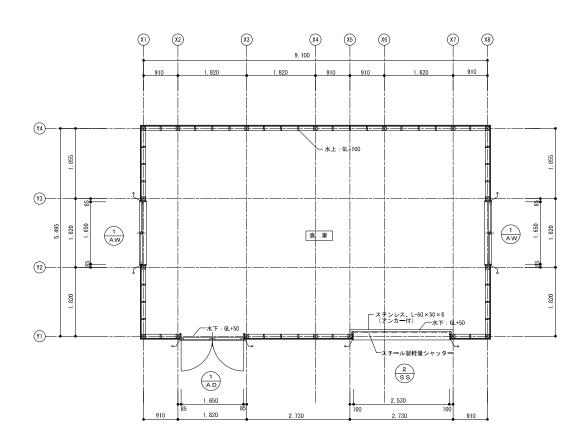
	内 部 仕 上	表							
階	室 名	床	【床高】	巾木	【高さ】	壁	天 井	天井高 廻り縁	備考
1階	車庫	コンクリート金ゴテ仕上	GL+50~+100	コンクリート打放し	H=250	ケイ酸カルシウム板 t=6.0 突付張り 素地	ケイ酸カルシウム板 t=6.0 突付張り 素地	3,000~ 3,050 塩ビ製	
	倉 庫	コンクリート金ゴテ仕上	GL+50~+100	コンクリート打放し	H=250	外壁下地 表し	屋根下地 表し		



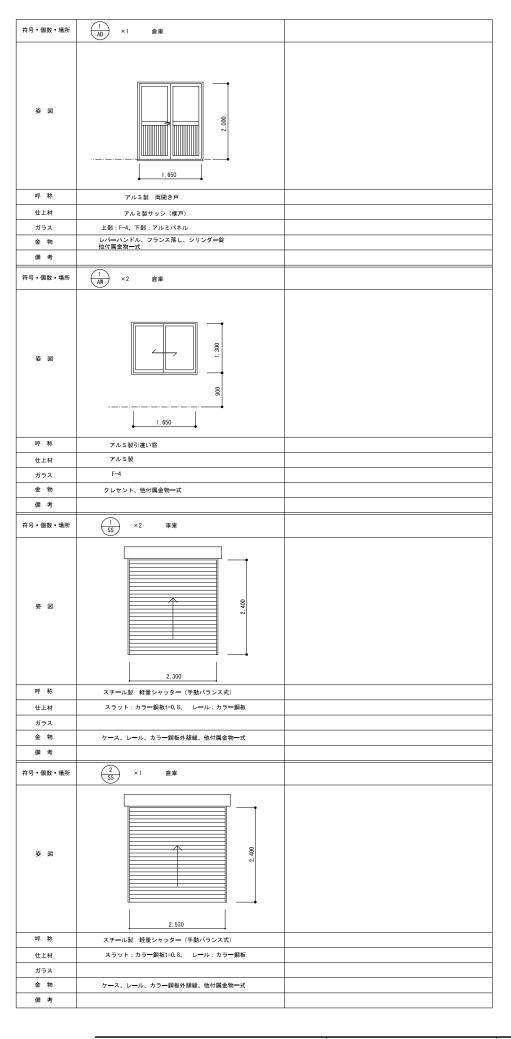
	株式会社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号 鈴木雄二		相馬•岩木合同森林事務所新築	A — 11	
	YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			【車庫・倉庫】仕上表・面積表・矩形		
				SCALE A1: 1/100 A3: 1/200	DATE 20	21, 12



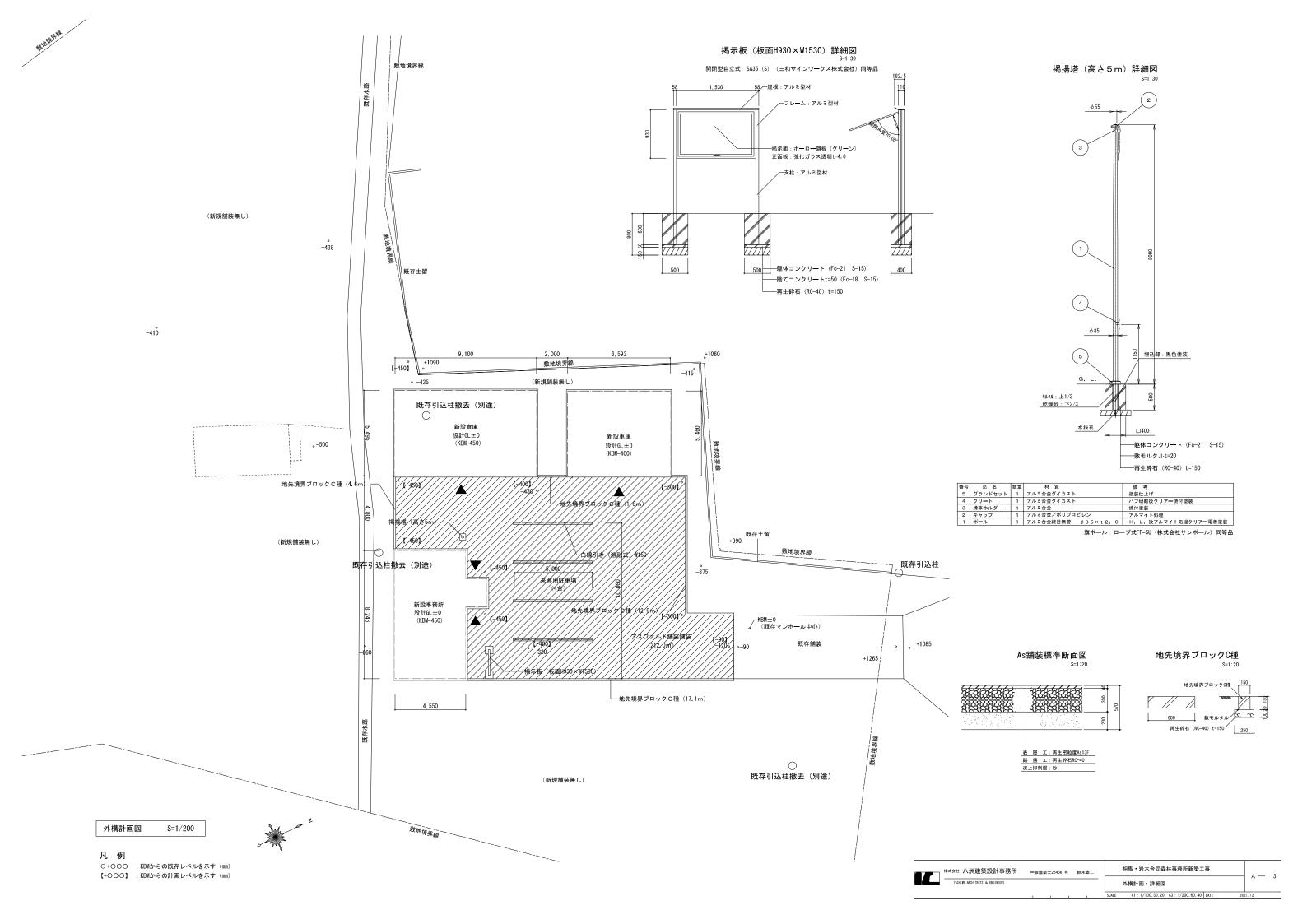
車庫 平面詳細図 S:1/50

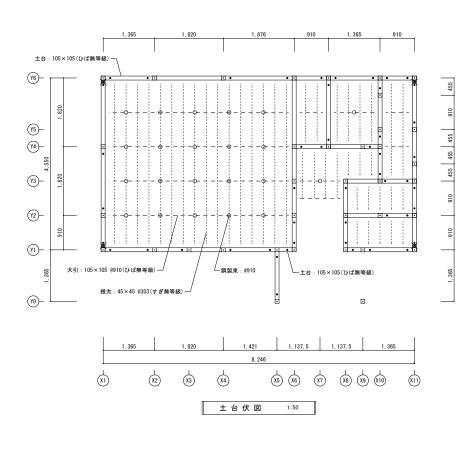


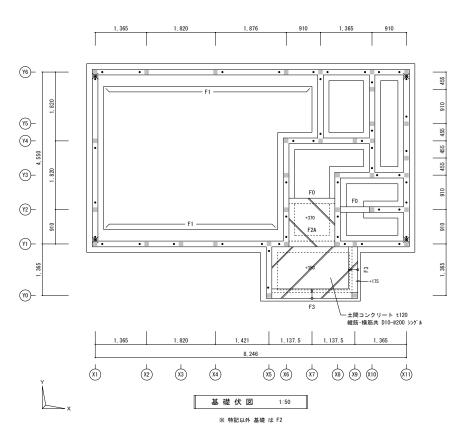
倉庫 平面詳細図 S:1/50



株式会社 八洲建築設計事務所	<b>-</b> 級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	A 12
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			【車庫・倉庫】平面詳細図・建具表	A - 12
	1 1 1	1	SCALE A1: 1/50 A3: 1/100 DATE 20	21.12

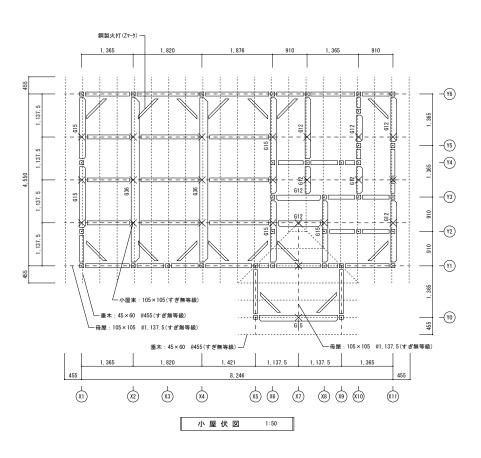


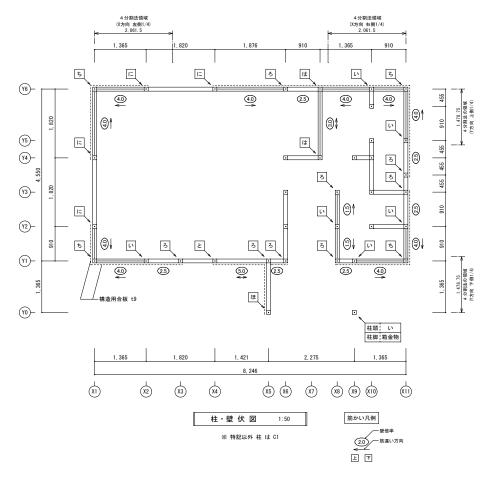


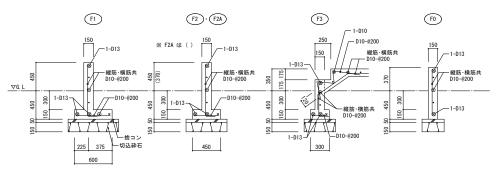


凡例

※ : HD用アンカーボルト M16 埋込み長さ L=400以上 • : アンカーボルト M12 埋込み長さ L=250以上 ※ 特記位置の他、土台継手に合わせて設ける。







#### 基礎 詳細図 1:30

4n 44 44 - 4								
Ħ	『材 リ 2	< r						
部位	記号	断面	材 種					
BD1V	配方	四 Ш	14 性					
柱	C1	105 × 105	べいまつ 無等級					
	G36	105 × 360	べいまつ 無等級					
梁	G15	105 × 150	べいまつ 無等級					
*	G12	105 × 120	べいまつ 無等級					
	特記以外	105 × 105	べいまつ 無等級					
母 屋		105 × 105	すぎ 無等級					
垂木		45 × 60 @455	すぎ 無等級					
小屋東		105 × 105	すぎ 無等級					
火打梁		鋼製火打梁	Zマーク					

		記号	仕 様	倍率
1		(5.0)	構造用合板 t9 (面材張り大壁)	2. 5
		(0.0)	30×90 ダブル (すぎ無等級)	3. 0
	40		構造用合板 t9 (面材張り大壁)	2. 5
1		4.0)	30×90 シングル(すぎ無等級)	1.5
1		3.0	30×90 ダブル (すぎ無等級)	3. 0
		2.5	構造用合板 t9 (面材張り大壁)	2. 5
		※ 飲油!	↑仕様しする機造用会板の4T/+NEO LI PRE	E(+ M 国

その他は@150で施工する。

#### 柱頭・柱脚 接合部 一覧

筋かい仕様 一覧

記号	仕 様
۱١	短ほぞ差し+かすがい打
5	CP-L または 長ほぞ差し込み栓打
は	CP-T または 山形プレート
ıc	羽子板ボルト または 短冊金物
Œ	スクリュー釘併用羽子板ボルト または スクリュー釘併用短冊金物
٤	15kN 引き寄せ金物
5	20kN 引き寄せ金物

※ 特記以外 筋違い取付柱は、[は]山形プレート及び 同等認定品使用。 ※ 特記以外 接合金物は柱脚・柱頭とも同じ金物で施工する。

土 台

・野地板 : 鉄丸釘N50を用いて、150mm以下の間隔で垂木に対して打ち付け ・垂 木 : 軒桁・母屋・棟木の上面に設けられた傾斜面 (垂木道) に垂木 を乗せ、垂木の側面から軒桁・母屋・棟木の上面に対してN75 釘2本を斜め打ち

105 × 105

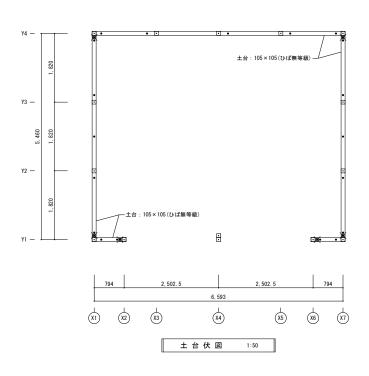
ひば 無等級

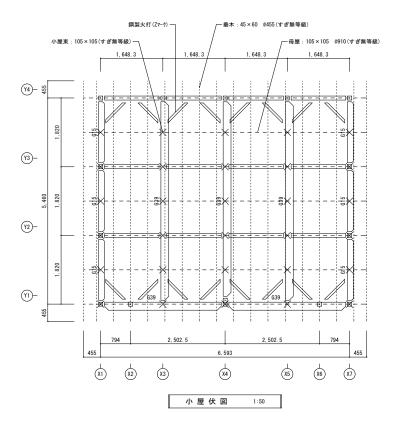
#### 一般事項 基礎コンクリート 設計基準 Fc=24N/mmi S-15 qa = 30 kN/m (長期) 捨テコンクリート 設計基準 Fc=18N/mmi S-15 ※ 静的貫入試験により地耐力を確認すること。 SD295A (D16以下 ・地面から1m以内の部分は防腐防虫措置を施す。 ・防腐防虫剤は、JIS1570に適合するクレオソート油規格品 又は、(社)日本木材保存協会認定の防腐防虫剤とする。 ・塗る範囲は、外壁部の柱、間柱、筋違い、胴縁の全て。 (柱、間柱の木口、ほぞまで行い、室内側の見え掛りは行わない)

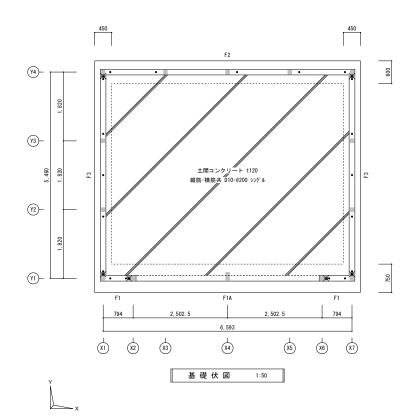
#### 令46条の壁のつりあい良い配置の確認 (4分割法)

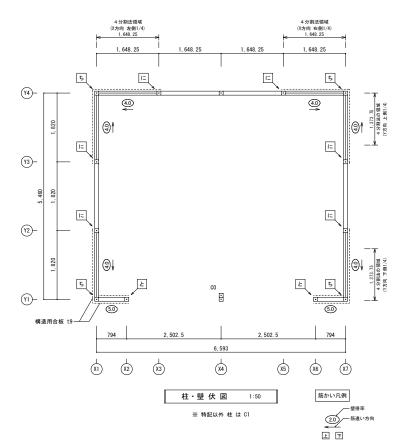
方向	階	ゾーン	存在壁量	床面積	床面積に乗ずる	耐震必要壁量	壁充足率	充足率の比	判定
			(cm)	(m)	係数 (cm/m²)	(cm)			
		上側1/4	2433. 90	12. 19	11.00	134. 13	18. 15		
×		中央	0. 00	24. 39		-		両側端部 >1.0	ok
^	'	下側1/4	2257. 50	4. 04	11.00	44. 48	50.76		] or
		合 計	4691. 40	40. 62		178. 61			
		左側1/4	1092. 00	9.38	11.00	103.18	10.58		
\ <sub>\ \</sub>		中央	887. 25	20. 91		-		両側端部 >1.0	ok
'	'	右側1/4	1638. 00	10. 33	11.00	113.64	14. 41		uv.
		合 計	3617. 25	40. 62	-	216.81	-	-	

株式会社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	s — 01
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			【事務室】 構造図 SCALE A1-1/100 A3-1/200 DATE 202	



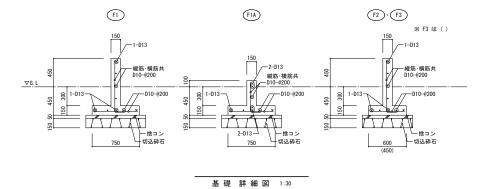






#### 凡例

- ※ : HD用アンカーボルト M16 埋込み長さ L=400以上
- : アンカーボルト M12 埋込み長さ L=250以上 ※ 特記位置の他、土台継手に合わせて設ける。



部 材	リス	۱,	
-----	----	----	--

-	י כי מיו נו	\ I*			
部位	記号	断面	材 種		
柱	CO	2 - 105 × 105	べいまつ 無等級		
柱	C1	105 × 105	べいまつ 無等級		
	G39	105 × 390	べいまつ 無等級		
梁	G15	105 × 150	べいまつ 無等級		
*					
	特記以外	105 × 105	べいまつ 無等級		
母 屋		105 × 105	すぎ 無等級		
垂木		45 × 60 @455	すぎ 無等級		
小屋東		105 × 105	すぎ 無等級		
火打梁		鋼製火打梁	Zマーク		
土台		105 × 105	ひば 無等級		

#### 筋かい仕様 一覧

記号	仕 様	倍率
(5.0)	構造用合板 t9 (面材張り大壁)	2. 5
	構造用合板 t9 (面材張り大壁)	2. 5
	構造用合板 t9 (面材張り大壁)	2. 5
(4.0)	30×90 シングル(すぎ無等級)	1.5

※ 筋違い仕様とする構造用合板の釘はN50とし、間隔は外周@75mm、

#### 柱頭・柱脚 接合部 一覧

II AR III	EAR TIME IX CIRE SE						
記号	仕 様						
い	短ほぞ差し+かすがい打						
ろ	CP-L または 長ほぞ差し込み栓打						
は	CP-T または 山形プレト						
ıc	羽子板がい または 短冊金物						
٤	15kN 引き寄せ金物						
ち	20kN 引き寄せ金物						

#### [接合仕様]

- ・野地板: 鉄丸釘N50を用いて、150mm以下の間隔で垂木に対して打ち付け・垂 木: 軒桁・母屋・棟木の上面に設けられた傾斜面 (垂木道) に垂木を乗せ、垂木の側面から軒桁・母屋・棟木の上面に対してN75 釘2本を斜め打ち

#### ※ 特記以外 筋違い取付柱は、[は]山形プレート及び 同等認定品使用。

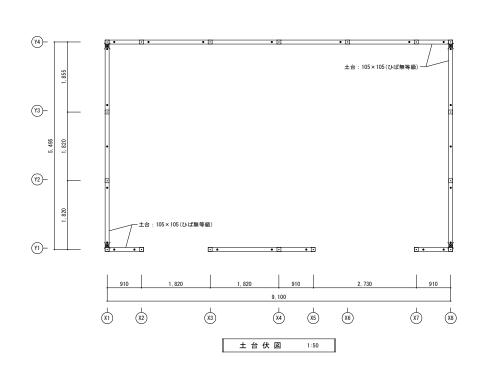
・塗る範囲は、外壁部の柱、間柱、筋違い、胴縁の全て。 (柱、間柱の木口、ほぞまで行い、室内側の見え掛りは行わない)

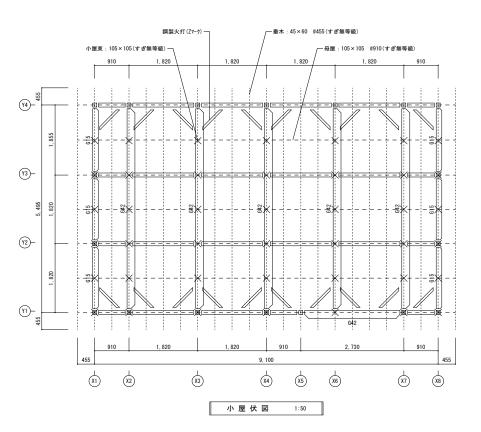
#### 一般事項 コンクリート 基礎コンクリート 設計基準 Fo=24N/min S-15 O 設計地耐力 qa = 30 kN/m (長期) 捨テコンクリート 設計基準 Fc=18N/mmi S-15 ※ 静的貫入試験により地耐力を確認すること。 SD295A (D16以下) ・地面から1m以内の部分は防腐防虫措置を施す。 ・防腐防虫剤は、JIS1570に適合するクレオソート油規格品 又は、(社)日本木材保存協会認定の防腐防虫剤とする。

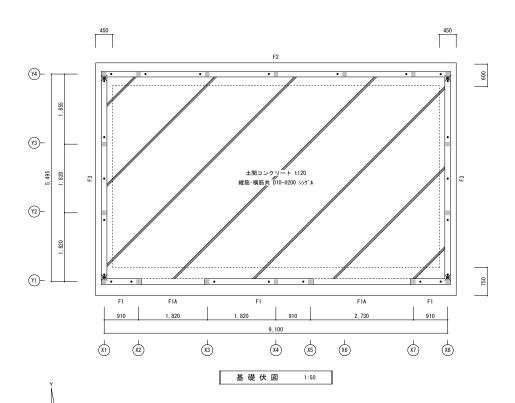
#### 令46条の壁のつりあい良い配置の確認 (4分割法)

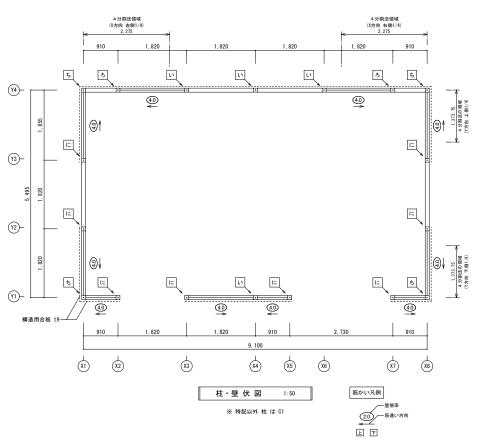
P40米の至のフッのい及いに直の確認 (4万制法)									
方向	階	ゾーン	存在壁量	床面積	床面積に乗ずる	耐震必要壁量	壁充足率	充足率の比	判定
			(cm)	(m)	係数 (cm/m²)	(cm)			
		上側1/4	1318. 60	9.00	11.00	98. 99	13.32		
x		中央	0.00	18.00		-		両側端部 >1.0	ok
×	'	下側1/4	794. 00	9.00	11.00	98.99	8.02		UN.
		合 計	2112. 60	36.00	-	197. 99			7
Y		左側1/4	1456. 00	9.00	11.00	98.99	14. 71		
		中央	0. 00	16.00		-		両側端部 >1.0	OK
	'	右側1/4	右側1/4 1456.11 9.00 11.00 98.99 14.71		l ok				
		合 計	2912. 00	36.00	-	197. 99		_	

<sup>株式会社</sup> 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事		s — 02
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			【車庫】 構造図 SCALE A1-1/100 A3-1/200 DATE 2021	12	



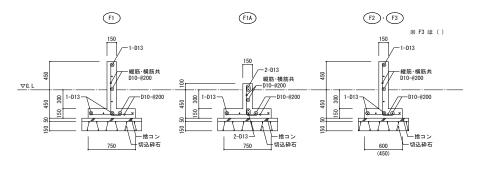






#### 凡例

- 💓 : HD用アンカーボルト M16 埋込み長さ L=400以上
- : アンカーボルト M12 埋込み長さ L=250以上
- ※ 特記位置の他、土台継手に合わせて設ける。



### 基礎 詳細図 1:30

Ė	が材 リン	スト	
部位	記号	断面	材 種
柱	C1	105 × 105	べいまつ 無等級
	G42	105 × 420	べいまつ 無等級
梁	G15	105 × 150	べいまつ 無等級
*			
	特記以外	105 × 105	べいまつ 無等級
母 屋		105 × 105	すぎ 無等級
垂木		45 × 60 @455	すぎ 無等級
小屋東		105 × 105	すぎ 無等級
火打梁		鋼製火打梁	Zマーク
土 台		105 × 105	ひば 無等級

筋かい仕	様 一覧	
記号	仕 様	倍率
(4.0)	構造用合板 t9 (面材張り大壁)	2. 5
4.0)	30×90 シングル(すぎ無等級)	1. 5

※ 筋違い仕様とする構造用合板の釘はN50とし、間隔は外周@75mm、

#### 柱頭・柱脚 接合部 一覧

記号	仕 様
l	短ほぞ差し+かすがい打
3	CP-L または 長ほぞ差し込み栓打
は	CP-T または 山形プレート
IE	羽子板ボルト または 短冊金物
٤	15kN 引き寄せ金物
5	20kN 引き寄せ金物

- ・野地板: 鉄丸釘N50を用いて、150mm以下の間隔で垂木に対して打ち付け・垂 木: 軒桁・母屋・棟木の上面に設けられた傾斜面 (垂木道) に垂木を乗せ、垂木の側面から軒桁・母屋・棟木の上面に対してN75 釘2本を斜め打ち

#### ※ 特記以外 筋違い取付柱は、[は]山形プレート及び 同等認定品使用。

#### 一般事項 設計地耐力 基礎コンクリート 設計基準 Fc=24N/min S-15 拾テコンクリート 設計基準 Fc=18N/min S-15 qa = 30 kN/m (長期) ※ 静的貫入試験により地耐力を確認すること。 o 防腐防虫措置 ・地面から1m以内の部分は防腐防虫措置を施す。 ・防腐防虫剤は、JIS1570に適合するクレオソート油規格品 SD295A (D16以下) ソスは、(社)日本木材保存協会認定の貯蔵防虫剤とする。 ・塗る範囲は、外壁部の柱、間柱、筋違い、胸縁の全て。 (柱、間柱の木口、ほぞまで行い、室内側の見え掛りは行わない) ⑦50 捨コン

#### 令46条の壁のつりあい良い配置の確認 (4分割法)

1740米()	至のラッ	めい及い配置の	唯能 (4月前点)	,					
方向	階	ゾーン	存在壁量	床面積	床面積に乗ずる	耐震必要壁量	壁充足率	充足率の比	判定
			(cm)	(m)	係数 (cm/mi)	(cm)			
		上側1/4	2821. 00	12.50	11.00	137. 51	20.51		
×		中央	0.00	25.00				両側端部 >1.0	OK
	'	下側1/4	1820. 00	12.50	11.00	137. 51	13. 24		UN.
		合 計	4641.00	50.00		275. 02		-	
		左側1/4	1470. 00	12.50	11.00	137. 51	10.69		
,		中央	0.00	25.00				両側端部 >1.0	ok
'	'	右側1/4	1470. 00	12.50	11.00	137. 51	10.69	,	UK.
		合 計	2940. 00	50.00		275. 02			

YASHMA ARCHITECTS & ENGINEERS 【倉庫】 構造図	<sup>株式会社</sup> 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	s -	– n	3
SCALE A1-1/100 A3-1/200 DATE 2021.12	YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS						_

<b>業</b>	務			スウェーデン式サウンディング試験結果表 P-1											
	業 務 名 相馬・岩木合同森林事務所新築工事設計業務(地質調査)														
	务	場所		前市大字相馬			SAME/								
	넒	番号		調査年月日	R03/11/08	最終買	入深度	1. 90m	地盤高	GH0. 37m					
NO	市	Wsw (kN)	半回転数 Na (回)	貫入深度 h (m)	貫入量 L (m)	測定Nsw 1m当りの 半回転数 (回/m)	採用Nsw 1m当りの 半回転数 (回/m)	推定土質	換算N値 Nc	一軸圧縮 強度 qu (kN/m²)	長期許容 支持力度 (地耐力) qa(kN/m²)				
3		1.0			alastasiskisi isidalasissiskishid	delenteristici interioristici	150	學實生	12 0	At total and a behind to the total and a behind to	120				
	2 1.00 44 0.50 0.25 1.76 150 模質士 12.0 120														
3		1.0					150	生愛等	12.0		120				
******	4 1.00 106 1.00 0.25 424 150 被货业 12.0 - 120														
	5 1.00 103 1.25 0.25 412 150 砂質士 12.0 - 12.0														
	6 1.60 1.19 1.50 0.25 476 150 健襄士 12.4 12.0 120														
7															
.8															
9	737 1 105														
10				ļ											
11				ļ											
12			1	<u> </u>											
13	-														
14															
15	201	a ar.	<b>*</b>	(a) == -1: 1											
備考: ①換算 N値は、下記の稲田式により算定する。 稲田式・・・・・・・換算 N値=3V/sw+0.050Nsw (粘土・粘性土) ・・・・・・・・換算 N値=2V/sw+0.067Nsw (檪・砂・砂貫土) ②一軸圧縮強度qu (kN/m²) は、下記の稲田式により算定する。 稲田式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・															

				スウェー	デン式サワ	<u> ウンディン</u>	・グ試験結:	果表			P-2
業			吉木	合同森林事務	8所新築工事	設計業務〈地	!質調査)				
	勞 場 🗎		弘育	市大字相馬	字夏川17地區						
測	13 番点	<del>}</del> \$−2		調査年月日	R03/11/08	最終貫	入深度	1.90m	地盤高	GH=-0. 19m	
NO	荷 重 Wsw (kN)	半回転 Na (回)		貫入深度 h (m)	實入量 L (m)	測定Nsw Im当りの 半回転数 (回/m)	採用Nsw Im当りの 半回転数 (回/m)	推定土質	換算N値 No	一軸圧縮 強度 qu (kN/m²)	長期許容 支持力度 (地耐力) qa (kN/m²)
	1.0	Ŏ.	16	0.25	0.25	54	64	機質土	6.2		68
2		0	38	0.50	0.25	152	150	機質土	12.0	🗷	120
- 3		0	75	0.75	0.25	300	150	建重土	12.0		120
4	1.0	o .	127	1 00	0.25	508	150	- 課業土	12.0		120
5	1.0	0	105	1,25	0.25	#20	150	練質土	12.0	<b>+</b>	120
6	1.0	0	172	1.50	0.25	688	150	礫質土	12.0	<u>.</u>	120
7	1.0		165	1 75	9 25	660	150	機貨土	12.0		790
- 8	1.0	0	284	1 90	0.15	1893	150	課質土	12.C	····	120
9			貫入	.不能							
10											
11											
12											
13											
14					·	·					
15											

・・・・・・・・ 換算 N 値=2Wsw+0.067Nsw (際・砂・砂 ②一軸圧縮強度qu (kN/m²) は、下記の稲田式により算定する。

稲田式・・・・・・・・ーー軸圧縮強度qu=45Nsw+0.75Nsw(kN/m²) (粘土・粘性土)

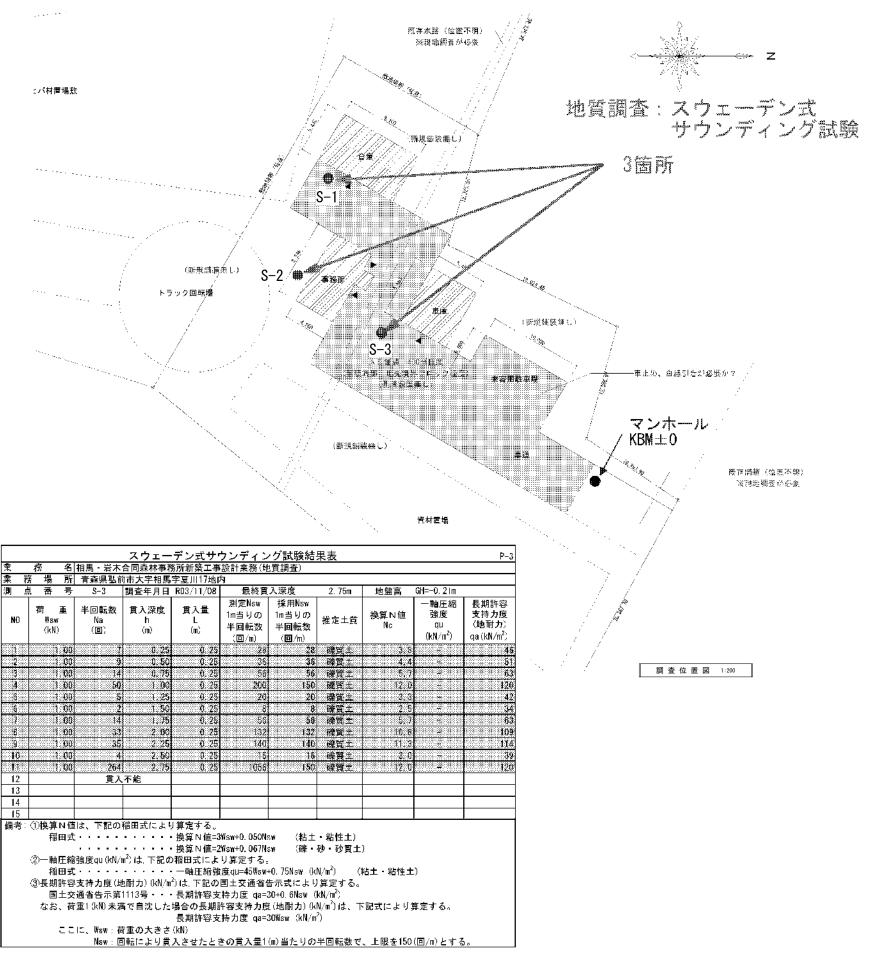
(③長期許容支持力度(地耐力)(kN/m²)は、下記の国土交通省告示式により算定する。

| 国土交通省告示第1113号・・・長期許容支持力度 qa=30+0.6Nsw (kN/m²)

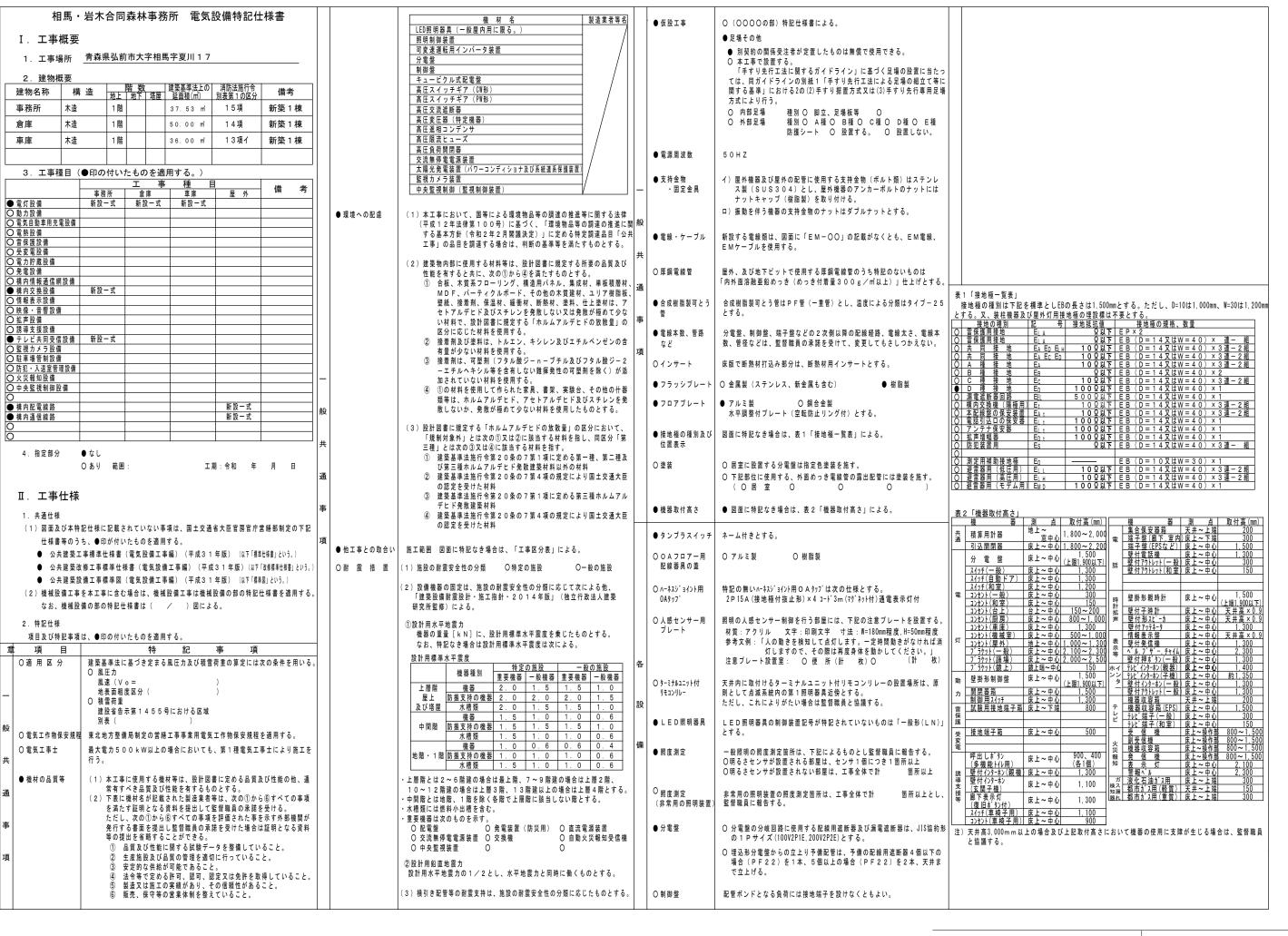
なお、荷重1 (kN) 未満で自沈した場合の長期許容支持力度(地耐力) (kN/m²)は、下記式により算定する。

長期許容支持力度 qa=30Wsw(kN/m²)

ここに、Wsw:荷重の大きさ(kN) Nsw:回転により貫入させたときの貫入量1(m)当たりの半回転数で、上限を150(回/m)とする。



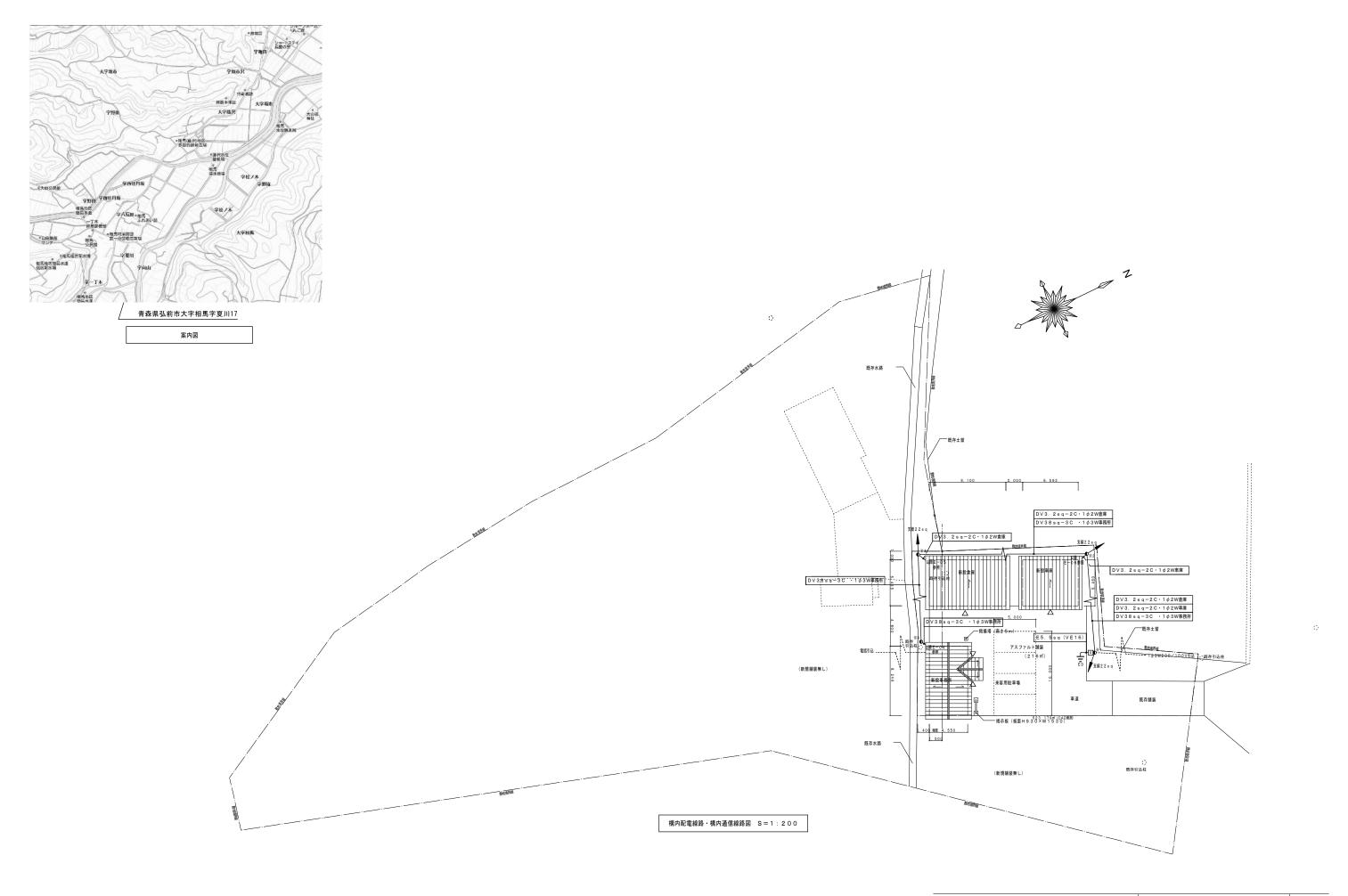
株式会社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同	司森林事務所新築工	事	s —
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			地盤調査結果			
	1 1 1		SCALE A1-1/	A3-1/	DATE 2021.1:	2



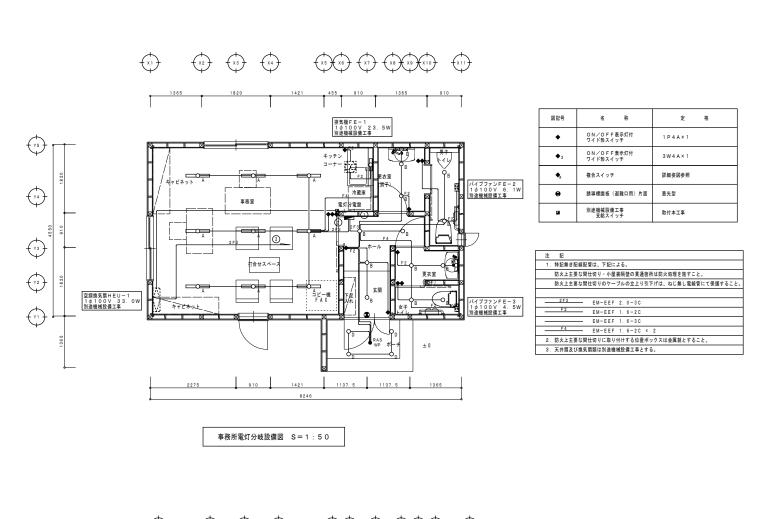
株式会社	八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩	岩木合同森林	林事務所新築.	工事	F —
YASI	HIMA ARCHITECTS			電気設備	情特記仕様!	₹ (1)		_

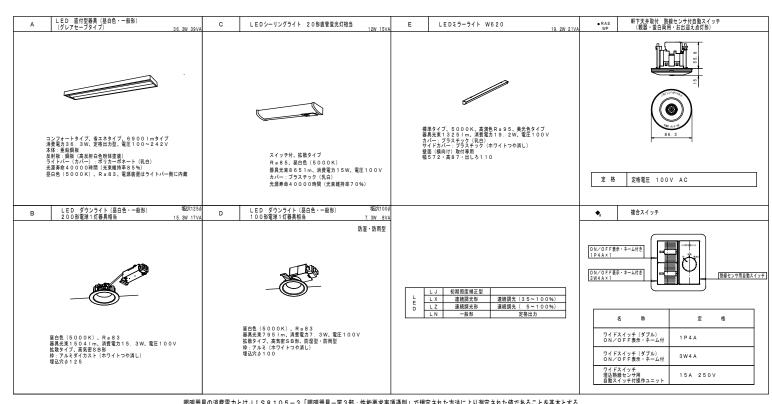
章 項 目	特 記 事 項	3					
●本受電後の基本料金	O 計上する(想定契約電力 kw、想定期間 ヶ月間) 45	○保護レベル		〇ローテーション アウトレット	○ 一般電話用 個 ( ○ 納入する ○ 取付ける) ○ 銅合金製 ○ アルミ製	●工事範囲	○ 管路 ○ 配線 ● 機器類
_	●計上しない	〇受雷部	○ 突針 ○ 水平導体 ○ メッシュ	●保安器用接地	○ 本工事 ● 別途工事	●電気方式	高圧: 三相 3線式 6kV 低圧: 三相 3線式 200V
〇耐震措置	地域係数 〇 1.0 〇 0.9	〇避雷導線	○ 建築構造体利用 ○ 引下げ導線			N	低圧:単相 2線式 100/200V
般 ●保温、結露防止	外部に面する壁、天井で建築工事でFP版(スタイロフォーム等)打込み 箇所に取付ける位置ボックスなどは保温、結露防止処理を行う。	0接地極	O 建築構造体利用 ○ 接地極埋設	〇構内情報通信網 設備	O イーサネット (方式: ) O 無線LAN (方式: ) O	配 〇配管路(材質)	O PLP O GP O FEP O PE O GLP O GLT
共一〇呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-IE電線を挿入する。			1頁     報   ○拡声設備	○ 增幅器: ₩	電●敷設方法	○ 地中埋設式 ● 架空線式
〇再使用機材・養生	〇 指定機材 ( ) 〇 特別清掃 ( )	〇電気方式	高圧:三相 3線式 6kV	表	〇 卓上形       〇 キャビネットラック形         〇 一般用       〇 排常用	線 ○標識シートの埋設	〇 低圧 〇 高圧 〇 特別高圧
通   ○環境に配慮した電線		<u>.</u>	低圧: 三相 3線式 200V 低圧: 単相 3線式 100V/200V	→ ○映像・音響設備	O 增幅器: ₩	路	○ 高圧負荷開閉器:○ 一般用 ○ 耐重塩じん用 ○ 地絡継電器付(○ 方向性 ○ 無方向性)
事		5 〇配電盤	〇屋外用(材質(〇銅板 〇ステンレス))	拡	○ レコーダー: ○ 8時間以上録画又は録音のできる記憶容量 ○ 時間以上		〇 避雷器:     〇 一般用     〇 耐塩用       〇 高圧カットアウト、碍子等:     〇 一般用     〇 耐塩用
	(EM-UTP5E) 耐燃性ボリオルフィンテース カテュ' リ5e UTPケーフ' ル(ECO-UTP-CAT5E/F) (EM-UTP6) 耐燃性ボリオルフィンテース カテュ' 96 UTPケーフ' ル(ECO-UTP-CAT6/F)	) )	〇 キュービクル式配電盤 〇 高圧スイッチギア	声	○ プロジェクタ: ○ 前面投写式 ○ 背面投写式 ○ スクリーンサイズ: インチ	〇高圧ケーブルの端末	屋外側:〇 一般用 〇 耐塩用
項	(EM-UTP6A)         耐燃性ホリオルフィジテス カテュ りられ UTPケープ ル (ECO-UTP-CAT6A/F)           (EM-F/UTP6A)         耐燃性ホリオルフィジテス カテュ りられ F/UTPケープ ル (ECO-F/UTP-CAT6A/F)	。 ▼ ○ 主遮断装置 ▼	○ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器(PF-S) ○ 高圧交流遮断器(CB) 定格遮断電流 以以上	そ│○情報表示設備	○ 出退表示盤: ○ 多線直接式 ○ パルス伝送式 ○ 與時計: ○ 回線		O DW BT V W
Oはつり	既存コンクリート部の床・壁の配管貫通部等の穴開けは、原則としてダ イヤモンドカッターによる。 備	○設備容量	変圧器総容量: kVA	他	○ 競時訂: □職 ○ 時刻補正: ○ 標準電波方式 ○ FMラジオ方式 ○ GPS方式	○外灯設備	〇 定格電圧: V W O ポール内には、配線用遮断器 (トリップ機構無し)を設ける。
●キュービクル、分電	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	可   〇変圧器 	⊗ 油入 ( ○ 屋外キュービクル ○ ) ○ モールド ( ○ )	通	○ 壁掛式 ○ 自立形 ○ 電子式チャイム組込み ○ プログラムタイマー組込み	●その他	東北電力(株)外線工事基準(架空線編)に準ずる。
盤、制御盤等	● 製造者の標準色仕上げとする。 ○ 下記部位に取付けるものは、指定色仕上げとし、それ以外は製造者の	○進相用コンデンサ	O 高圧 O 低圧	信 設 ●誘導支援設備	○ 电子式ディイム和込め ○ フログブムライマー和込め ○ 庁舎内連絡用 ○ 身体障害者用 ○ 夜間受付用 ○ エレベーター用	▲丁車新田	○管路 ● 配線
	標準色仕上げとする。 〇屋外 〇居室 ( )	〇自動力率制御装置	〇 無効電力検出方式 O 力率検出方式	」  「 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	● インターホン用 ● テレビアンテナ: O AU-2 0素子 O CSBSA- O CSA-	構□●用途	● 電話用○ 時計·拡声用 ○ 火災報知用 ○ 情報通信 ○
●屋外部の支持金具等	■	〇直流電源装置	○ 非常照明器具電源·受変電設備制御電源共用	設備	● 地上波アンテナマスト: ● 壁面取付形 〇 自立形	通 〇配管路(材質)	O PLP O GP O FEP O PE O GLP O GLT
	管支持金具は、溶融亜鉛めつき製またはステンレス製とする。		○ 非常照明器具専用 ○ 受変電設備専用		● 工事着手前アンテナの設置予定位置における電界強度等の調査測定をし、 受像の可否を判定した報告書を提出する。	信●敷設方法	〇 地中埋設式 (標識シート 〇 埋設しない 〇 埋設する)
	, t	」     ○蓄電池	O 鉛蓄電池(O HS O MSE O )	〇監視カメラ設備	○ 白黒方式 ○ カラー方式	線 8	● 架空線式
	ĮS.	7	○ アルカリ蓄電池( ○ AH ○ AHH ○ ) ○ リチウムイオン電池( ○ )		〇 ネットワーク接続方式 〇 専用回線方式	PH PH	
	市	₹ ○交流無停電電源装置	│	〇駐車場管制設備	〇 検知器: 〇 光線式 〇 ループコイル式		
		(UPS)	○ 常時商用給電方式       方式: ○ 単相2線     ○ 単相3線       ○ 三相3線	〇防犯・入退室管理 設備	接地工事: O 本工事 O 別途工事 O 時刻補正: O 親時計 O 時刻補正装置 O		
●電気方式	幹線:単相 3 線式 2 0 0 / 1 0 0 V 分岐:単相 2 線式 2 0 0 V		電圧: O 100V O 200/100V O 200V 容量: kVA				
電	分岐: 単相 2 線式 1 0 0 V		補償時間: 分以上 電解液処理: 盤類据付方法:	〇自動火災報知装置	〇 壁掛形 〇 自立形		
大T 〇連続調光形LEDとする室名等	室名( )				○ 単独 ○ 複合盤(自火報 回線、自動閉鎖 回線、 ガス漏れ警報 回線)		
設 〇誘導灯	〇 電池内蔵形 〇 電池別置形	〇形式	○ 簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	動	○ 副受信機: 回線 ○ 機器収容箱: ○ 専用形(○ 埋込形 ○ 露出形)		
備 ○非常用照明器具	〇 電池内蔵形 〇 電池別置形	○発電機	電気方式:三相3線式 50Hz 電圧: V	火	○ 屋内消火栓箱に組込み		
1 1	● 飛び出し形 O 外部固定形		定格出力: kVA	災の非常警報装置	○ 埋込形 ○ 露出形 緊急地震放送: ○ 行わない ○ 行う		
トレット	● 銅合金形 ○ アルミ製 部	○原動機	形式: 〇 ディーゼル 〇 ガスタービン 〇 マイクロガスタービン 〇 ガスエンジン ・	報 〇自動閉鎖装置	○ 連動制御器 回線 / 返方復帰機構: 回線)		
〇電気方式	幹線:三相 3線式 200V 分岐:三相 3線式 200V		定格出力: kW(PS)以上 定格出力: kVA	知	○ 単独 ( ○ 壁掛形 ○ 自立形) ○ 自火報受信機等との複合盤 ○ 自動閉鎖機構		
動			方式等: 始動方式	設	○ 防火戸用 (本工事、電磁式又はラッチ式、DC24V、0.6A以下) ○ 防煙グル用 (別注工事、瞬時通電式又は電動式、DC24V、0.6A以下、 *** *** *** *** *** *** *** *** *** **		
○警報盤   カ   ○電磁開閉器用押釦	○ 壁掛式 (電源装置 ○ 内蔵 ○ 別置) ○ 埋込連用形配線器具	〇排気系統配管	冷却水 〇 不凍液を混合した水道水 〇 水道水 断熱材:〇 イックウール 〇	備	遠方復帰機構(電動式)、DC24V、0.7A以下) O 防火シャッター用(別途工事、DC24V、0.6A以下) O 自動開放機構		
○ 電應用闭器用押釦 記 ○ 機器への接続	電動機等への接続は本工事とする。	○次以北北日	国版物: O I サッケール O 厚さ等 O 75mm O		O 排煙ダンパ (別途工事、排煙機運転用連動機構付)		
備の電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。	〇燃料	種類: 〇 軽油 〇 灯油 〇 A重油 〇 燃料ガス (〇 燃料小出槽 リットル) 主貯油槽(地下): 〇 なし 〇 あり ( 〇 別途 ○ 本工事)	○ガズ漏れ警報装置	○ 受信機: 型 回線(○ 都市ガス用 ○ 液化石油ガス用) ○ 単独(○ 壁掛型 ○ 自立形)○ 自火報受信機等との複合盤		
〇総合動作試験	O 無 O 有 ( )	〇太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称電力: kW	<u> </u>	- I A T A T A T A T A T A T A T A T A T A		
ン pel 日 30 IF 四 切		○ M 199 70 70 9E 4X 巨	パワーコンディショナ 電気方式: 相 線式 交流出力電圧: V	〇監視制御対象設備	○ 動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災軽知設備		
〇電気方式	幹線: 相 線式 V 分岐: 相 線式 V		定格出力: kW	中の監視操作装置中	〇 空調 〇 衛生		
電 〇発熱線	〇第2種〇第4種	〇電話交換機	形式: O 電子交換 O ボタン電話装置 O PBX O VoIPシステム	大	○ I 型 ○ II型 ○ II型 ○ 壁掛式○ 自立形 組込み機器: ○ グラフィックパネル ○ 表示装置		
熱の施工場所及び面積	<del> </del>	1	回線数:〇 内線 / 回線 〇 局線 / 回線 〇 専用データ ( 回線) 〇 主装置等の撤去(支障時の取り扱い: )	視	○ キーボード 構成機器:		
設	O 約 m	5 ●電話機	○ 本工事 ● 別途工事	制	○ グラフィックパネル ○ モザイクパネル ○ 合成樹脂パネル ○ ディスプレイ: ○ 内照式液晶方式		
備	挡	Ē	○ ボタン電話機 ○ 多機能電話機 ○ 内線電話機 ○ デジタルコードレス電話機	設	○ タッチパネル式の内照式液晶方式 ○ 17型 ○ 19型 ○ 21型		
	ži,	と   〇電話機への配線	電話機1台につき、次のものを見込む。	備	O 信号処理装置 O 記録装置 O 補助盤 O 電源装置		
	IF	1	O EM-TIEFO.65-2C ( O 20m O m) O EM-BTIEFO.4-2P ( O 20m O m)				

株式会社	八洲建築設計事務所	4R 720 9R	士284561号	鈴木雄二		相馬・岩木合同森林事務所新	築工事		E 02
YASH	IIMA ARCHITECTS		12040019	sp/vag —		電気設備特記仕様書(2)			E 02
				- 1	SCALE	A1 : - A3 : -	DATE	20:	21. 12

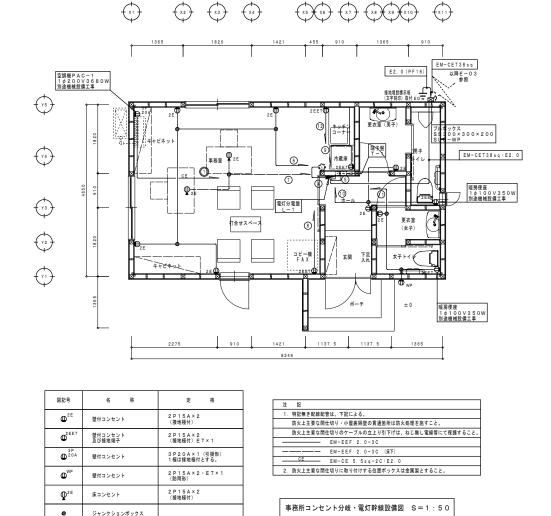


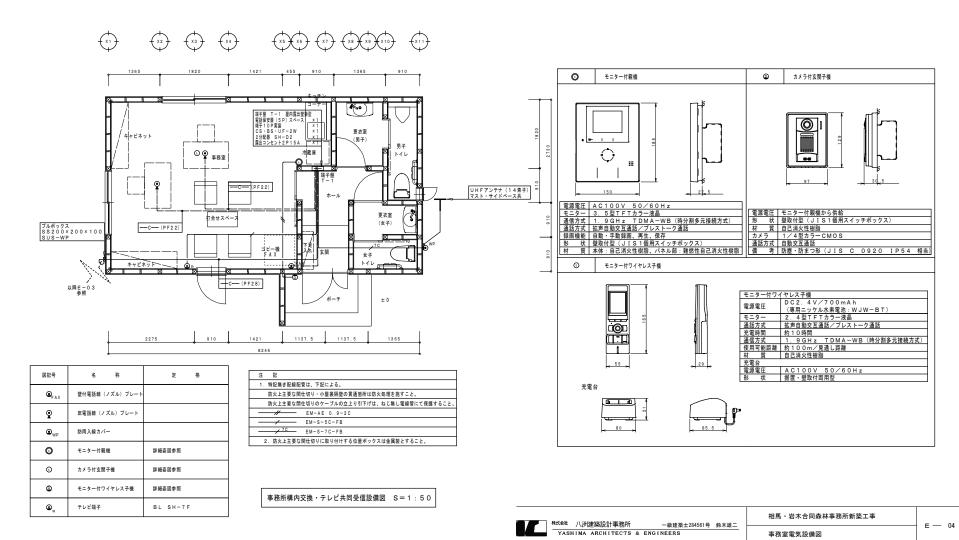
株式会社	八洲建築設計事務所	\$R	建築士2845	1.E. #	+++-		相馬・岩木台	同森林事	務所新築コ	事		_	0'
YASI	HIMA ARCHITECTS			מוא בייונ	TAL —		案内図・構内	配電線路	・構内通信	線路図			0.
						SCALE	A1 : 1/200	A3: 1/400		DATE	2021	1. 12	

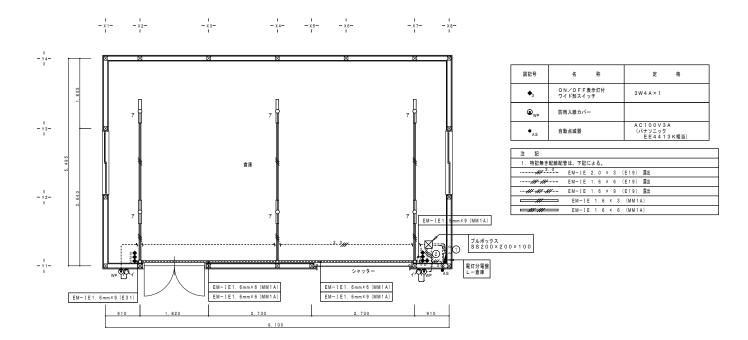




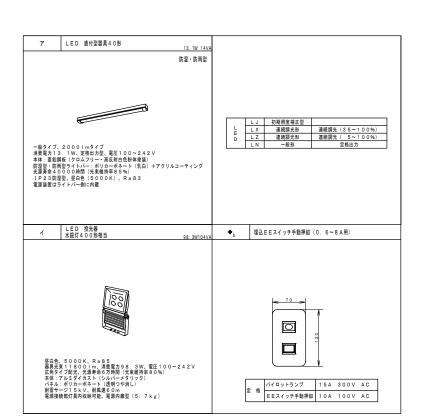


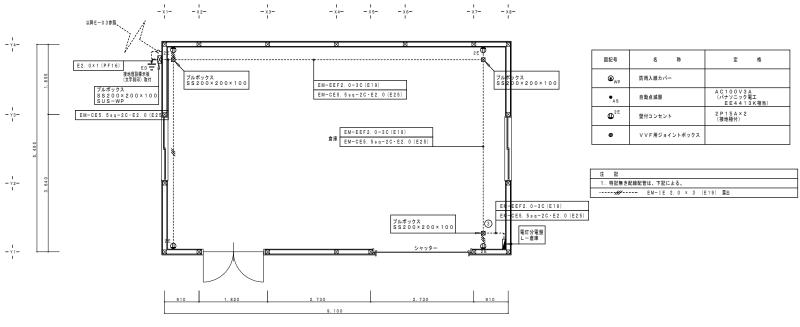




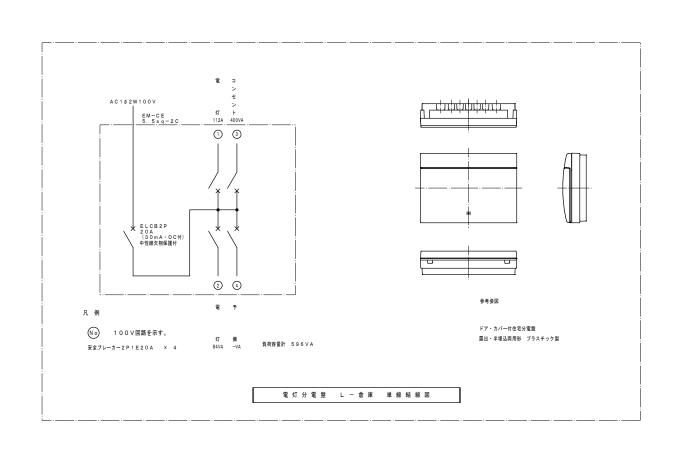


倉庫電灯分岐設備図 S=1:50





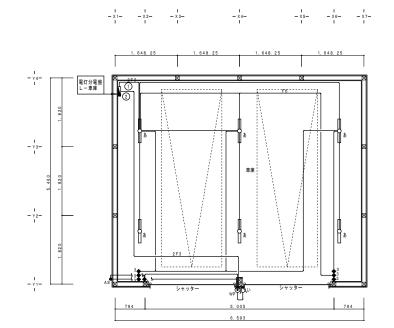
倉庫コンセント分岐設備図 S=1:50



| 株式会社 | 八洲建築設計事務所 | 一般建築士284561号 鈴木雄二 | YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS

相馬・岩木合同森林事務所新築工事

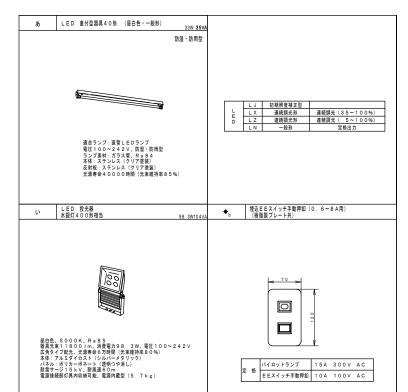
倉庫電気設備図



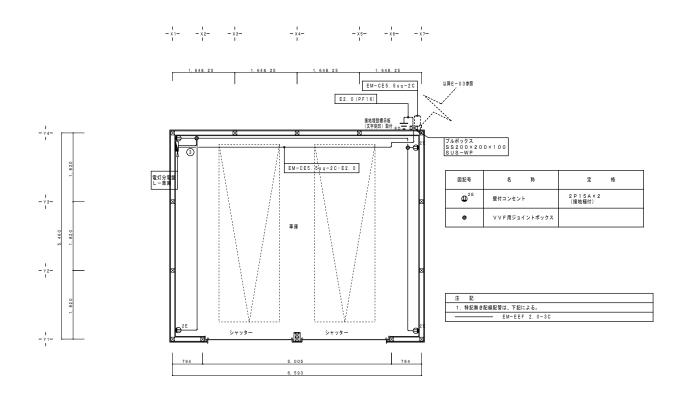
図記号	名 称	定 格
<b>♦</b> 3	ON/OFF表示灯付 ワイド形スイッチ	3 W 4 A × 1
• <sub>AS</sub>	自動点波器	A C 1 0 0 V 3 A (パナソニック E E 4 4 1 3 K 相当)
<b>⊕</b> <sub>WP</sub>	防雨入線カバー	

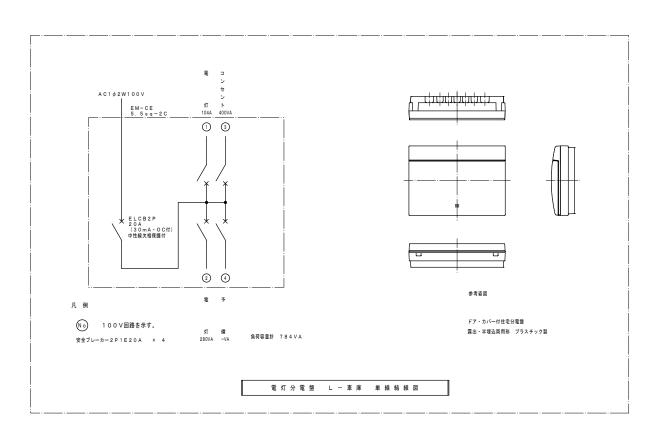
注	話					
1.		配管は、下記に	よる。			
	2F3	- EM-EEF	2. 0-3C			
_		- EM-EEF	1. 6-3C			
_	F6	- EM-EEF	1. 6-3C	x 2		

車庫電灯分岐設備図 S=1:50



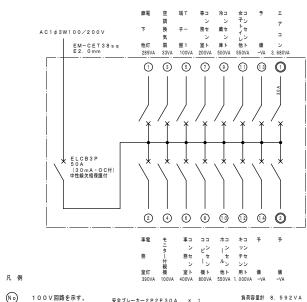
照明器具の消費電力とはJIS8105-3「照明器具-第3部:性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値であることを基本とする。





車庫コンセント分岐設備図 S=1:50





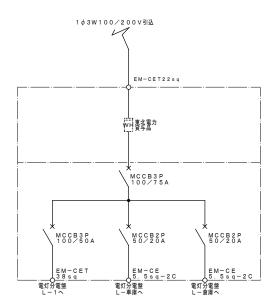
ドア・カバー付住宅分電盤 露出・半埋込両用形 プラスチック製

参考姿図

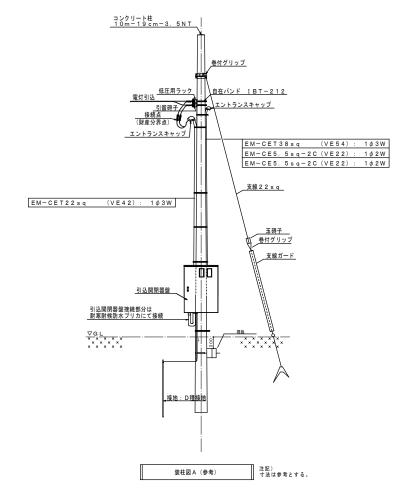
No 100V回路を示す。 安全ブレーカー 2 P 2 E 3 0 A × 1 安全ブレーカー 2 P 2 E 2 0 A × 1 安全ブレーカー 2 P 1 E 2 0 A × 1 4

№ 200 V 回路を示す。

電灯分電盤L-1 単線結線図

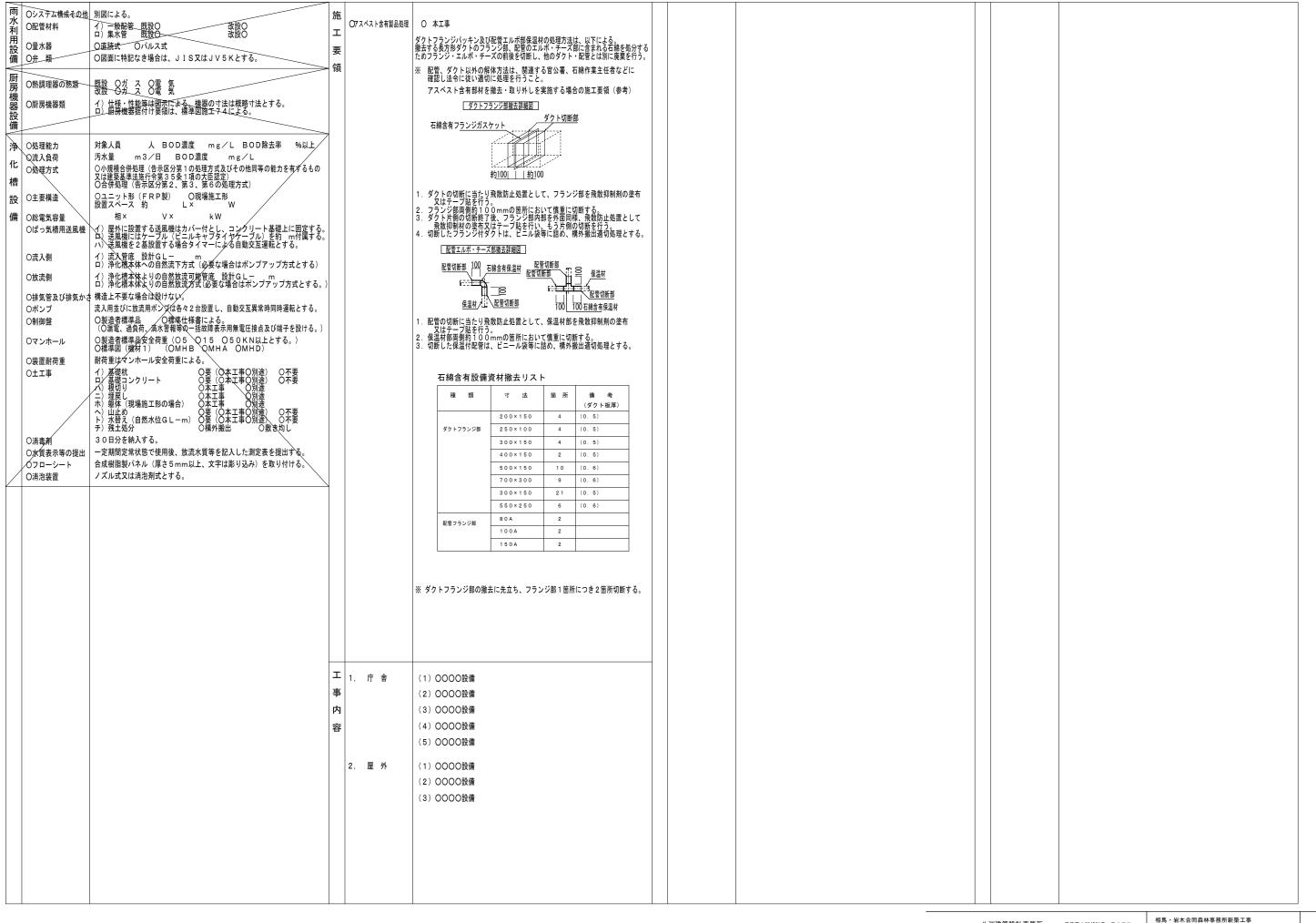


ステンレス製・屋外防水露出型 引込開閉器盤 結線図



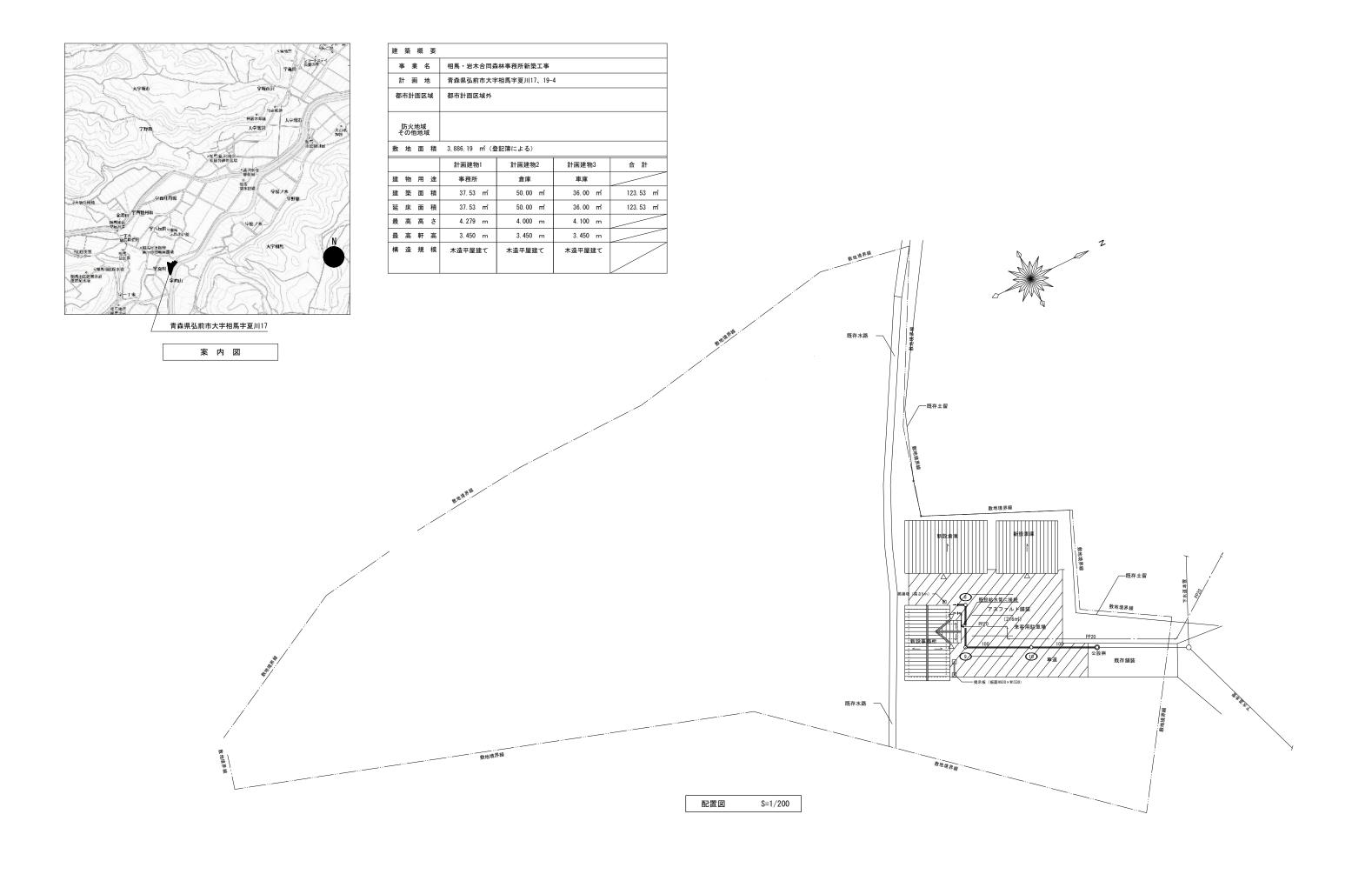
株式会社	八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	<b>⇔</b> +#−		相馬・岩木合同森林事務所業	<b>f築工事</b>		E 07
YASH	HIMA ARCHITECTS		st AL		電灯分電盤・引込開閉器盤網	<b>結線図・装柱図</b>		E — 07
		1 1 1	1	SCALE	A1 : - A3 : -	DATE	20	21. 12



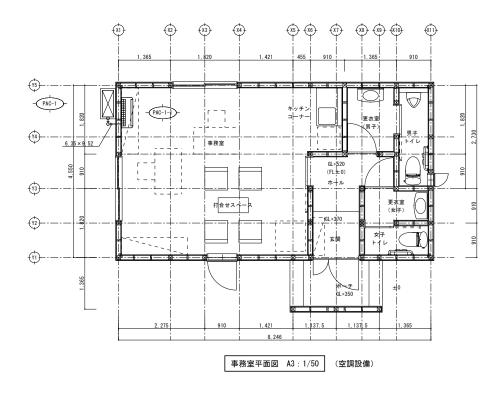


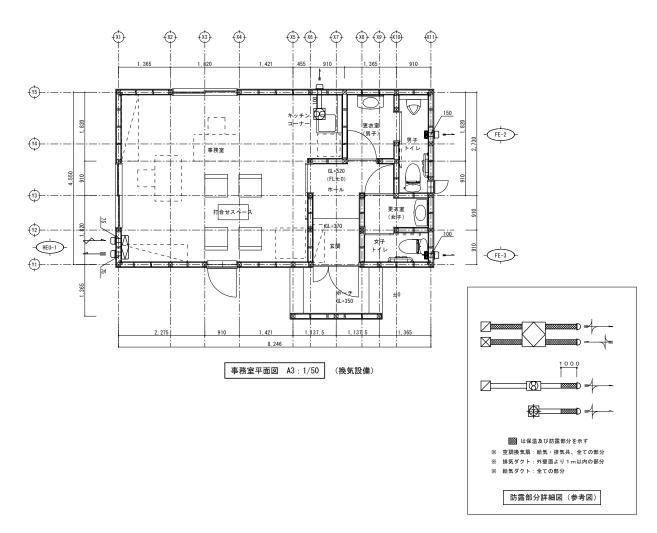
株式会社	八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事		м —
Y	ASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			機械設備新営工事特記仕様書(2)		
				COULT AT NOW AD NOW	0001	

	耳 目 目	Α	Ell	M E	۷I	備考		項 目	Α	E	M E	V	備考		項 目	A	E   N	M EV	備
躯 体 関	係					1	その他	トラフ・ピット類(ふたを含む)	0										_
C造(梁・壁・床)	貫通スリーブ		$\circ$	o T c	, [			R C 造各種ピット	0								+		
貫通孔・開口部	貫通スリーブの補強	0						同上用マンホール・タラップ	0					_			+		
	開口部の型枠・補強	-						排水溝				-		_			+		
		0							0			+		************	71 75 b 7 7 7 7 2 4 1 1 1 7 7 7 4 7 7		+		
		_	_	) C	_			オイルサービスタンクの防油堤	0					事務室廻り -	フリーアクセスフロアパネル切込み加工	0	_		
	貫通スリーブ・型枠部の穴埋め	0	0					フリーアクセスフロア内の防水堤	0						フリーアクセスフロア給排気グリル	0			
								設備室内床排水管			0				フリーアクセスフロアコンセント	(	)		
								既設埋設配管配線調査(X線探査含む)	0	0	0				壁・天井空調給排気グリル				
S · S R C 造(梁	鉄骨貫通鋼管スリーブ	0																	
き・床)の貫通孔 <sub>開口部</sub>	貫通スリーブ	0	0 (	5 C	,														
	貫通スリーブの補強	0					仕 上 関	· 係						_					
	開口部の型枠・補強	0		+			軽鉄天井・壁下地	ボード類の切り込み	0					その他	   感知器連動防火戸のレリーズ用切込み	0	+		_
	貫通スリーブ・開口部の墨出し	_					在	下地材の切込み・補強						- (0)	消火器ボックス				_
				) C		叶小 叶梅豆本			0					_		0	_		ボード箱
	貫通スリーブ・型枠部の穴埋め			) C	_	防火・防煙区画		開口部の墨だし	0	0	0 0	)		_	表面仕上が必要な全熱交換機等の表面仕上	0	_		ボード類、 のみ
	予備スリーブの穴埋め	0	0	) C	)	防火・防煙区画									壁・天井・床点検口	0			M·E用台
															駆動装置が電動の建具類の1次電源、 1次・2次配管、及び手元電源スイッチ	(	) 		レールヒータ用 手元スイッチを
															同上本体・駆動装置・検出装置(センサー)	0			
投備機器の基礎	機器取り付け用アンカー・架台		0 (	) C	)		可動間仕切	切込み・補強	0						駆動装置が電動のブラインド・排煙オペレーター等の1次配線及び1次・2次配管		5		
	基礎	0						各種ボックス類	0	0	0				同上本体・操作スイッチ及び2次配線	0			
															映像音響設備のある室で操作卓にスイッチ を組み込む電動プラインド		5		
														_	電動スクリーン及びボックス	_	5		
		0												_	電気錠及び扉~枠通電金具及び2次配線		+		_
エレベーター関係	機械室・昇降路の躯体	_					무미국미니다가	設備機器類用						_		-	+		
	機械室の床開口	0					吊りボルト及び インサート	設開饭爺與用		0	0			_	同上用1次配線及び1次・2次配管		2		
	機械室の床配管ピット・蓋	0													避雷導体の接続				
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	0													笠木を棟上げ導体とした場合の笠木~ 笠木の接続	0			
	機械室・昇降路内換気設備		(	)											ルーフドレン及びたてどい	0			
	巻上機周囲のチェッカープレート敷			С	)		給排気関係	外壁ガラリ	0						煙突の水抜き管(排水管)	0			
	昇降路内ピット防水・集水桝	0						防風板	0						地震感知器の配管配線			5	
	ピット点検タラップ			T c	,			ウェザーカバー・ベントキャップ			0				防煙ゲンパーと連動制御器ままでの配管配線及び連動制御盤から煙感知器までの配管配線		5		_
	各階出入口穴あけ・同補強	0						排気フード (標準詳細図によるステンレス製)						屋外関係	ひ建助制脚盆かり注窓和品よりの配目配縁				
					,						0			排水・ハンドホール	, 雨水排水設備	0	1		
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補強							排 気 フ ー ド (厨房等、レンジフード等既製品)						一廻り	くつ洗いの排水金物・排水管	0			_
	出入口扉・三方枠及び幕板			10	,			100000						_	駐車場・車庫廻りのガソリントラップ				_
	国外に対している。 実際路がS造の時の出入口扉・三方枠 及び幕板の固定用銅材 異路路の間ピーム、ブラケット、レールブラケット 支柱性、他昇路路内の創製部材一式 実路路がS造の時の中間ピーム及び ブラケットの受けピース 機械を大変スタータキン	0		_								_		_		0	$\perp$		
	支持社、他昇降路内の鋼製部材一式			C	)										雑排水・汚水排水設備				
	昇降路から造の時の中間ヒーム及び   ブラケットの受けピース	0													ハンドホール				
	機械室大梁又は昇降路内にフックの  取付(フック含む)	0					水廻り機器	流し台・吊り戸棚・水切り棚・コンロ台	0				厨房用はM		E・M桝で充填用マンホールふたを 使用した場合の表面仕上 雨水利用設備 (1971) (1971) (1971)	0			
	ホール押釦・インジケータなどの壁開口	0						手洗い・洗面器カウンター			0				雨水利用設備 (ルーフドレン、縦樋はA、縦樋から集水桝までM)	0			
	点検用コンセント・煙感知器		0					鏡(既製品)			0				The state of the s				
	EV制御盤までの動力・照明用電源、アース、 防災信号、拡声設備(館内放送用)配管・配線工事		0					鏡(注文品)	0					オイルタンク廻り	オイルタンク本体		5 0	5	
	が火造者、加戸設備(時内放送所) 配置・配線工事 EV制御盤からEV監視盤又は警報盤まで の配管・配線工事				,						0			1	オイルタンクの外郭、基礎	0			土工事含む
	の配官・配線工事 EV制御盤からエレベーター内監視カメラ	_			+	監視カメラ含む		トイレブース内小物棚	0			+		_	同上杭及び杭頭処理	0	+		
	EV制御盤からエレベーター内監視カメラまでの配管・配線工事 EV制御盤から監視カメラ用の監視装置までの配管・配線工事			+	_	血坑パケノロゼ		ベビーシート	0			+		_	1-32 10000 10000-1		+		
	の配管・配線工事		0	+											みル排士仕 /ョー I 刑\			_	- エエ市会社
	の配官・16株工事 EV制御整からインターホンまでの 配管・配線工事 EV制御整からEV監視整又は警報整までの 制御及びインターホンの配管・配線工事 EV制御整以住EV監視整までの 医視用・電話回線)の配管工事 EV 料料を関います。			С	-			ユニットバス・シャワーユニット			0			浄化槽廻り 	浄化槽本体(ユニット型)		4		土工事含む
	制御及びインターホンの配管・配線工事			С	)			既製浴槽			0			_	净化槽本体(現場施工型)	0	$\perp$		土工事含む
	上、列御羅メは上V監視際までの保守遠隔 監視用(電話回線)の配管工事		0	$\perp$				コンクリート浴槽	0						浄化槽(ユニット型)の外郭、基礎 	0			土工事含む
	EV制御艦又はEV監視盤までの 緊急地震速受信用の配管工事		0		$\perp$			浴槽排水金物			0				杭及び杭頭処理	0			
	EV制御盤又はEV監視盤までの 緊急地震速受信用の配管工事 動力計測用電力計から自動制御盤まで の配管・配線工事		(	0				洗濯機パン			0			その他					
								荷物フック	0								$\top$		
				$\top$	+									7			$\top$		
		+		+	+							+					+	+	+
	1		- 1		1	1	1	I	1	1		- 1	1	I					



株式会社	八洲建築設計事務所	一級建筑	築士284561号	+ 鈴	木雄二	相	馬・岩木合同森林事務所新築工事			м —	04
Y	ASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS					案	内図・配置図			IVI	04
		1		1	1	SCALE	A1 : 1/200 A3 : 1/400	DATE	2021.	12	_





				(機合表 (空間・換え)設備)			
機器番号	機器名称	台 数	設置場所	仕様及び能力	動	カ	備考
PAC-1 PAC-1-1	空 調 機	1	事務室	型 式 空冷ヒートポンプ式 壁掛形ルームエアコン (新冷媒 R32×1.25kg) 寒冷地仕様 仕様 冷房能力 5.6 KW 暖房能力 6.7 KW 圧縮機 1500W 送風機 室外機 プロペラファン×65dB 室内機 ラインフローファン×44~71dB 製品重量 室外機 41kg、室内機19kg・・・参考値 製品寸法 室外機 862×345×7141・・参考値 ×1台 室内機 799×390×2541・・・参考値 ×1台 「宮内機 799×390×2541・・・参考値 ×1台	1 夕 200V 定格冷房 定格缓房 暖房低温時	1720W 1700W 3680W	MSZ-HXV5622S-W
H E U — 1	空調換気扇	1	事務室	型 式 壁掛形 (244連転), 2パイプ 寒冷地仕様 能 カ 75 ¢ × 90 m3 / H × 20 Pa × 38.5 dB (強運転) 75 ¢ × 50 m3 / H × 10 Pa × 28.5 dB (弱運転) 効 車 温度交換 55%以上 付属品 エアフィルター、統接気パイプ、コントロールスイッチ(壁), 他一式 100 ¢ 丸形フード(SUS製、防虫網付、指定色塗装)×各2	1 φ 100V	33. OW	シックハウス対応(弱運転) VL-16EU3-D
F E - 1	排気機	1	キッチン	型 式 天井埋込形低騒音タイプ(金属製)、風圧式シャッター内蔵能 カ 100 φ×100 m3 / H×70 Pa×38.5 d B 付属 防振吊金具、天吊脱着枠、他一式 100 φ 深形 ブード(SUS製、防鳥網付、指定色塗装)×各1	1 φ 100V	23. 5W	VD-13ZY12
F E - 2	パイプファン	1	便所(男子)	型 式 壁掛型 角型格子グリルタイプ (電気式シャッター、人感センサー付) 能 カ 150 ø×60 m3 / H×15 Pa×29.0 dB 付 属 他一式 150 ø深形フード(SUS製、防鳥網付、指定色塗装)×61	1 φ 100V	6. 1W	V-12PASD7
FE-3	パイプファン	1	便所(女子)	型 式 壁掛型 角型格子グリルタイプ (電気式シャッター、人感センサー付) 能 カ 100 φ×40m3/H×10Pa×26.0dB 付 属 他一式 100 変形フード(SUS製、防鳥網付、指定色塗装)×各1	1 φ 100V	4. 6W	V-08PASD7

機器表(空調・換気設備)

特記事項 1. 図面記載品番を参考とし、同等以上の仕様及び能力 (騒音値及び消費電力は記載数値以下 )を有する機器・器具を使用する。

2. 空調機に於いて記載した能力は、日本工業規格(JIS B 8616)に準じた運転をした場合の値を示す。

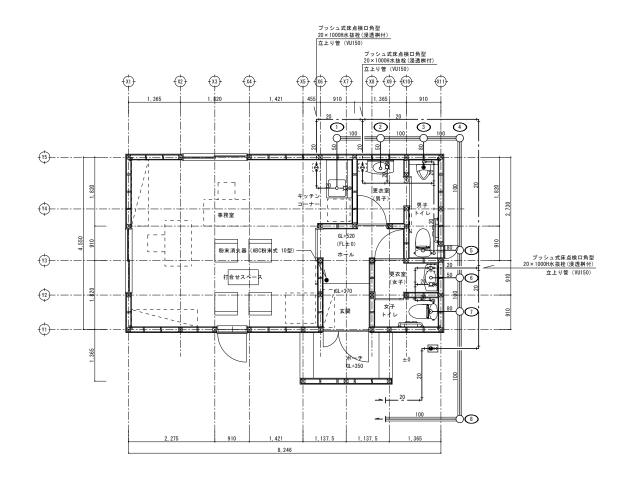
冷房能力 : 室内侧吸込空気温度 2.7℃DB・1.9℃WB、室外侧吸込空気温度 3.5℃DB 缓房能力 : 室内侧吸込空気温度 2.0℃DB、室外侧吸込空気温度 7℃DB・6℃WB

暖房低温能力 : 室内側吸込空気温度 20°CDB、室外側吸込空気温度 2°CDB・1°CWB 3、天井開口 (天井開口補強を含む)及び天井点検口は建築工事とする。

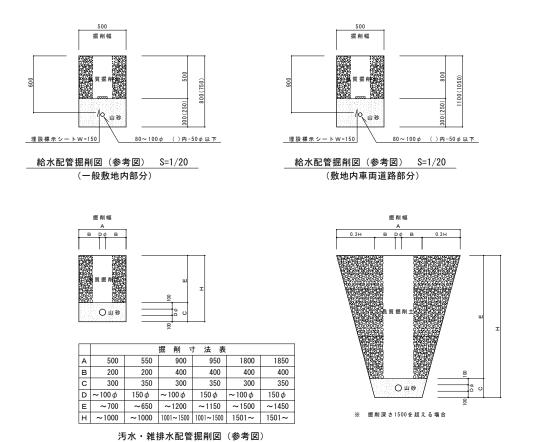
3. 大井開口 (大井開口情強を含む) 及び大井点検口は延楽工事とする。 4. 深形フード・薄形ペンドキャブはステンレス製 とし、指定色焼付塗装品 (色調は監督職員の指示による) を使用する。

5. 円形風道および矩形風道に於いて、給気用の全てと排気用の外壁から1. 0 mの部分に保温および防露を施すものとする。

#式章社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事		м —	0!
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			平面図・機器表(空調・換気設備)		"	•
	1 1	<u> </u>	SCALE A1: 1/50 A3: 1/100	DATE 202	1.12	



事務室平面図 A3:1/50 (給排水設備)



		階		1階									
衛生器	<b>計算表</b>	室名		太上ルル	務	キッチン	更衣室 (男子)	更衣室 (女子)	男子トイレ	女子トイレ			
名 称	参考型式	仕様及び付属品											
腰掛便器	CS400B、S1A	防露式密結形ロータンク(床給水形・手洗なし)、							1	1			
放耳氏症	BC-ZA10S, CW-KA21QC	棚付二連紙巻器、暖房洗浄便座(1 φ 100V-350W)、リモコン							Ċ				
ストール小便器	UFH500	壁掛式、押しボタン式フラッシュパルブ							1				
(低リップ)	U-460RU	着脱式トラップ							-				
手洗器	L270CM	シングルレバー単水栓、水石けん入れなし、Pトラップ					1	1					
于元龄	L-275FCR						ľ	'					
手すり金具	T112CL10	腰掛便器用(L型)、SUS製(樹脂被覆)							1	1			
于9 り並具	KF-920AE70D12J	固定金具 L=700(壁面からの離れ120mm)							-	'			
化粧鏡	YM4560F	450 × 600H × 5m/m					1	1					
16 al se	KF-4560A	防錆処理					l '	'					
自在水栓	T130AUN13C	泡沫式単水栓 (ハンドル式)				1							
日证水柱	LF-12F-13					'							
流し台	建築工事	ステンレス流し用捺水トラップ・湯水混合水栓は、流し台に付 ※ 配管接続は、機械設備工事とする。	100			1							

屋 外			備考	
量水器	20m/m (隔測式) 借入	1	新設	
司上ボックス	樹脂製、寒冷地仕様	1	新設	
止水栓	20φ ボール弁	1	新設	
止水弁	20m/m (B5-2) B-1付	1	新設	

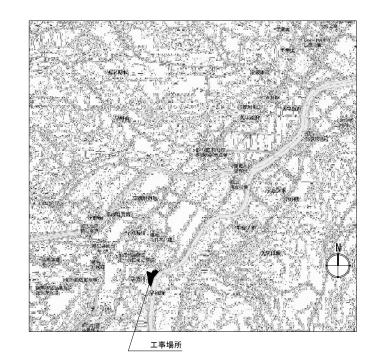
汚	水 桝	表(塩ヒ	ニインバー	- ト桝)		
No.	桝 径	桝深	地盤高	桝 仕 様	勾 配	仕 上
Θ	200 φ	400	-600	小口径·樹脂製蓋	2/100	±
2	"	420	-600	" "	2/100	"
3	"	450	-600	" "	"	"
4	"	470	-600	" "	"	"
9	"	590	-520	小口径·防護蓋		アスファルト
6	"	630	-510	" "		"
0	"	670	-480	" "	"	"
8	"	820	-390	" "		"
9	"	940	-390	" "	"	"
◍	"	1260	-220	" "		"
		1640	±0	公 設 桝	"	"

- 1 相談製インバート桝は、排水マス協会著しくはブラスチックマンホール協会の規格品とする。
  2. 管底環さは設計機能面からの環さとし、樹脂製桝の高さ調節 (立上り管) (は被賃塩化ビニル管 (VU) を使用する。
  3. 相談製造は、御影調フシッチ (ドライバーで開開) タイプとし、管内径接合 (オスタイプ)・鏡 (SUS製) 付とする。
  4. 防護量が3304以上とし、股準事材を型(下8) 装卸手代・企産共とする。
  5. 樹脂製インバート桝に防護

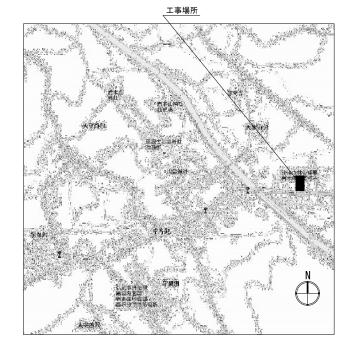
株式会社	八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新		
Y	ASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			亚西岡,衛生架員事,辦事		

	相馬・岩木合同森林事務所新築工事		_
_	平面図・衛生器具表・桝表(給排水設備)	IVI —	U

草	項目		6 → 石綿含有建材	《6. 1. 3》		<ul><li>・石綿含有保温材等の除去 《6.4.1》</li></ul>
解体建築工事     特記仕様書       I     工事概要	<ul><li>○適用基準</li></ul>	1) 図面、本特記仕様書、解体共通仕様書、標準仕様書及び改修 標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。 ・	章 アスベスト合有	施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石 綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の 有無について調査する。		除去対象範囲 ・ 図示 ・ 除去工法 ・ 破砕して除去 ・ 手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※温潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分
相馬森林事務所 1. 工事場所		建築工事標準詳細図(平成28年版)	·建 材 の 除 去 き	調査範囲 (※施工範囲全で ・図示 ) 貸与資料 ( ) ・分析による石綿含有建材の調査		・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有成形板の除去 《6.5.4》
300.3 T 事種目       事務所     B 1.25 m'     事務所     W遊 1 F 72.43 m'       倉庫     W遊 1 F 53.46 m'     物置(既製品) S遊 1 F 6.44 m'       物置①     5遊 1 F 18.00 m'     事庫(既製品) S遊 1 F 15.79 m'       物置②     5遊 1 F 9.72 m'       物置④     5遊 1 F 3.24 m'       物置④     5遊 1 F 12.15 m'       車庫(既製品) S遊 1 F 16.63 m'	・騒音・粉塵等の 対策 ・足場その他	(2.2.1)  騒音・粉塵等の対策 ・ ※防音パネル 設置範囲及び高さ ・図示(	等	分析による日本語 行連格 U調査       分析対象       アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト 分析方法       定性分析方法     定量分析方法       材料名     JIS A 1481-1またはJI S A 1481-3またはJI S A 1481-4       6箇所     6箇所       6箇所     6箇所       6箇所     6箇所       6箇所     6箇所       60所     60所		除去対象範囲 ・図示 除去対象範囲 ・図示 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ※埋立処分(管理型最終処分場) ・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) アスベスト含有の設備資機材の処理については、取りこわし特記 仕様書(電気設備の部)及び(機械設備の部)による。
4. 工事内容 解体工事	・山留めの撤去	足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。  (2.4.3)  鋼矢板等の抜き後の処理  ※直ちに砂等で充填する		簡所	一 · 解体工事施工 技士 技士 人	解体工事を適切に施工管理するため、解体工事施工技士 1名以上が現場に常駐すること。 「解体工事施工技士資格者証」を現場で確認する場合があるため、常に携帯しておくこと。 産業廃棄物広域認定制度により廃棄物を処理する場合は、 事前に監督員と協議すること。
3   章	・杭の解体・樹木等	(3.9.2) 杭の解体 ・行う ・行わない 杭の解体工法 ・引抜き工法 ・粉砕による解体 (3.11.1) 樹木の伐採抜根及び移植 ・行う( / 図による)		用     名称     測定場所     (各施工箇所 ごと)       ・ 測定1     処理作業室内     ・計 点       ・ 測定2     処理作業前     調査対象室外部の付近     ・計 点       ・ 測定3     処理作業室内     ・計 点       ・ 測定4     ・計 点     セキュリティゾーン入口     ・計 点	<ul><li>解 ・ PCB含有シー</li><li>体 リング材の撤</li><li>去方法</li><li>エ</li></ul>	※「標準施工要領書(日本シーリング工事業協同組合連合会 /日本シーリング材工業会)」による。 (撤去範囲 ※ 図示 · )
	<ul><li>●地下埋設物・埋設配管</li></ul>	《3.12.1》 地下埋設物及び埋設配管の解体 ○行う( / 図による)		# じん・排気装置   出口吹出し風速 m/sec以下の位置・計点   加理作業室外	そ ・ 建設副産物の の 処理 他	取りこわしにより発生する建設副産物は、以下の施設での 受入れとして積算している。 ・特定建設資材廃棄物 名 称 施設名称 施設所在地 備 考
5. 工事範囲       ※すべての躯体(捨てコンクリートまでとし、砂利地業は除く)及び仕上げ材すべてとする。         ※基礎部分等を撤去し、あら整地のみ行う。	⊙解体後の整地	(3.13.1)  解体後の埋戻し及び盛土 ・ 行う		測定6     ・施工区画周辺 ・敷地境界     ・計 ・敷地境界       ・ 測定7     処理作業後 (シート養生中)     処理作業室内 ・計 ・ 加速を     ・計 ・計 ・計 ・ 加速を       ・ 測定8     処理作業室内 ・計 ・ 加速を     ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・計 ・		コンクリート塊       アスファルト、コンクリート塊       建設発生木材       ・最終処分する建設廃棄物       名 称     施設名称       ・処理に注意を要する建設廃棄物       名 称     施設名称       CCA処理木材     び素・カドミウム含有石膏ボードの処理       合有百常ボードの処理
■ 解体工事仕様  (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣 官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書(建築工事編) (平成31年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。 図面、本特記仕様書及び解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版」(以下「標準生様書」という。)及び「公共建築回収工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)による。  (2) 本特記仕様書の表記  1) 項目は、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○施工調査	材料名   厚さ(nm)   調査を行う範囲   未定   ※図示 ①事対象範囲   ※図示 ・工事対象範囲   ※図示 ・工事対象範囲   ※図示 ・工事対象範囲   ※図示 ・工事対象範囲   ※図示 ・工事対象範囲				・特別管理産業廃棄物     名 称     施設名称     施設所在地     傷 考 廃棄 施設名称       廃職 廃アルカリ ダイオキシン含有 廃棄物     ・アスペスト含有建材 名 称 施設名称 施設所在地 傷 考       - 特殊な建築副産物 名 称 施設名称 施設所在地 備 考
INALL HOLLOW HOLD BY A CANYO				中国加州 (冷雨标识又) + 年中 (4 加州长乳)	八洲建築設計事務所 —級 IWA ARCHITECTS & ENGINEERS	建築士284561号 鈴木雄二 相馬・石小百回綵林争務所新架工争 KA ― 取りこわし特記仕様書



建築概要										
事務所名	相馬森林事務所									
計画地	青森県弘前市大字相馬字夏川17									
都市計画区域	都市計画区域外									
防火地域 その他地域										
敷 地 面 積	3,886.19㎡(登記	?簿による)								
解体建物概要										
建物用途	構造規模	延床面積	建築面積	備考						
事務所	木造平屋建て	81. 25 m²	81. 25 m²	オイルタンク						
倉庫	木造平屋建て	53. 46 m²	53.46 m²							
物置①	鉄骨造平屋建て	17. 40 m²	17. 40 m²							
物置②	鉄骨造平屋建て	18. 00 m²	18.00 m²							
物置③	鉄骨造平屋建て	9. 72 m²	9.72 m <sup>2</sup>							
物置④	鉄骨造平屋建て	3. 24 m²	3.24 m²							
物置⑤	鉄骨造平屋建て	12. 15 m²	12.15 m²							
車庫(既製品)	鉄骨造平屋建て	16. 63 m²	16.63 m²							
合 計		211.85 m <sup>2</sup>	211.85 m²							



案 内 図

建 築 概 要									
事務所名	岩木森林事務所								
計画地	青森県弘前市大字	音沢字寺沢150-2							
都市計画区域	都市計画区域外								
防火地域 その他地域									
敷 地 面 積	362.26 ㎡ (登記	!簿による)							
解体建物概要									
建物用途	構造規模	延床面積	建築面積	備考					
事務所	木造平屋建て	72. 43 m²	72. 43 m <sup>2</sup>	オイルタンク 浄化槽					
物置 (既製品)	鉄骨造平屋建て	6.44 m²	6. 44 m <sup>2</sup>						
車庫 (既製品)	鉄骨造平屋建て	15.79 m²	15. 79 m <sup>2</sup>						
合 計		94.66 m²	94. 66 m²						

来 内 回

| 本面を5 | 55 |
| 本面を5

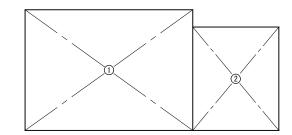
配置図 S=1/200

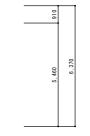
### 外部仕上表

#### カラー鋼板 t=0.4 立平葺 アスファルトルーフィング940 屋根 バラ板 t=12 軒天井 石綿板 t=6 0P 外 壁 縦型サイディング張り 上部白モルタル塗 アルミ製サッシ 一部木製建具 建具 カラー鋼板 t=0.4 曲げ加工 水 切 \_\_\_\_ 基 礎 モルタル刷毛引き 出入口床 モルタル金ゴテ 立面図参照 雪囲い オイルタンク 設備工事にて撤去 電気工事にて撤去 テレビアンテナ 物置入口仮り止め 波型鉄板 910×1820 2枚 合板 910×1820 t=12 1枚

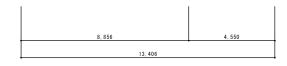
### 内部仕上表

<b>=</b> 7			床		巾木			壁			天 井		, to the state of	
室名	下	地	仕 上	高さ		高さ	下 地	仕 上	下 地	廻り縁	仕 上	天井高	備考	
玄関	1 32/	カリート	モルタル金ゴテ仕上	-170	木製 (既製品)	60	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	20 × 15	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 570		1
廊下	2 木	組	複合フローリング t=12	±0	木製 (既製品)	60	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	20 × 15	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 400		2
事務室	3 木	組	複合フローリング t=12	±0	木製 (既製品)	65	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	30 × 20	化粧石膏ボード t=9.0	2, 400	天井点検ロアルミ枠450×450 壁・天井: グラスウール 7100 16kg	3
便所 (1)	4 בי	リート	ビニールシート	±0	木製 30×30	30	木 組	プリント合板 t=6.0	木 組	30 × 30	プリント合板 t=6.0	2, 400		4
洗面	5 木	組	フローリングブロック	±0	木製 105×15	105	木 組	プリント合板 t=6.0	木 組	30 × 30	プリント合板 t=6.0	2, 400		5
便所 (2)	6 אַעב	リート	ビニールシート	+30	木製 30×30	30	木 組	プリント合板 t=6.0	木 組	30 × 30	プリント合板 t=6.0	2, 400		6
風呂	7 אַנב	カリート	モルタル金ゴテ仕上	スノコ面 -200	モルタル金ゴテ		木 組	下部モルタル金ゴテ 上部白モルタル	木 組	40 × 30	ヒバ縁甲板 t=12	2, 400	① スノコ ⑤ 浴槽	7
台 所	8 木	組	ビニールシート	±0	木製 90×15	90	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地 流し上部一部100角タイル 60枚	木 組	30 × 20	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 400	② 流し台 ③ コンロ台 ④ 吊戸棚	8
4.5 帖	9 木	組	タタミ敷 t=55 一部フローリングブロック	±0	木製 40×25 タタミ寄せ 40×25	40	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	40 × 35	杉柾プリント合板 t=6.0	2, 400	長押 40×24	9
押入	10 木	組	ベニヤ合板	±0	雑巾ズリ		木 組	ベニヤ合板	木 組		ベニヤ合板	2, 400		10
6帖 (1)	11 木	組	タタミ敷 t=55	±0	タタミ寄せ 40×25		木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	40 × 35	杉柾プリント合板 t=6.0	2, 400	メガネ石 300×300	11
6帖(2)	12 木	組	タタミ敷 t=55 一部板の間	±0	タタミ寄せ 40×25		木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	40 × 35	杉柾プリント合板 t=6.0	2, 400		12
押入	13 木	組	ベニヤ合板	±0	雑巾ズリ		木 組	ベニヤ合板	木 組		ベニヤ合板		下段・上段・天袋	13
物 置	14 木	組	木製荒板	-170	木製 45×15	45		ベニヤ合板			小屋組み 屋根荒板表し			14
														$\top$
														$\top$

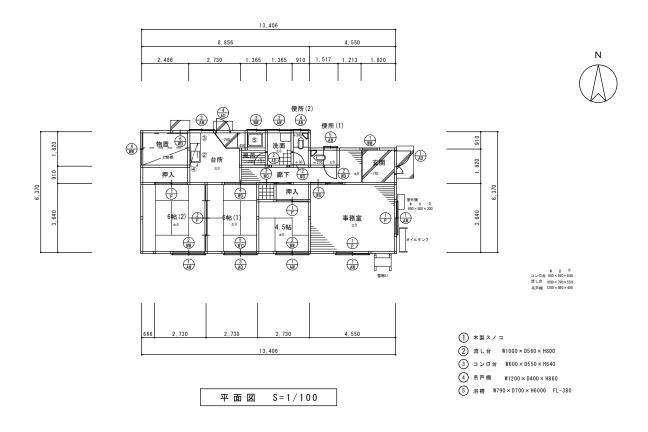




番号	計算式	
1	8.856 × 6.370 =	56.41272
2	4.550 × 5.460 =	24.843
計		81.25572
	改め床面積	81. 25 m <sup>2</sup>

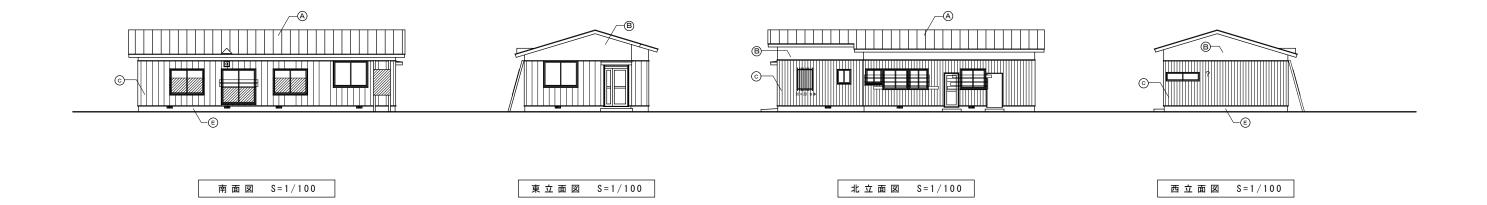


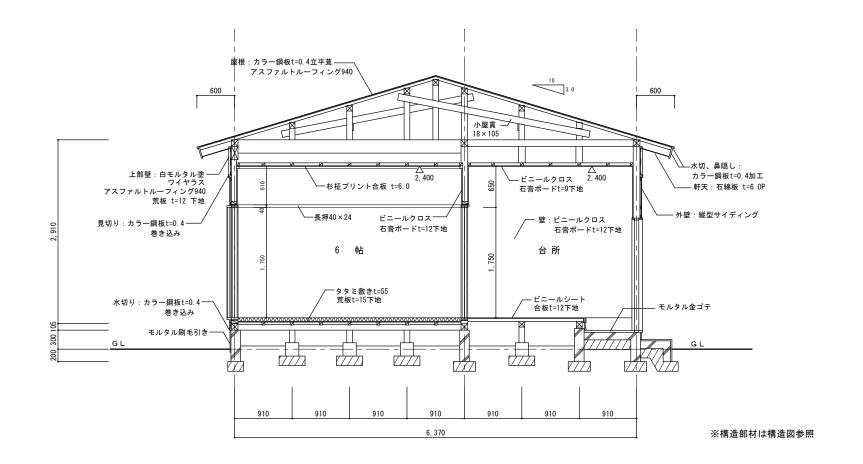
求 積 図 S=1/100



相馬森林事務所

	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事					KA — 03
	YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体)	事務所	仕上表・求積図・平面	i⊠		
				SCALE	A1 · 1/100	A3 - 1/200	DATE 2	021 12	





A カラー鋼板 t=0.4 立平葺

₿ 上部白モルタル塗

ⓒ 縦型サイディング張り

E モルタル刷毛引き

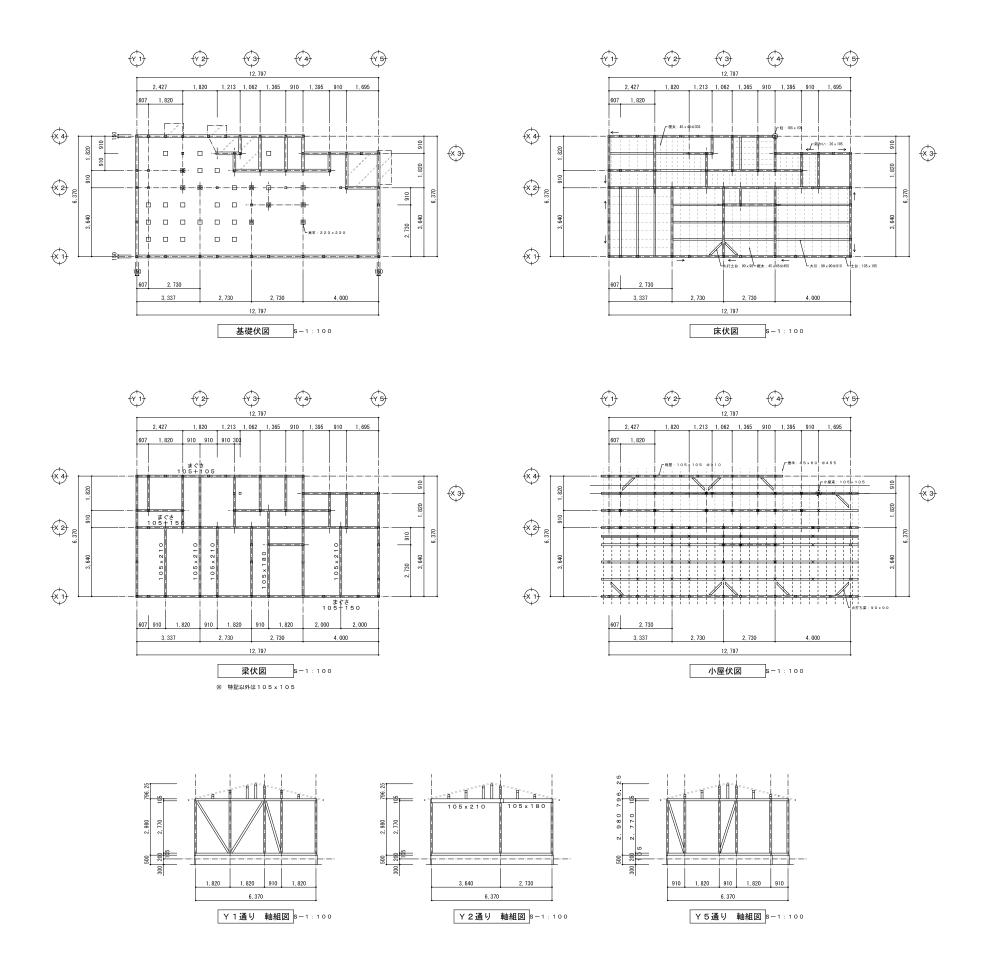
断面詳細図 S=1/30

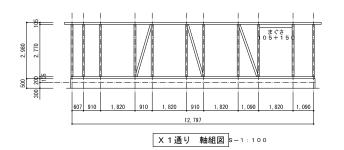
相馬森林事務所

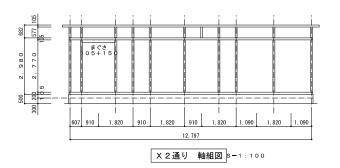
	#式会社 八洲 建築 設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	KA — 04
	YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体) 事務所 立面図・矩計図	
			1	SCALE AI: 1/30 A3: 1/60 DATE 2021. 12	

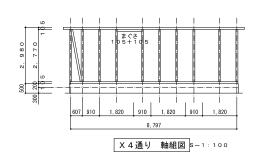
建具表	S=1/ 100								
符号・個数	1ヶ所	2 1ヶ所	3 AD 1ヶ所	4 AD 1ヶ所			2ヶ所		
場所		風呂	6 帖 (1)	台所			事務室		
姿 図	000 1 00 7 0 00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	92 I.E	05/2-1	08.1 1.700			0882-		
名 称	親子扉	 片開き扉	   引違戸	片開き扉			引違窓		
仕上・硝子	アルミ製 ・型ガラス	アルミ製 ・型ガラス	アルミ製 ・3mmトーメイ	アルミ製 ・型ガラス			樹脂サッシ ・型ガラス		
金物	シリンダー錠、フランス落し	空錠、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	シリンダー錠、付属金物一式			クレセント、付属金物一式		
備考	付属金物一式 腰アルミパネル								
-	1257 77 31 1177					<u> </u>		<u> </u>	
符号・個数	(AW) 4ヶ所	2 AW 1ヶ所	3 AW 1ヶ所	4 AW 1ヶ所	5 AW 1ヶ所				
	事務室 4.5帖 6帖 (2)	台 所	洗面所	便 所 (2)	便 所 (1)				
., .,,	Утд (Е/			///	20 111 111				
姿図	082 -	<u></u>		<u>∓</u> <u>∞</u>					
	1, 720	1, 250	1, 250	800	670				
名 称	引違窓	引達窓	引達窓	引達窓	引違窓				
	アルミ製・3mmトーメイ	アルミ製 ・3 mmトーメイ	り遅芯 アルミ製 ・3mmトーメイ	アルミ製 ・型ガラス	アルミ製・型ガラス				
金物									
	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式				
備 考									
符号・個数	1 ヶ所	2 wn 2 ヶ所	1ヶ所	4 WD 1ヶ所		(6) 1ヶ所			
			(3) 1ヶ所 4.5帖	4 WD 1ヶ所 6 帖 (1)	5 WD 1ヶ所 6 帖 (1)	6 WID 1ヶ所 物置			
場所	争務至	便所 (1) (2)	4. 5\frac{1}{12}	0 WA (1)	0 WA (1)	初直			
姿 図	800	08 	96.	1,715	1,715	880			
	引戸	片開扉	片引戸	引達戸	引違戸	引戸			
	化粧合板 フラッシュ戸 型ガラス	ベニヤOS フラッシュ戸	化粧合板 フラッシュ戸 化粧ガラス	枠 木製白木 化粧ガラス		木製白木 板張			
金物	引手、レール	握り玉、丁番、カマ錠	引手	引手	引手	引手			
備考									
符号・個数	2ヶ所	2 1ヶ所			1ヶ所	2 ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	
場所		8帖~6帖			玄関	4.5帖 6帖 (2)	風呂	物置	
- pd 171	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	VIN VIN			- W	- III VTL (2)	/ <sub>234</sub> 🖂	70 E	
姿 図	\$ 095 027.1	4-7 4-7 1350			000'1	082-1	000 1	<u>+</u> ৣ	
	1, 715	3, 535			750	1,720	1, 050	1, 715	
名 称	戸袋付き、引違戸	4枚引違戸			ハメ殺し窓	引違戸	引違窓	引違窓	
					木製枠 OS	枠カシュー塗装 ・化粧ガラス		木製白木 ・型ガラス	
	新鳥の子貼り 枠カシュー塗装	新鳥の子貼り 枠カシュー塗装			<b>小</b> 数件 03	14カノユ 至衣 15位カラス	100000000000000000000000000000000000000		
	新鳥の子貼り 枠カシュー塗装 引手	新鳥の子貼り 枠カシュー塗装 引手			小安件 03		引手、差込み錠		
仕上・硝子					↑数件 US	引手		引手	

			10 mg 40	171 TF 121 171
# 式 会 社 八 洲 建 築 設 計 事 務 所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	KA — 05
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体) 事務所 建具表	
			SCALE A1:1/100 1/30 A3:1/200 1/60 DATE 2.0.2.1 1.2	









部材リスト										
基 礎 無筋コンクリート	土台	105 x 105	柱	105 x 105	小屋束	105 x 105				
基礎巾 150	火打土台	90 × 90	桁	105 x 105	母屋	105 x 105@910				
基礎高 500	大 引	90 x 90@910	つなぎ	105 x 105	垂木	45 x 60@455				
	床束	90 x 90@910	梁	105 x 180, 210	火打梁	90 x 90				
	根太	45×45@455 (畳)	間柱	36 x 105	野地板	t —9				
	根太	45×45@303 (フロアー)	まぐさ	105 x 105						
	敷 板	t —15	まぐさ	105 x 150						

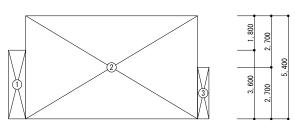
株式会社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩オ	「合同森林事務所」	新築工事	KA — 06
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体) 事務所	構造図		_ NA _ 00
	1 1 1		SCALE A1 : 1/100	A3: 1/200	DATE 20	21. 12

## 外部仕上表

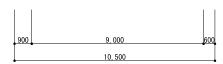
屋根	カラ―鋼板 t=0.4 立平葺 アスファルトル―フィング940
<b>座</b> 1位	バラ板 t=12
軒天井	石綿板 t=6 OP
外 壁	モルタルの上、リシン塗り
建具	木製建具
水切	
基礎	モルタル刷毛引き
出入口床	モルタル金ゴテ
雪囲い	
オイルタンク	設備工事にて撤去
テレビアンテナ	電気工事にて撤去
台所入口仮り止め	板張り 800×1800

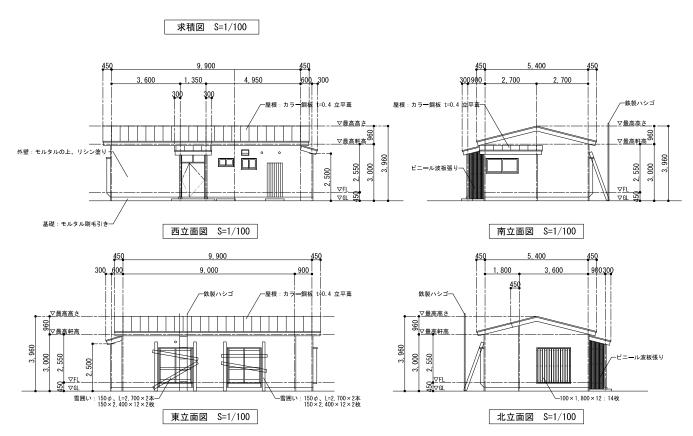
## 内部仕上表

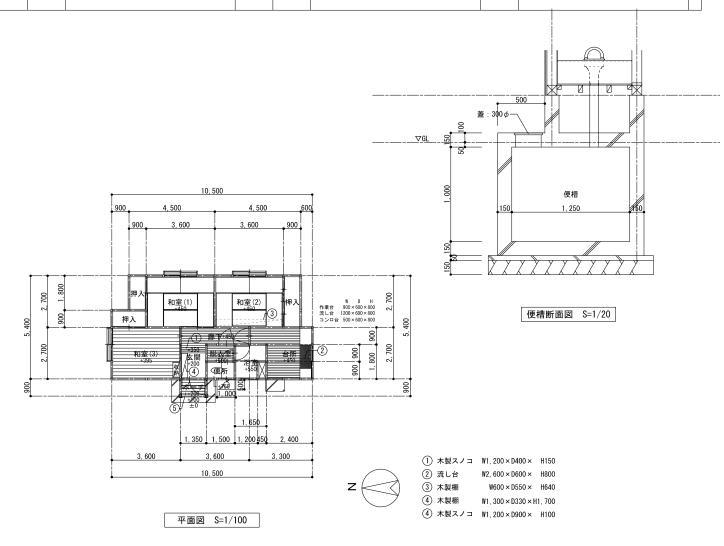
<b>☆</b> 夕	床			巾木				壁				天 井		/## .#x		
室名		下 地	仕 上	高さ	仕 上	高さ	下	地	仕 上	下	地	廻り縁	仕 上	天井高	備考	
玄 関	1	コンクリート	モルタル金ゴテ仕上	+200	木製		木	組	上壁:ジュラク壁 腰壁:プリント合板 t=6.0	木	組	木製	石膏ボード t=9、塗装	2, 600	① スノコ ④ 木製棚	-
廊下	2	木 組	複合フローリング t=12	+450	木製		木	組	上壁:ジュラク壁 腰壁:プリント合板 t=6.0	木	組	木製	石膏ボード t=9、塗装	2, 400		2
和室(1)	3	木 組	タタミ敷 t=55	+450	タタミ寄せ		木	組	上壁:ジュラク壁 腰壁:プリント合板 t=6.0	木	組	木製	石膏ボード t=9、塗装	2, 400		;
和室(2)	4	木 組	タタミ敷 t=55	+450	タタミ寄せ		木	組	上壁:ジュラク壁 腰壁:プリント合板 t=6.0	木	組	木製	石膏ボード t=9、塗装	2, 400		4
和室(3)	5	木 組	下地板表し(タタミ無し)	+395	タタミ寄せ		木	組	上壁:ジュラク壁 腰壁:プリント合板 t=6.0	木	組	木製	石膏ボード t=9、塗装	2, 455		í
台 所	6	木 組	複合フローリング t=12	+450	木製		木	組	上壁:石膏ボードt=12 腰壁:プリント合板 t=6.0	木	組	木製	石膏ボード t=9、塗装	2, 400		(
脱衣室	7	木 組	複合フローリング t=12	+500	木製		木	組	上壁:サイディング張り t=14 腰壁:プリント合板 t=6.0	木	組	木製	石膏ボード t=9、塗装	2, 350		-
便 所	8	木 組	ビニールシート	+500 +750	木製		木	組	上壁:サイディング張り t=14 腰壁:プリント合板 t=6.0	木	組	木製	石膏ボード t=9、塗装	2, 350		8
浴室	9	コンクリート 木 組	ベニヤ合板	+550	モルタル金ゴテ		木	組	上壁:ヒバ縁甲板 t=12 腰壁:モルタル金ごて	木	組	木製	ヒバ縁甲板 t=12	2, 400		9
押入	10	木 組	ベニヤ合板	±0	雑巾ズリ		木	組	ベニヤ合板	木	組	木製	ベニヤ合板	2, 400	押入棚・上部天袋	1



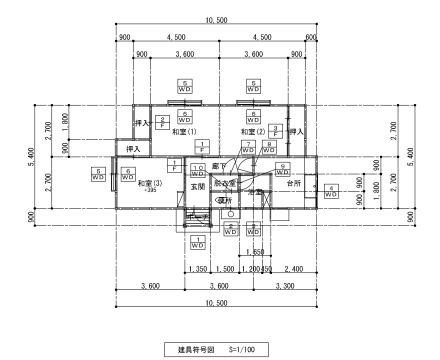
番号	計算式			
1	0.900 × 3.600 =	3. 2400		
2	9.000 × 5.400 =	48. 6000		
3	0.600 × 2.700 =	1. 6200		
計		53. 4600		
	改め床面積	53. 46m²		

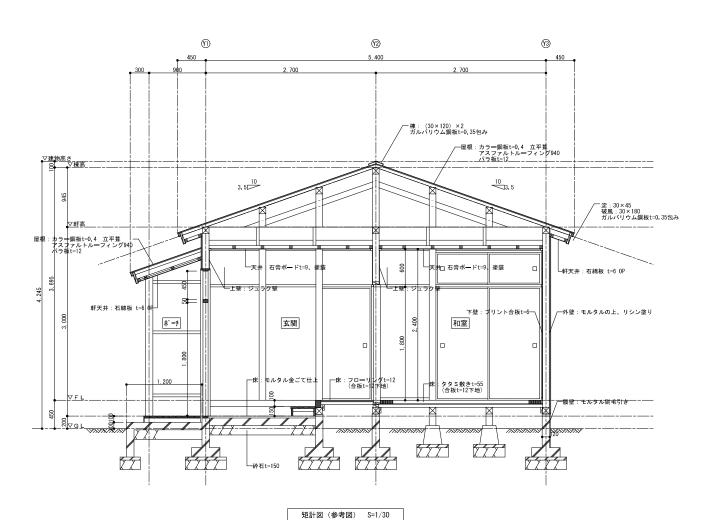




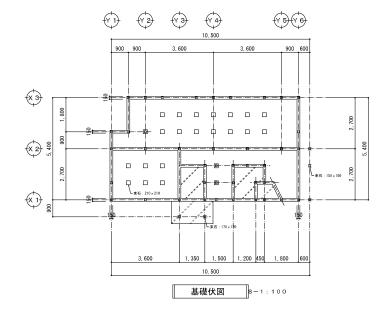


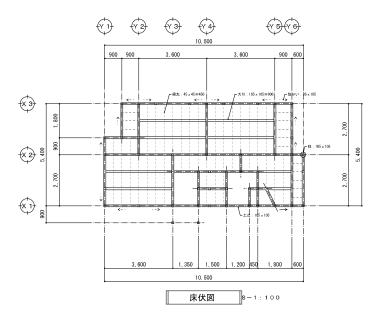


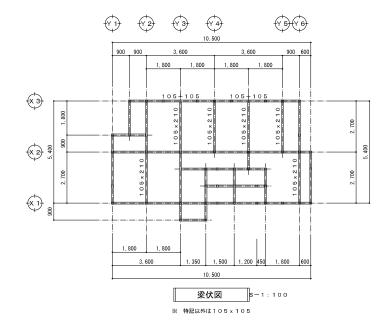


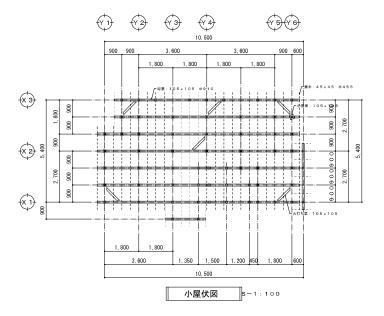


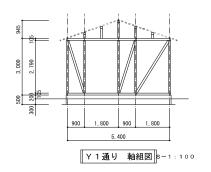
符号・個数	1   WD	2 WD × 1	3 WD × 1
場所	玄関	便所	浴室
<b>ĕ</b> ⊠	9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	05 05 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	000 000 000 000 000 000 000 000 000 00
名 称	木製ランマ付親子扉	木製引き違い窓	木製引き違い窓
仕上•硝子	木製フラッシュ、FL-3	F-4	F-4
金 物	鎌錠、附属金物一式	施錠、附属金物一式	施錠、他附属金物一式
備考	見込 36	見込 36	見込 36
符号■個数	4 WD × 1	5 WD × 3	6 AW × 3
場所	台所	和室(1)、(2)、(3)	和室(1)、(2)、(3)
姿 図	08 08 08 1,695	// // // // // // // // // // // // //	088 
名 称	木製引き違い窓	木製引き違い框戸	木製引き違い格子戸
仕上•硝子	F-4	FL-3	F-4
金 物	付属金物一式	施錠、付属金物一式	付属金物一式
備考	見込 36	見込 40	見込 36
符号・個数	7 WD × 1	8 WD × 1	9 WD × 1
場所	廊下	廊下	浴室
	795	795	795
簽 図	067.1	0008'1	00.7
<b>姿 図</b> 名 称		★製片開き戸	1 100
	1.790	008	₩ 1
名 称 仕上·硝子 金 物	t → 08ℓ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	★製片開き戸	木製片開き框戸
名称 位上,胡子	本製片開き戸 F-4 レパーハンドル、付属金物一式 見込 36	★製片開き戸 F-4	水製片開き框戸 F-4
名 称 仕上·硝子 金 物 備 考 符号·個数	本製片開き戸 F-4 レバーハンドル、付属金物一式 見込 36	木製片開き戸   F-4   レバーハンドル、付属金物一式	本製片開き框戸 F-4 引手、付属金物一式
名 称 仕上・胡子 金 物 備 考	本製片開き戸 F-4 レパーハンドル、付属金物一式 見込 36	木製片開き戸   F-4   レバーハンドル、付属金物一式	本製片開き框戸 F-4 引手、付属金物一式
名 称 仕上·硝子 金 物 備 考 符号·個数	本製片開き戸 F-4 レバーハンドル、付属金物一式 見込 36	木製片開き戸   F-4   レバーハンドル、付属金物一式	本製片開き框戸 F-4 引手、付属金物一式
名称 位上・硝子金物 備考 符号・個数 場所	本製片開き戸 F-4 レバーハンドル、付属金物一式 見込 36 10 WD × 1 使所	木製片開き戸   F-4   レバーハンドル、付属金物一式	本製片開き框戸 F-4 引手、付属金物一式
名称 位上・研子 金物 佛 奔 符号・個数 場所	本製片開き戸 F-4 レバーハンドル、付属金物一式 見込 36  10 WD × 1  使所  本製片開き戸 F-4	木製片開き戸   F-4   レバーハンドル、付属金物一式	本製片開き框戸 F-4 引手、付属金物一式
名 称	本製片開き戸 F-4  レバーハンドル、付属金物一式 見込 36  1 O WD × 1  使所  本製片開き戸 F-4  レバーハンドル、付属金物一式	木製片開き戸   F-4   レバーハンドル、付属金物一式	本製片開き框戸 F-4 引手、付属金物一式
名 称	本製片開き戸 F-4 レバーハンドル、付属金物一式 見込 36  10 WD × 1  使所  本製片開き戸 F-4	木製片開き戸   F-4   レバーハンドル、付属金物一式	本製片開き框戸 F-4 引手、付属金物一式

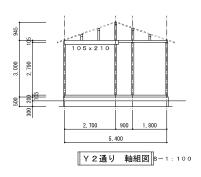


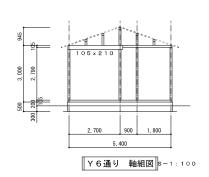


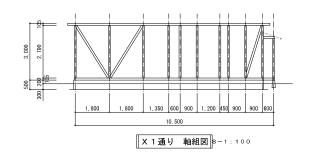


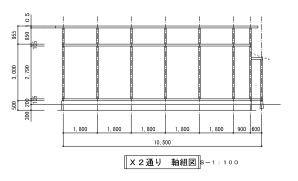


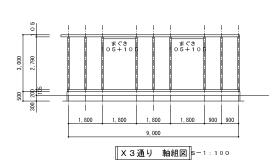








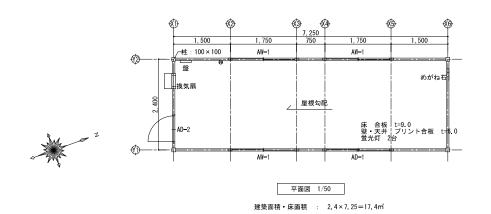


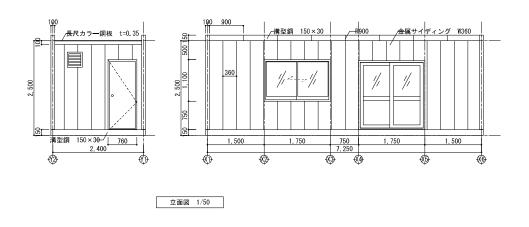


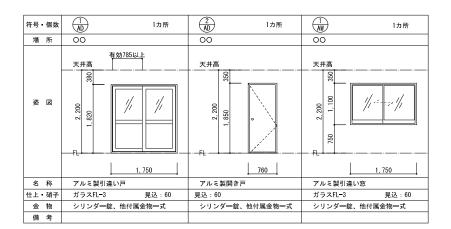
部材リスト									
基 礎 無筋コンクリート	土 台	105 x 105	柱	105 x 105	小屋東	105 x 105			
基礎市 150	大引	105 x 105@910	桁	105 x 105	母屋	105 x 105@900			
基礎高 500	床東	105 x 105@910	つなぎ	105 x 105	垂 木	45 x 45@450			
	根太	45 x 45@450	梁	105 x 2 1 0	火打梁	105 x 105			
	敷板	t - 1 2	間柱	36 x 105	野地板	t -9			
			まぐさ	105 x 105					

					相馬森林事務所
	株式会社 八洲建築設計事務所	<b>一</b> 級建築士284561号	鈴木雄二	相馬•岩木合同森林事務所新築工事	KA 09
	YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体) 倉庫 構造図	KA 09
			1	SCALE A1:1/100 A3:1/200 DATE 20	21.12

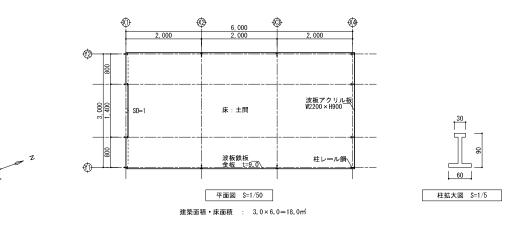


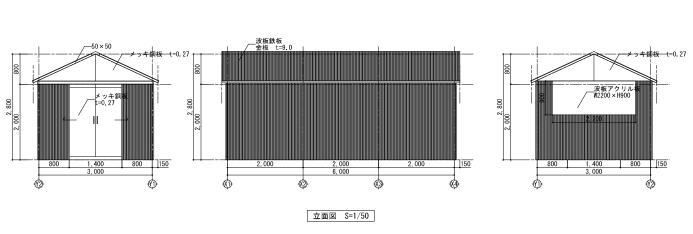


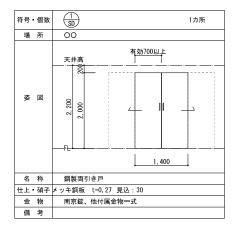


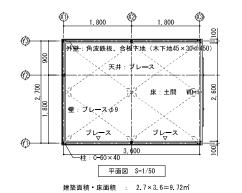


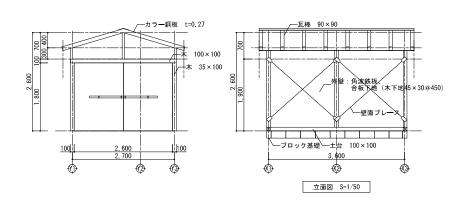
## 物 置 ② S=1/50

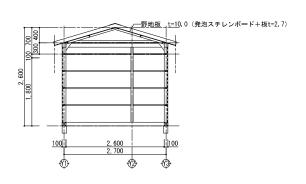


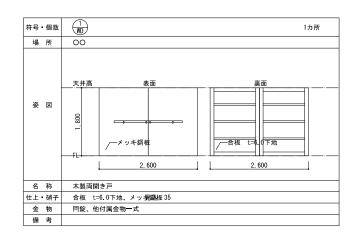




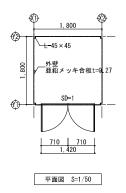




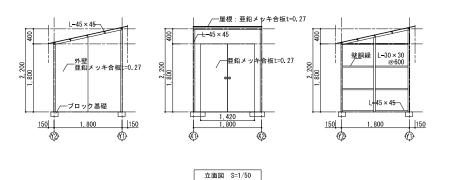


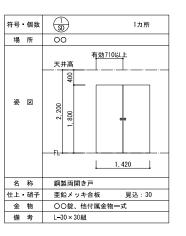


## 物 置 ④ S=1/50

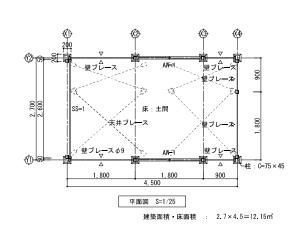


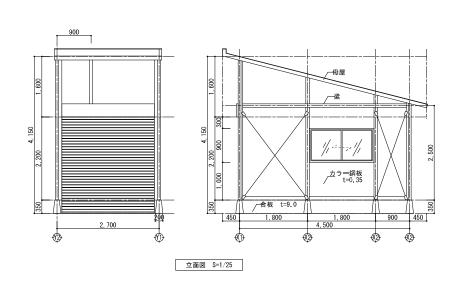


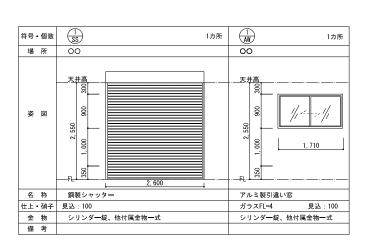




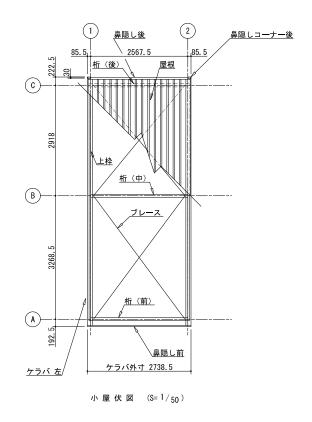
## 物 置 ⑤ S=1/50

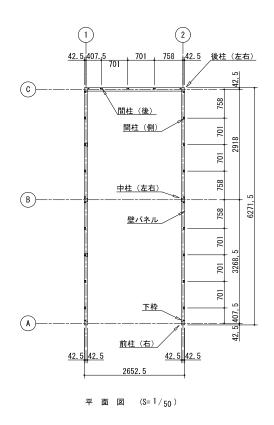






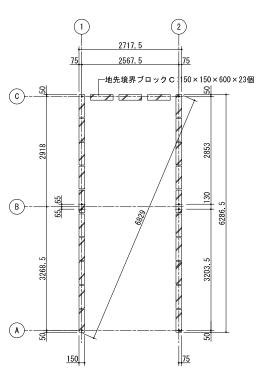
			相	馬森林事務所
株式会社 八洲建築設計事務所	<b>一</b> 級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	KA — 11
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体) 物置③、④、⑤ 平面図・立面図・建具表	KA — 11
	1 1 1	1	SCALE A1: 1/25 A3: 1/50 DATE 2021.	12



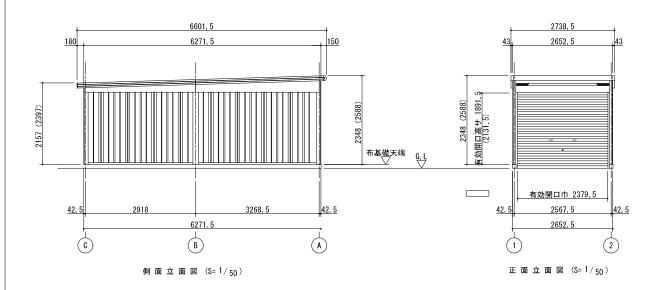


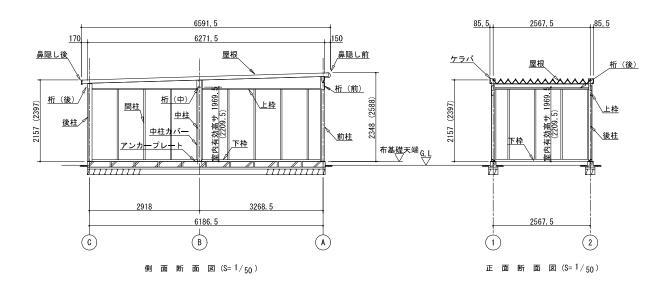
建築面積	15.88m² (4.80坪)	(間口柱芯寸)	k) x(奥行柱芯寸法)							
構造耐力上主要な部分の部材										
部材	名 形 状	板 厚	使用材料	有効細長比						
前 柱	□ <del>-</del> 85 x 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	70. 0						
後 柱	ட -115 x 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	55. 0						
中 柱 (左右	ī) □ −85 x 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	76. 6						
桁 前	2-336.5 x 79	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC							
桁 中	□-182.5 x 79	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC							
桁 後	r−155 x 85	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC							
壁パネル	25 x 701 (350	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC							
ブレース		7.0%	JIS G3101—般構造用圧延鋼材 SS400							
ターンバッ	クル ーーー	7.0ッ用	JIS A5541建築用ターンバックル胴 STKM							
アンカープ	ν <b>-</b> ト —	6. Omm 9. Omm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400							

構造耐力上主要な部分	分以外の部材		
部 材 名	形状	板 厚	使用材料
上 枠	[ -430 x 55	1. Omm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC
下 枠	门-81 x 64	1. Omm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC
中柱カバー		1. Omm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC
間 柱	□-31 x 24	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC
屋根	√√ −88 x 600	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	(-14.5 x 71	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	C-130 x 113	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 後	E −122 x 48	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)
ケラバ	₽-130 x 135.5	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)



布基礎伏図 (S= 1/50)





- ・() 内寸法ハ、H タイプヲ示ス。
- 有効高サハ、基礎高サヲ含ミマセン。

- 。( ) 内寸法ハ、H タイプヲ示ス。
- 有効高サハ、基礎高サヲ含ミマセン。

											;	相馬森林	事務所
株式会社 八洲建築語	设計事務所	<b>-</b> 級建築±28	4561号	鈴木加	1=	相	馬・岩	木合同森	林事務所	新築工事		ка —	12
YASHIMA ARCHITECTS &	ENGINEERS					(解体)	車庫(	(既製品)	詳細図			IVA	12
						SCALE	A1 : 1/50	A3: 1/100		DATE	20	1.12	

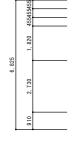
## 外部仕上表

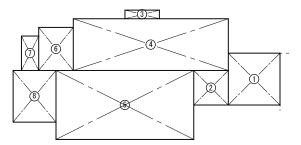
屋根	カラー鋼板 t=0.4 立平葺 アスファルトルーフィング940
座 110	バラ板 t=12
軒天井	石綿板 t=6 0P
外 壁	縦羽目板 t=15 下見板 t=15
建具	アルミ製サッシ 一部樹脂サッシ
水 切	無し
基礎	モルタル刷毛引き
出入口床	モルタル金ゴテ
タラップ	W450×L5200 堅材 Η型金物45×50 横材φ15
オイルタンク	設備工事にて撤去
テレビアンテナ	電気工事にて撤去

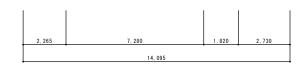
## 内部仕上表

÷ 7			床		巾木			壁			天 井		)44 -tr	
室名		下 地	仕 上	高さ		高さ	下 地	仕 上	下 地	廻り縁	仕上	天井高	- 備 考	
玄関	1	コンクリート	モルタル金ゴテ仕上	-280	木製 10×115	115	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	木製 20×20	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 640	① 下足箱 ②スノコ	1
廊下	2	木組	複合フローリング t=12	±0	木製 25×35	35	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	塩ビ製	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 380		2
事務室	3	木組	複合フローリング t=12	±0	木製 25×35	35	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	塩ビ製	既存化粧石膏ボードt=9 木下地組45×45の上 ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 310	天井点検ロアルミ枠450×450 メガネ石 300×300	3
便所 (1)	4	木組	複合フローリング t=12	+40	木製 10×45	45	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	木製 20×20	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 340		4
台 所	5	木組	複合フローリング t=12	±0	木製 10×25	25	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	塩ビ製	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 360	③ 流し台     ④ コンロ台       ⑤ 吊戸棚     ⑥ 水切棚	5
脱 衣 室	6	木 組	複合フローリング t=12	±0	木製 10×25	25	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	塩ビ製	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 360	⑦洗面台	6
風 呂	7	コンクリート	モルタル金ゴテ仕上	スノコ面 -50	モルタル金ゴテ仕上 0P塗装		木 組	白モルタル ヒバ縁甲板 t=12	木 組	木製 20×20	ヒバ縁甲板 t=12	2, 380	② スノコ ⑨ 浴槽	7
便所 (2)	8	木 組	複合フローリング t=12	+40	木製 10×60	60	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	塩ビ製	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 330		8
8 帖	9	木組	タタミ敷 t=55	+25	タタミ寄せ10×40	40	木 組	ビニールクロス 石膏ボード t=12下地	木 組	塩ビ製	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 340	メガネ石 300×300	9
押入	10	木 組	木板	+25	雑巾ズリ 20×20	20	木 組	木板	木 組	木製 20×20	木板	2, 340	下段・上段・天袋	10
6 帖	11	木組	タタミ敷 t=55	+25	タタミ寄せ10×40	40	木 組	<b>ビニールクロス</b> 石膏ボード t=12下地	木 組	塩ビ製	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 340	造り付収納	11
押入	12	木組	木板	+25	雑巾ズリ 20×20	20	木 組	木板	木 組	木製 20×20	木板	2, 340	下段・上段・天袋	12
3 帖	13	木組	タタミ敷 t=55 一部板の間	+25	タタミ寄せ10×40	40	木 組	<b>ビニールクロス</b> 石膏ボード t=12下地	木 組	塩ビ製	ビニールクロス 石膏ボード t=9下地	2, 340		13
押入	14	木組	木板	+25	雑巾ズリ 20×20	20	木 組	木板	木 組	木製 20×20	木板	2, 340	下段・上段・天袋	14

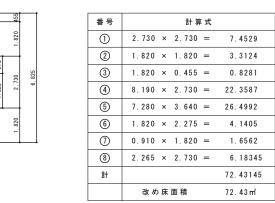


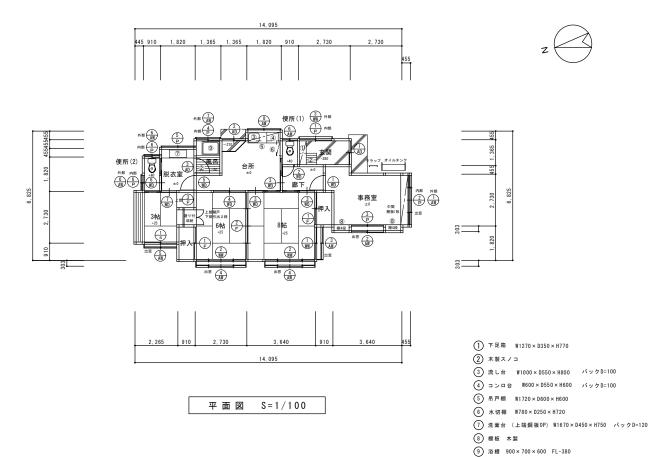






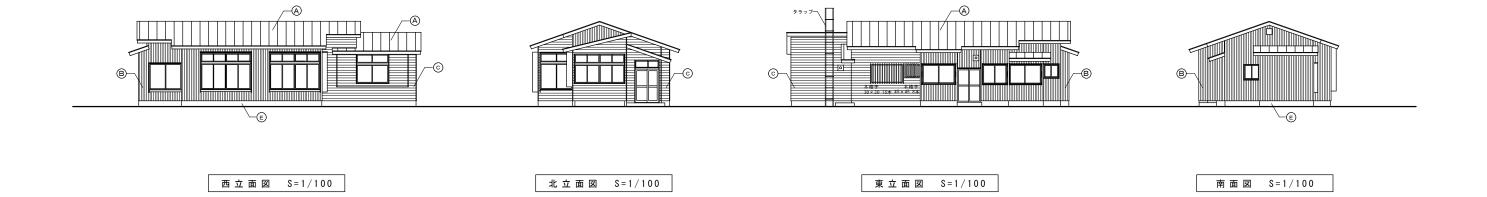
求 積 図 S=1/100

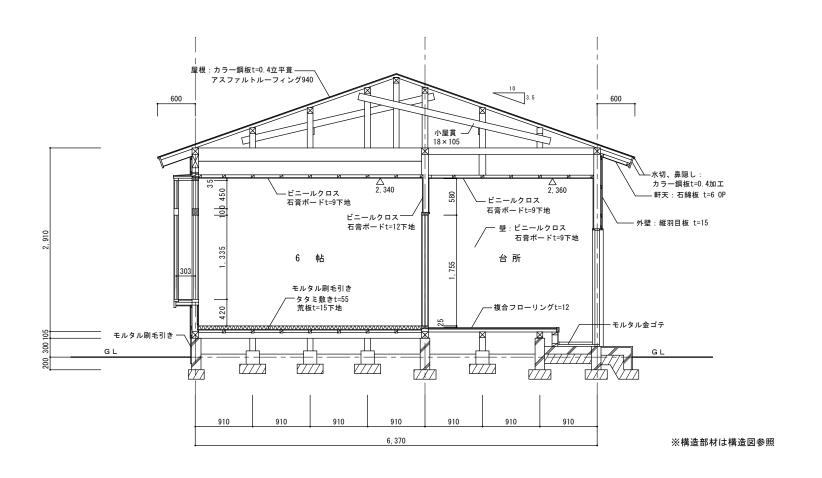




岩木森林事務所

# 式 会 社 八 洲 建 築 設 計 事 務 所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・	岩木	合同森林事務所	i 新 築 工 事	KA — 13
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体)	事務所	仕上表・求積図・平面	i 🗷	
			ECALE.	A1 : 1/30	A3 : 1/60	DATE 2021 12	





## 立面図凡例

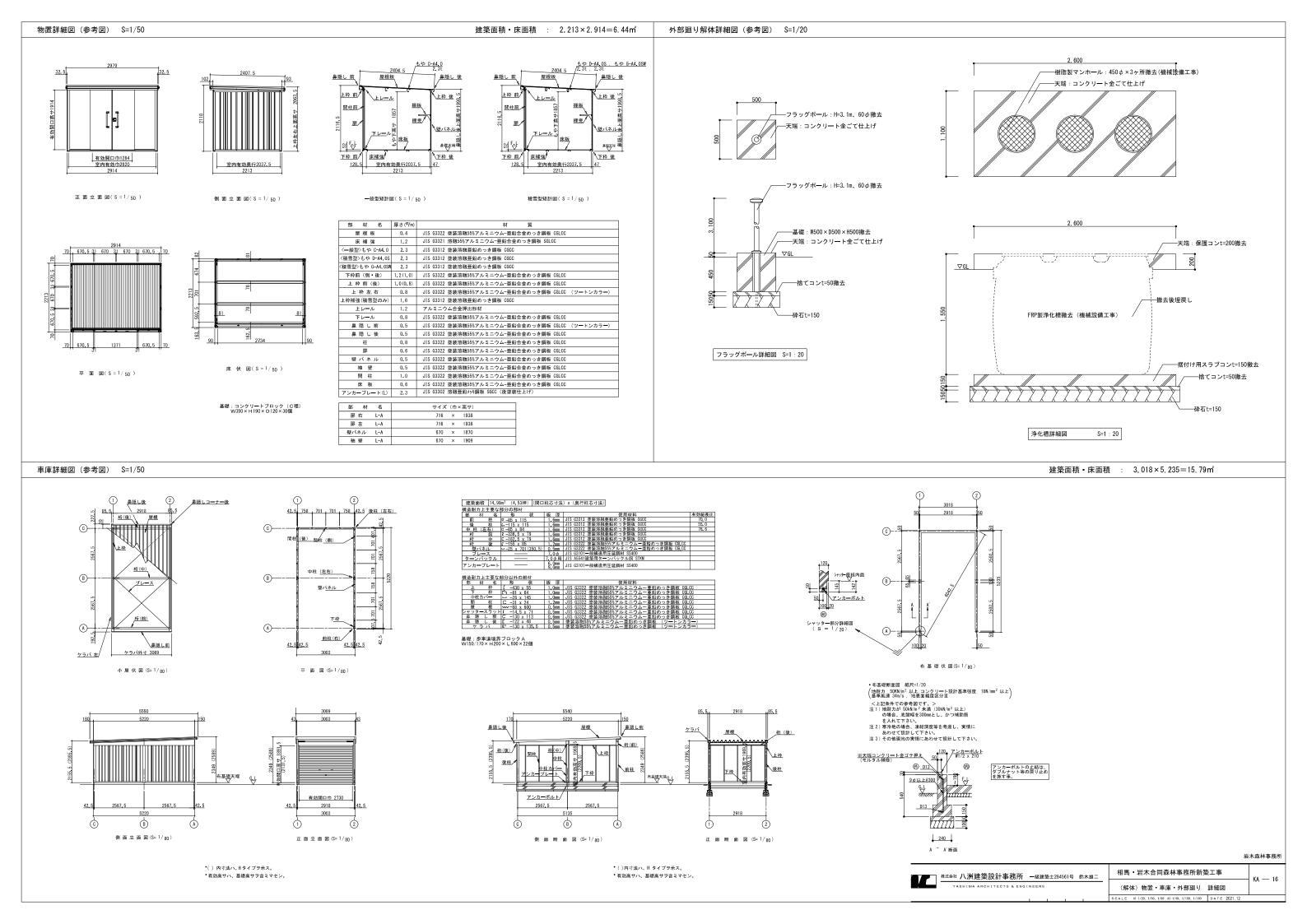
- カラー鋼板 t=0.4 立平葺
- В 縱羽目板 t=15
- ⓒ 下見板 t=15
- E モルタル刷毛引き

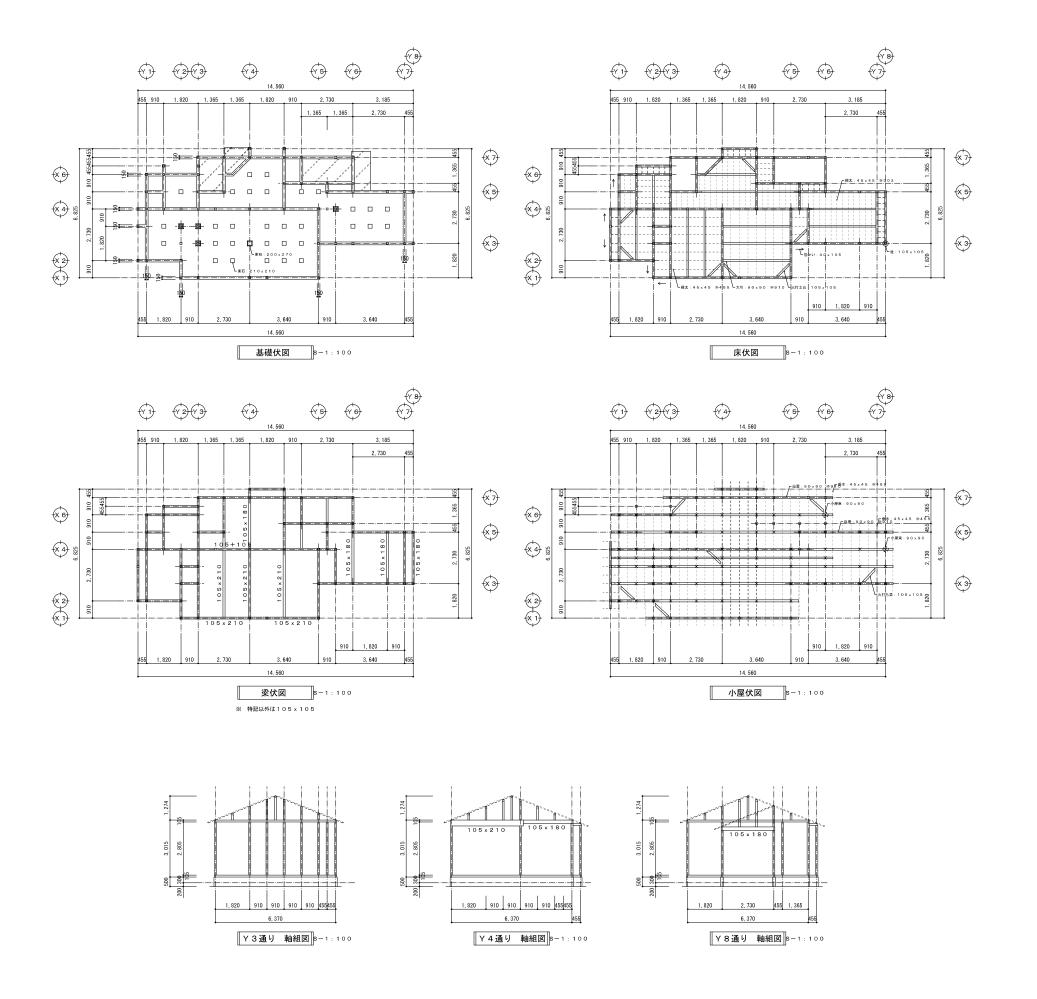
断面詳細図 S=1/30

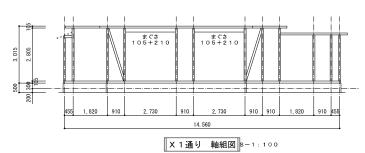
建具表	S=1/ 100									
符号・個数	1ヶ所	(Z) AD 1ヶ所	3 AD 1ヶ所		1ヶ所		3 P 1ヶ所	1ヶ所	5 月 1ヶ所	6 日 2ヶ所
場所		台所	風呂		玄関	事務室	事務室	風呂	脱衣室	便所
姿 図	66 1.786 69 2.240	1.765	1,715		008	81 006 1 1 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	090 001 001 001	4, 000	000	4- 00
	1, 230	1, 230	750		1.680	2,600	1, 715	1, 240	1,690	790
名 称	ランマ付 引違戸	引達戸	型開き扉		引違窓	引違窓	引達窓	引達窓	引違窓	引違窓
仕上・硝子	アルミ製 ・3㎜トーメイ	アルミ製・3㎜トーメイ	アルミ製 ・型ガラス		樹脂サッシ ・3mmトーメイ	樹脂サッシ ・型ガラス	樹脂サッシ ・型ガラス	樹脂サッシ ・型ガラス	樹脂サッシ ・型ガラス	樹脂サッシ ・型ガラス
金物	シリンダー錠、引手、付属金物一式	シリンダー錠、引手、付属金物一式	空錠、付属金物一式		クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式
備考	腰アルミパネル	腰アルミパネル								
符号・個数	1ヶ所	2 1ヶ所	3 AW 1ヶ所	4 AW 2ヶ所	5 AW 1ヶ所	6 AW 3ヶ所	1ヶ所	8 AW 1ヶ所		
場所	事務室	事務室	8 帖	8 帖 6 帖	3 帖	便所 (1) (2)	風 呂	台所		
姿 図	47 47 00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0015. 1	001 001 008 1	47 47 100 1 SSS 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	982: 1		- OOO 1	1 000		
	2, 600	1,715	1,680	2, 620	1,710	790	1, 240	1,660		
名 称	ランマ付 4枚引違窓	ランマ付 引違窓	ランマ付 引違窓	ランマ付 4枚引違窓	引違窓	引違窓	引違窓	引違窓		
仕上・硝子	アルミ製 ・3 mmトーメイ	アルミ製 ・3mmトーメイ	アルミ製 ・3㎜トーメイ	アルミ製 ・3㎜トーメイ	アルミ製 ・3 mmトーメイ	アルミ製 ・3mmトーメイ	アルミ製 ・3mmトーメイ	アルミ製 ・3 mmトーメイ		
金物	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式	クレセント、付属金物一式		
備 考	網戸									
			網戸	Ⅰ 網戸		網戸		網戸		
	MC   P		網戸	網戸		網戸		網戸		
符号・個数		(2) (WIT) 1ヶ所	1 ***		(5) 1ヶ所		1 7 PT	網戸	1ヶ所	
符号・個数	1ヶ所		3ヶ所	(4) 1ヶ所		1ヶ所		網戸	3 帖	
		で (T) 1ヶ所 便所 (1)	1 ***		1ヶ所 脱衣室		3 帖	網戸		
符号・個数	1 ヶ所 事務室	便所 (1)	3 3 7 所 台所 8 帖 3 帖	4 ND 1ヶ所 6 帖	脱衣室	(6) 1ヶ所 便所 (2)	3 帖	網戸	3 %i	
符号・個数場所	1ヶ所		3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖	1ヶ所 6 帖		1ヶ所		網戸	3 转	
符号・個数場所	事務室	便所 (1)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所	脱衣室	(B) 1ヶ所 便所 (2) (82) (82) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	3 帖 952-1	網戸	3 %i	
符号・個数 場 所 姿 図	1 ヶ所 事務室	便所 (1)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖	4 例D 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所	脱衣室	(所) 1ヶ所 便所 (2)	3 帖 982-1-1 875	網戸	3 帖	
符号·個数 場 所	1 ヶ所 事務室	使所 (1)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所	脱衣室 082.1	(B) 1ヶ所 便所 (2) (82) (82) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	3 帖 952-1	網戸	3 帖	
符号·個数 場 所	1ヶ所 事務室 	使所 (1)    (表現	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖 	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	(6) 1ヶ所 便所 (2) (875) (875) (151) (	3 帖 	網戸	3 帖 	
<ul><li>符号・個数</li><li>場 所</li><li>姿 図</li><li>名 称</li><li>仕上・硝子</li><li>金 物</li><li>備 考</li></ul>	1ヶ所 事務室  1ヶ所 事務室    1ヶ所   1ヶm   1ヶ	使所 (1)  (使所 (1)  (580)  片開扉  ベニヤOS フラッシュ戸  握り玉、丁番、カマ錠	3 3ヶ所 台 所 8 帖 3 帖	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	(6) 1ヶ所 便所 (2) (875) (1ヶ所 東京) (875) (1ヶ所) (1ヶ下) (1ヶ下	3 帖		3 帖 	
符号·個数 場 所 姿 図 名 称 仕上·硝子 金 物 備 考	1 ヶ所 事務室 	使所 (1)    (表記)   (表記)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖 日 55½-1-1 上875 片引戸 化粧ガラス 枠カシュー塗装 引手	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	(B) 1ヶ所 便所 (2) 1ヶ所 東所 (2) 1ヶ所 東部 (2) 1ヶ所	3 帖	3 1ヶ所	3 帖 	
符号·個数 場 所 姿 図 名 <u>休</u> 仕上·硝子 金 物	1 ヶ所 事務室 	使所 (1)  (使所 (1)  (580)  片開扉  ベニヤOS フラッシュ戸  握り玉、丁番、カマ錠	3 3ヶ所 台 所 8 帖 3 帖	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	(6) 1ヶ所 便所 (2) (875) (1ヶ所 東京) (875) (1ヶ所) (1ヶ下) (1ヶ下	3 帖		3 帖 	
符号·個数 場 所 姿 図 名 林 仕上·硝令 金 物 備 考	1 ヶ所 事務室 	使所 (1)    (表記)   (表記)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖 日 55½-1-1 上875 片引戸 化粧ガラス 枠カシュー塗装 引手	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	(B) 1ヶ所 便所 (2) 1ヶ所 東所 (2) 1ヶ所 東部 (2) 1ヶ所	3 帖	3 1ヶ所	3 帖 	
符号·個数         場       所         姿       図         名       森         仕上・硝子       金         金       物         有号・個数       場         場       所	1 ヶ所 事務室 	使所 (1)    (表記)   (表記)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082:1   780	(B) 1ヶ所 使所(2) 1ヶ所 使所(2) 1ヶ所 月間戸 ベニヤ0S フラッシュ戸 引手、カマ錠 1ヶ所	3 帖    1	(3) 1ヶ所 玄 関	3 帖 	
符号·個数         場       所         姿       図         名       森         仕上・硝子       金         金       物         有号・個数       場         場       所	1 ヶ所 事務室    1 ヶ所 事務室    1 ヶ所 事務室    1 ヶ所   1 ヶ所   1 ヶ所   2 ヶ所   押 入	使所 (1)    (表記)   (表記)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082:1   780	(1 ケ所 使所 (2) 1 ケ所 使所 (2) 1 ケ所 使所 (2) 1 ケ所 使所 (2) 1 ケ所 オープ カマ錠 1 ケ所 8 転 1 ケ所 1 ケ所 8 転 1 ケ所 8 転 1 ケ所 1 ケ所 8 転 1 ケ所 8 転 1 ケ所 8 転 1 ケ所 1 ケ所 8 転 1 ケ所 8 転 1 ケ所 8 転 1 ケ所 8 転 1 ケ所 1	3 帖    SST   ST   SST   SST	3 1 ケ所 玄 関	3 帖 	
符号·個数         場       所         姿       名         仕上·硝物       衛         有号·個数       場         公       区	1 ヶ所 事務室    1 ヶ所	使所 (1)    (表現)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖 上 1ヶ所 3 帖	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082:1   780	(B) 1ヶ所 (P) (2) (875) (1ヶ所)	3 帖   1	3 1 ケ所 玄 関  1 5 所  1 5 所  1 5 所  1 5 所	3 帖  1.710  引達戸  障子貼 枠カシュー塗装 引手	
符号·個数         場       所         姿       名         仕上·硝物       衛         有号·個数       場         公       区	1 ヶ所 事務室  1 ヶ所  事務室    1 ヶ所    1 ヶ所    1 ヶ所    1 ヶ所    1 ヶ所    2 ヶ所    1 ヶ所    2 ヶ所    1 ヶ所    2 ヶ所    2 ヶ所    2 ヶ所    2 ヶ所    3 らい    4 かり    5 らい    5 らい	使所 (1)    (表記)   (表記)	3 3ヶ所 台所 8 帖 3 帖 上 875 片引戸 化粧ガラス 枠カシュー塗装 引手 3 帖	1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖 1 ヶ所 6 帖	脱衣室    1082:1   780	(F) (2) 1ヶ所 (2) (1ヶ所 (2) (1ヶ) (1ヶ) (1ヶ) (1ヶ) (1ヶ) (1ヶ) (1ヶ) (1ヶ	3 帖    SSZ-1   SZZ-1   SSZ-1   SZZ-1   SZZ-1	3 1 ケ所 玄 関	3 帖  1.710  引達戸  障子貼 枠カシュー塗装 引手	

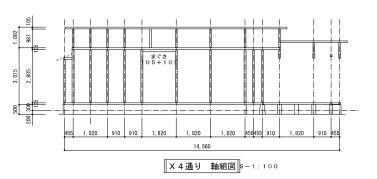
# 式 会 社 八 洲 建 築 設 計 事 務 所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木森林事務所新築工事	KA 15
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体) 事務所 建具表	<u> </u>

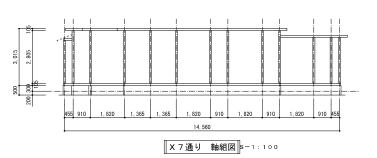
岩木森林事務所









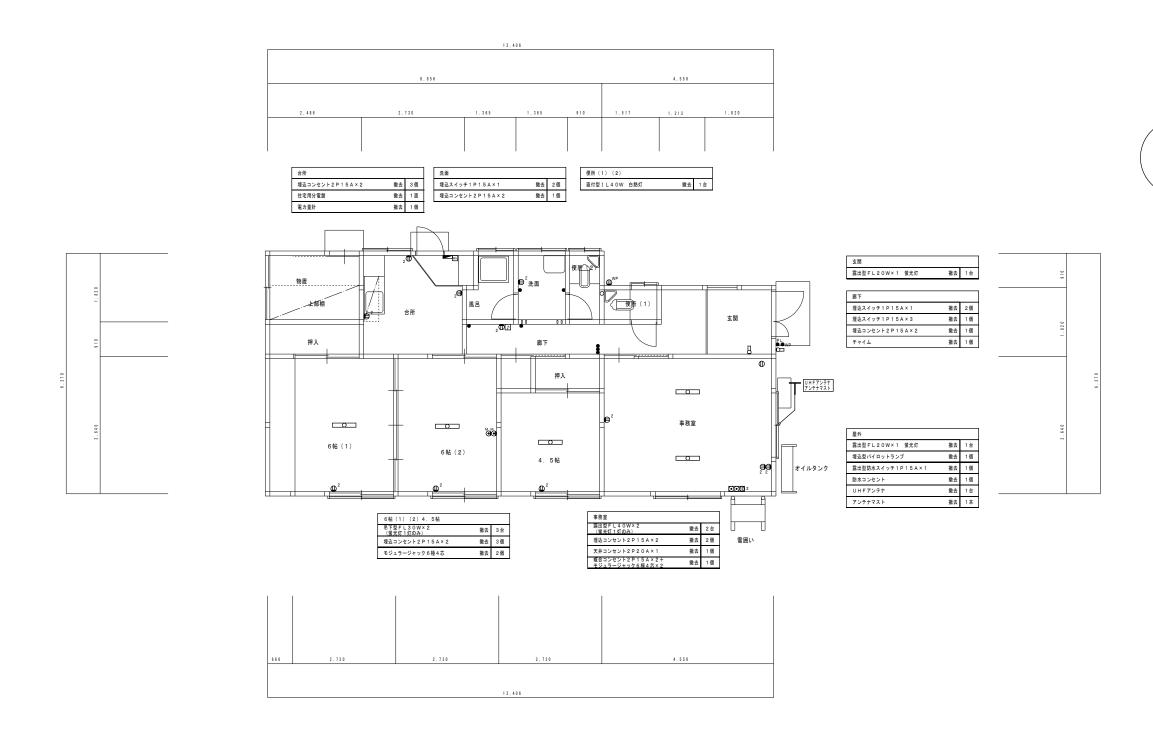


部材リスト									
Ա 礎 無筋コンクリート	土台	105 x 105	柱	105 x 105	小屋東	105 x 105			
Ŀ礎市 150	火打土台	90 x 90	桁	105 x 105	母屋	105 x 105@910			
- 礎高 500	大 引	90 x 90@910	つなぎ	105 x 105	垂木	45 x 60 @ 455			
	床東	90 x 90@910	梁	105 x 180, 210	火打梁	90 x 90			
	根太	45×45@455(畳)	間柱	36 x 105	野地板	t -9			
	根太	45 x 45@303 (フロアー)	まぐさ	105 x 105					
	敷 板	t —15	まぐさ	105 x 150					

				岩木森林事務所
株式会社 八洲建築設計事務所	<b>─</b> 級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	KA — 17
YASHIWA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体) 事務所 構造図	17
	1 1 1	1	SCALE A1:1/100 A3:1/200 DATE	2021, 12

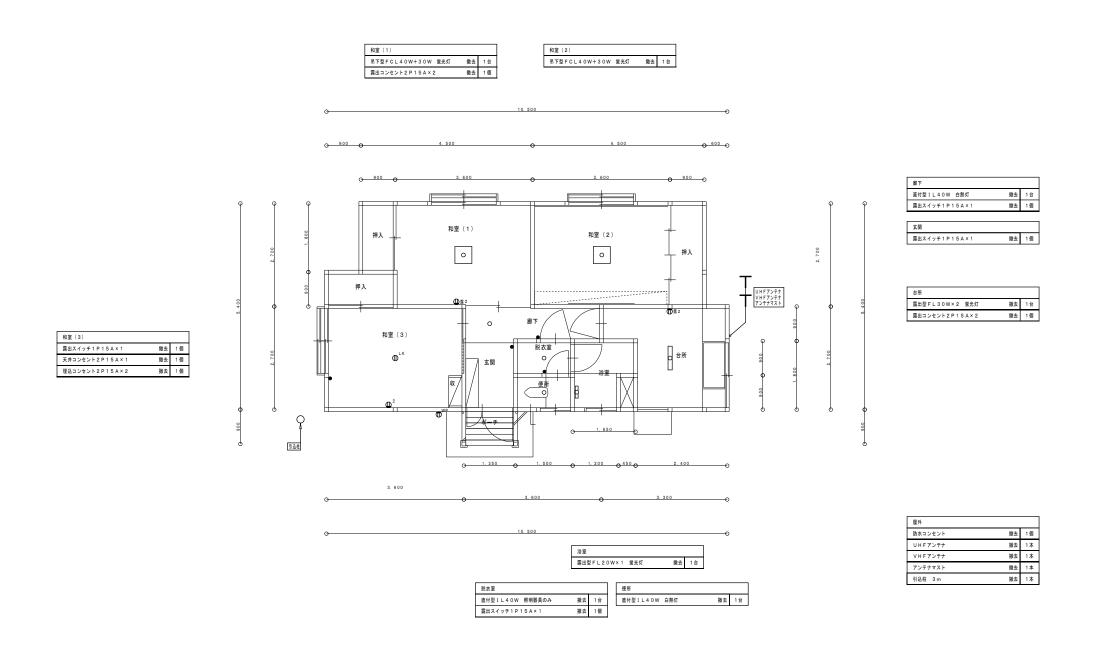
# 相馬・岩木合同森林事務所新築工事 取りこわし特記仕様書(電気設備)

I. I	事概要						
1	丁事提所	取りこわし特証	2仕様書(建築工≟	転) による。			
			さんぱい くんしょう ここと こっぱん こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ ひょうしゅ ひょうしゅ ひょうしゅ ひょう しゅうしゅ ひょうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう				
3.	. 工事種目	1)事務所		取りこわし一式			
		2)住宅	電気設備	取りこわし一式			
		3) —	木) 電気設備	取りこわし一式			
Ι. Ι	エ事仕様						
1.	共通仕様						
	取りこわしれ	特記仕様書(建築	楽工事)による。				
2.	特記仕様(	●印のものを適用	用し、〇印のもの!	は適用しない)			
	(1)一般共通	事項					
	発生材     の	)種類、処理等は	:工事補足説明事項	<b>[による。</b>			
	● 分析調査						
	〇 有り						
		t量PCB含有調			)		
		'スベスト含有調	]査 (		)		
	O ■ 無 I	(解休共通仕様	建に上る「施工領	杏」の結里 分析	調本の必要が生	じた場合は監督職員と協議す	ス レ
	<b>→</b>	(分下)やって、四 江 18	(目による・池工品	且」の帽木、刀机	<b>両直の必要が工</b>	ひた物白16血自物質と脳酸す	-0 C C o
	<del>-</del> 1 .						
	(2)取りこわり	し内容					
				)解体を行う。(地		配管を含む)	
				『体前に取外し又は -ト及び内外装材と		+1)	
	C10071		が残るコンプラ	「及び内が表物と	同時に解体して	÷ 0.°°	
	1)廃棄	物等 (「施工	調査」の結果、●□	印以外の廃棄物等が	が確認された場合	は監督職員と協議すること。	)
		資源化を図るもの					
		<ul><li>○ 小型二次電池</li><li>○ 小型二次電池</li></ul>		/ I. A.T			
		● 蛍光フンフ及 〇	ひHIDランフ	(水銀リサイクル共	)		
		ン 別管理産業廃棄物	勿				
		〇 アスベスト含				)	
	(	〇 PCB含有機	器(〇蛍	光灯安定器 〇変原	E器 O	)	
		〇 廃油	( 0			)	
		〇 廃アルカリ	( O7.	ルカリ蓄電池 〇		)	
		殊な建設副産物 ○ イオン化式感	- frn 92				
				〇ガス絶縁開閉器	0	)	
	2)機器		(010) 3370 (		· · ·	,	
	0	受変電盤					
	0	直流電源装置					
		発電装置					
	0						



事務所電気設備撤去図 S=1:50

Ν

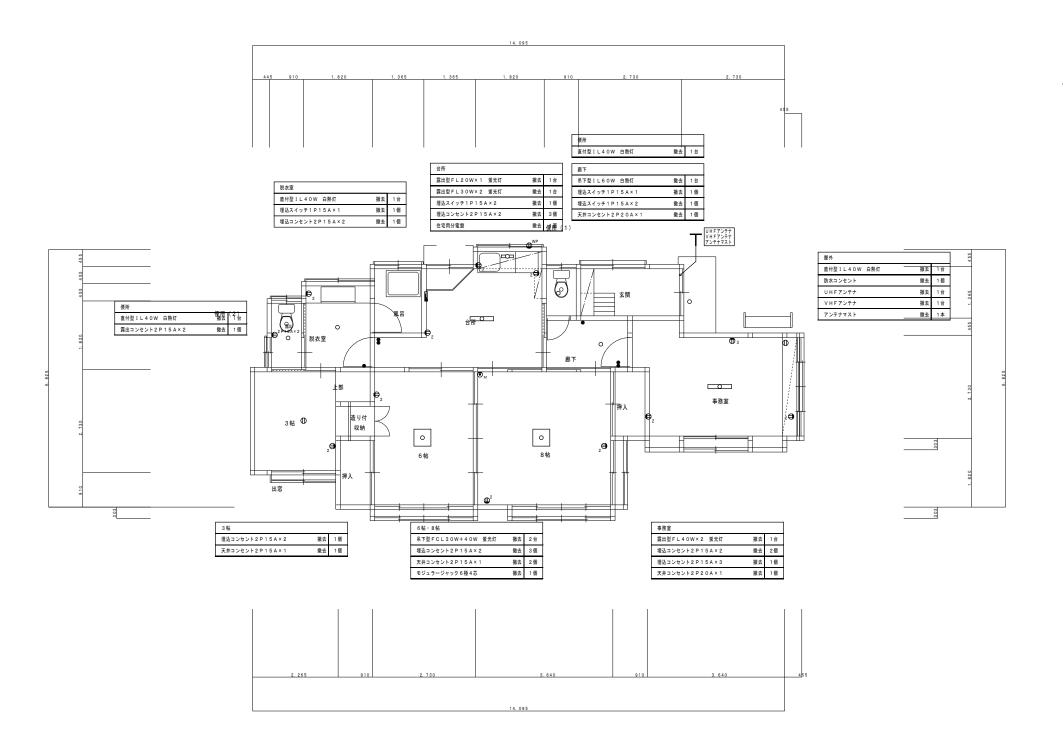


住宅電気設備撤去図 S=1:50

					相具	馬森林事務所
株式会社	八州建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事		KE — 03
YA	SHIMA ARCHITECTS & ENG	INEERS		(解体) 住宅電気設備撤去図		KE — 03
				SCALE A1:1/50 A3:1/100 DA	TE 20	21.12

# 相馬・岩木合同森林事務所新築工事 取りこわし特記仕様書(電気設備)

I. 工事概要							
1. 工事場所	取りこわし特証	記仕様書(建築工事	事) による。				
2. 敷地面積	取りこわし特証	記仕様書(建築工 <del>『</del>	事) による。				
3. 工事種目	1)事務所	電気設備	取りこわし一	式			
	2) -	電気設備	取りこわし一	式			
	3) -	木) 電気設備	取りこわしっ	<del>-t</del>			
	07	小/ 电双欧洲	40 - 100	16			
Ⅱ.工事仕様							
1. 共通仕様							
取りこわし物	<b>寺記仕様書</b> (建築	英工事) による。					
2. 特記仕様 (●	●印のものを適用	引し、〇印のものは	は適用しない)				
(1)一般共通	項						
● 発生材の	種類、処理等は	工事補足説明事項	による。				
● 分析調査							
O 有り 							
	量PCB含有調			)			
0 /	スベスト含有調	査(		)			
	(解体共涌什様	書による「施工調	杏」の結果。分	↑析調査の』	ン要が生じた±	場合は監督職員と	協議すること。
(2)取りこわし	<b></b>						
			ATT 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	— Im-n	/ Im-n 44		
		配線、ケーブルの 類は内外装材の解				を含む)	
		器類はコンクリー					
					.,,, =		
		間査」の結果、●F	印以外の廃棄物	等が確認さ	れた場合は監	督職員と協議する	。こと。)
	資源化を図るもの ス 小刑ニを電池						
	O 小型二次電池 ■ 蛍光ランプ及	びHIDランプ(	水銀リサイク』	L#)			
		011.0000		,			
特別	削管理産業廃棄物	勿					
	) アスベスト含					)	
	フ PCB含有機		光灯安定器 O	変圧器	0	)	
	○ 廃油 ○ 廃アルカリ	( O	レカリ蓄電池	0		)	
	な建設副産物	(0),	7.7.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	Ŭ		,	
(	) イオン化式感	知器					
		(SF6) ガス (	〇ガス絶縁開閉	引器 ○		)	
2)機器類							
	受変電盤 直流電源装置						
	旦川电源表旦 発電装置						
0	75.54X E						





電気設備撤去図 S=1:50

				5个林怀争份別
株式会社 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	KE — 05
YASHIMA ARCHITECTS & ENGIN	EERS		(解体) 電気設備撤去図	TKE - 05
	1 1 1	- 1	SCALE #1:1/50 #3:1/100 DATE	2021.12

## 解体工事 特記仕様書 (機械設備)

#### I、工事概要

1, 工事場所 青森県弘前市大字相馬字夏川17 2, 敷地面積 建築工事 特記仕様書による。

3,建物概要

建物名称	構	造	階 数	延べ面積(m <sup>3</sup> )	区分	備考
相馬森林事務所(事務所)	木	造	1階		取りこわし	
相馬森林事務所(倉庫)	木	造	1階		取りこわし	

4, 工事種目 庁舎 機械設備 取りこわし一式 屋外 機械設備 取りこわし一式

#### Ⅱ、工事仕様

#### 1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書(平成31年版)」 (以下「解体共通仕様書」という。)により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編)平成31年版)」(以下「改修工事標準仕様書」という。)及び国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の「公共建築設備標準図 (機械設備工事編)平成31年版)」(以下「標準図」という。)による

#### 2 特記仕料

(1) 一般共通事項 (●印のものを適用し、〇印のものは適用しない。)

○官公署への手続き等
工事の着手、施工にあたり、関係官公署その他の関係機関への必要な手続き等を遅延なく行う。

 ○ 貯油槽
 廃止届けとする。
 ○ ボイラー
 廃止届けとする。

 ○ 給水装置
 廃止届けとする。
 ● 浄化槽
 廃止届けとする。

 ○ 排水設備
 廃止届けとする。
 ○ 昇降機
 廃止届けとする。

〇 都市ガス設備 廃止届けとする。

○廃酸・廃アルカリ処理 吸収冷凍機、吸収冷温水機等の撤去前に臭化リチウム水溶液の抜き取りを行う。ただし、抜き取り費用は(○本工事 ○別途)とする。

○ダイオキシン類処理 焼却炉等の撤去前に残灰よりサンプリング調査を行い、監督職員に報告する。ただし、サンプリング費用は(○本工事 ○別途)とする。

●廃油処理 オイルタンク、サービスタンク、油配管等は撤去前に内部清掃を行う。ただし、内部清掃、洗浄油の回収費用は(●本工事 ○別途)とする。

〇冷媒(フロン類)の回収 冷凍機、パッケージ形空気調和機等の撤去に伴う冷媒回収方法は、改修標準仕様書第3編2.4.3により適切に行うこと。

ただし、家電リサイクル対象機器は除く。 冷媒回収の費用は(〇本工事 〇別途)とする。

O家電リサイクル 対象機器は、 とする。なお、冷媒回収はポンプダウン方式とする。(リサイクル料金は本工事とする。)

●汚泥・汚水処理 浄化槽及び排水槽内は汚泥・汚水を汲み取り、内部清掃を行う。ただし、汚泥・汚水・清掃洗浄水の回収費は(●本工事 O別途)とする。

○アスベスト含有製品処理 ○ 本工事

ダクトフランジパッキン及び配管エルボ部保温材の処理方法は、以下による。

撤去する長方形ダクトのフランジ部、配管のエルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するため、フランジ・エルボ

チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。

※ 配管、ダクト以外の解体方法は、関連する官公署、石綿作業主任者などに確認し法令に従い適切に処理を行うこと。

## ダクトフランジ部撤去参考詳細図



1. ダクトの切断に当たり飛散防止処置として、フランジ部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼りを行う。

2. フランジ部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。

3. ダクト片側の切断終了後、フランジ部内部を外面同様、飛散防止処置として飛散抑制剤の塗布又はテーブ貼を 行い、もう片側の切断を行う。

4. 切断したフランジ付ダクトは、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

## 配管エルボ・チーズ部撤去参考詳細図



- 1. 配管の切断に当たり飛散防止処置として、保温材部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。
- 2. 保温材部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。
- 3. 切断した保温付配管は、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

## 石綿含有設備資材撤去リスト

種 類	寸 法	箇 所	備 考
ダクトフランジ部			

※ ダクトフランジ部の撤去に先立ち、フランジ部1箇所につき2箇所切断する。

#### ● 配管種別 (既設配管)

	配管種別	配 管 材 料
空気調和	〇 冷温水、冷却水	〇 配管用炭素鋼鋼管(白)
主风调和	● ドレン管	● 硬質塩化ビニル管 (VP) O 配管用炭素鋼鋼管 (白)
	● 油	<ul><li>○ 配管用炭素鋼鋼管(黒)</li><li>●</li></ul>
	〇 蒸気	O 配管用炭素鋼鋼管(黒) O 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)
	● 冷媒管	● 冷媒用被覆銅管
給水	● 屋内給水管	○ 水道用亜鉛メッキ鋼管 ○ 塩ビラインニング鋼管 ● ポリエチレン粉体ライニング鋼管
和小	● 屋外給水管	O 水道用硬質塩化ビニル管 (VW) ● ポリエチレン管 O 塩ビライニング鋼管 (VD)
給湯	● 給湯管	● 配管用炭素鋼鋼管(白) 〇 銅管
	● 汚水管	○ 排水用鋳鉄管 ○ 塩ビラインニング鋼管 ○ 鉛管 ● ビニル管(VP)
排水	● 雑排水管	● 配管用炭素鋼鋼管(白) ● ビニル管(VP)
13F/N	● 通気管	O 配管用炭素鋼鋼管(白) ● ビニル管(VP)
	● 屋外排水管	O コンクリート管 ● ビニル管 (VU)
1,2	● 屋内ガス管	● 配管用炭素鋼鋼管(白)
ガス	〇 屋外ガス管	〇 ガス用ポリエチレン管 〇 配管用炭素鋼鋼管(白)

○ ダクト種別 ○ 亜鉛鉄板 ○ 鋼板製

● 保温種別 ○ ロックウール保温材 ● グラスウール保温材 ○ ポリスチレンフォーム保温材 ● 化粧ケース (樹脂製)

● 衛生器具 ● 陶器製 ○ SUS製

#### Ⅲ. 取りこわし内容

(1) 共通

● 図示された、機器・ダクト・配管の取りこわしを行う。

● コンクリート埋設部及び土間部の配管は建物と一体に取りこわしてもよい。

● ダクト付属品・配管付属品は、ダクト・配管と一体で取りこわしてよい。

オイルタンク 〇 オイル

〇 オイルタンク本体は、掘り起こし撤去とする。

○ オイルタンクの用途廃止に係る安全管理指針に基づき撤去する。

○ オイルタンク掘り起こし後は、現場発生土にて埋め戻しとする。

● 浄化槽、排水槽 ● 浄化槽掘り起こしに伴う掘削工法は、法付け工法とする。 ● 躯体の解体は、建築工事とする。

● 浄化槽掘り起こし後は、現場発生土にて埋め戻しとする。

● 配管土工事は本工事とし、掘り起こし後は現場発生土で埋め戻しとする。

● 屋外給水配管の埋設深さは600Hとする。

○ 屋外ガス配管の埋設深さは600Hとする。● 桝掘り起こし後は現場発生土で埋め戻しとする。

● 給水装置 ● 本管にて閉栓とする。 O 敷地内第1弁を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。

● 排水設備● 排水設備○ 本管にて閉止とする。○ 公設桝にてキャップ止めとする。

○ 都市ガス設備 ○ 本管にて閉栓とする。 ○ 敷地内第1弁を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。

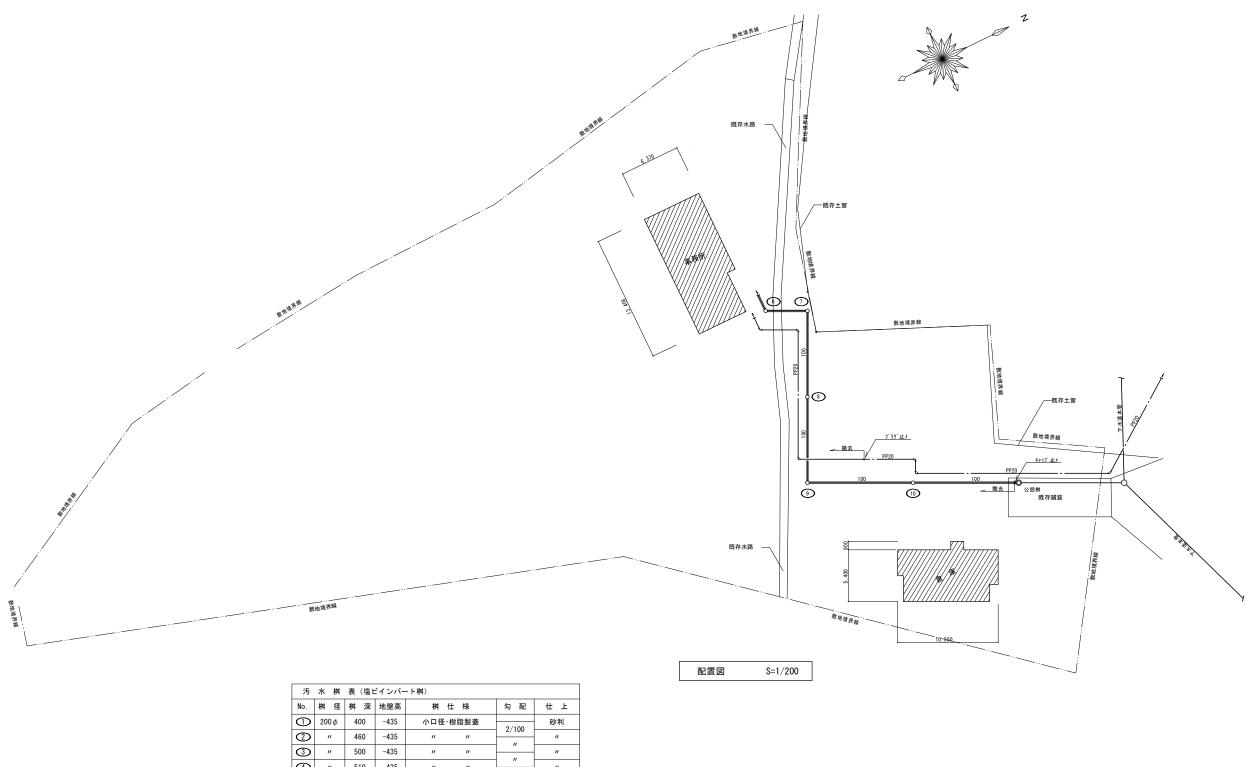
## 〇 取りこわし機器表

● 屋外設備

記号	機器名	機	器	仕	様	Kw	φ	V	数量	設置場所	備	考
	図示による											

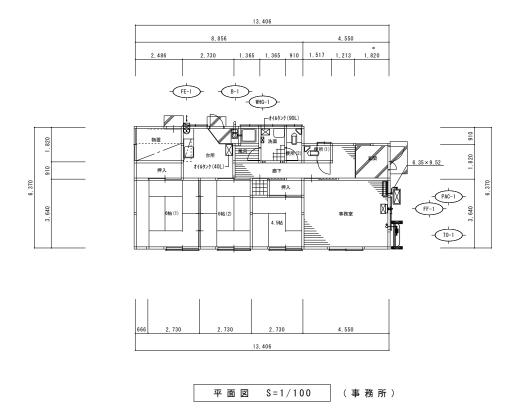
※ 機器内部にアスベスト等含有している可能性がある機器は製造メーカーに確認し、監督職員に報告する。

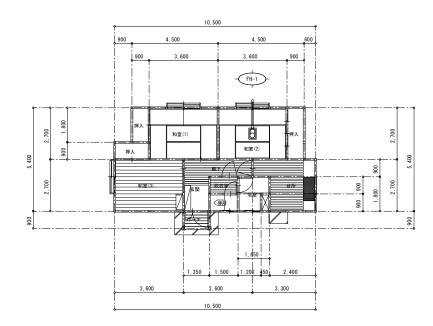
									相	馬森林事	務所
株式会社	八洲建築設計事務所	一級建	築士28	4561号	鈴	木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事			κм—	01
Y	SHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS						 (解体)特記仕様書(1)			X IVI	01
		- 1			1		SCALE	DATE	2021.	12	



汚	水 桝	表(塩b	ごインバー	- ト桝)		
No.	桝 径	桝深	地盤高	桝 仕 様	勾 配	仕 上
Φ	200 φ	400	-435	小口径·樹脂製蓋	0/100	砂利
2	"	460	-435	" "	2/100	"
3	"	500	-435	" "		"
4	"	510	-435	" "		"
(5)	"	530	-435	" "		"
6	"	1220	-435	" "		"
0	"	1240	-485	" "		"
8	"	1320	-585	" "	"	"
9	"	1480	-605	" "	"	"
1	"	1970	-340	" "		"
		2530	±0	公 設 桝	"	アスファルト

								相馬森	林事	務所
株式会社	八洲建築設計事務所	一級建築	<b>美士284561</b> 号	号 鈴木	#=	相馬・岩木合同森林事務所新築工事		КМ		02
Y	SHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS					(解体) 配置図		TK IVI	_ '	JZ
		- 1		1	1	SCALE A1: 1/200 A3: 1/400	DATE 2	021.12		_



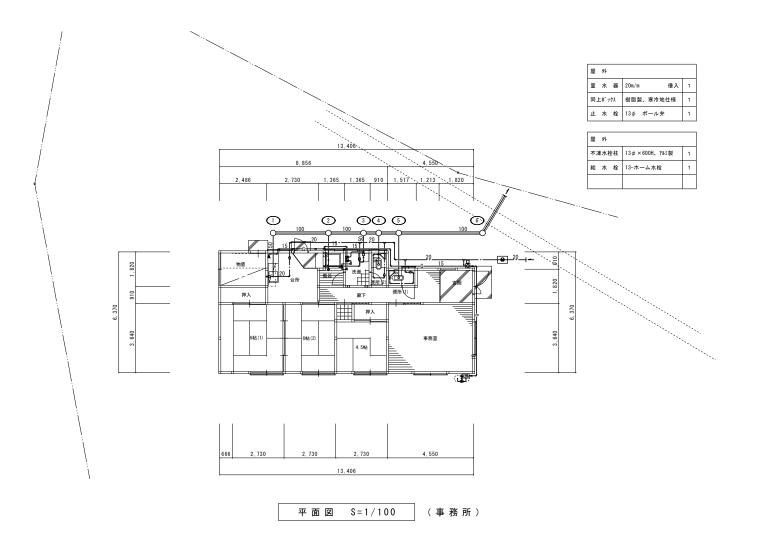


平面図 S=1/100 (倉 庫)

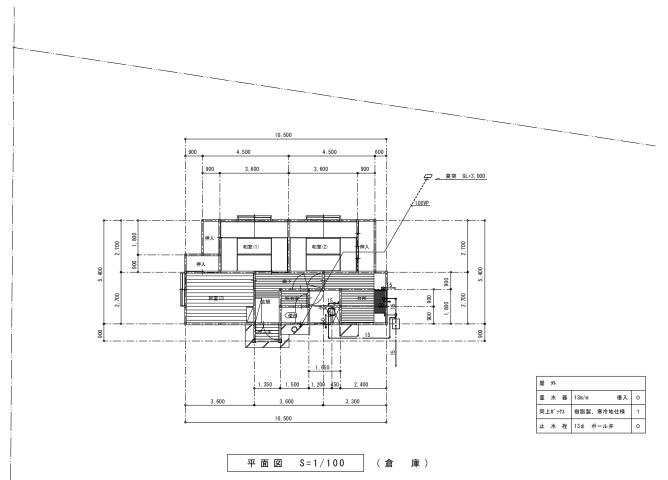
				機器表(A棟)			
機器番号	機器名称	台 数	設置場所	仕 様 及 び 能 カ	動	カ	備考
T O - 1	オイルタンク	1	屋外	型 式 丸屋根付ハーフタンク198型 容 登 灯油 198 L 付属品 通気口、注油口、油面計、ストレーナー付給油弁、自立足、他一式			1260×235×1855 重量:67kg
P A C - 1	空調機	1	事務室	型 式 空冷式 壁掛形ルームエアコン 仕 様 冷房能力 2.5 KW 暖房能力 3.0 KW 付属品 架台、他一式	1 φ 100V	545W	度外機 850×355×540 重量: 31kg 屋内機 790×275×215 重量: 8.5kg
F E - 1	換 気 扇	1	台 所	型 式 一般換気扇 能 カ 200	1 φ 100V	14. 5W	300×300×150 重量:2.1kg
W H G - 1	ガス給湯機	1	洗面所	型 式 壁掛型 瞬間式 先止式 能 力 5号(輸湯用) 付 属 他一式			290×136×360H 重量:6.0kg
F F — 1	石油温風暖房機	1	事務室	型 式 床置密閉型ボット式強制対流形 能 カ 4.19KW(3.600KcsI/H) 燃 焼 0.473L/H(JIS1号灯油) 付 属 給排気筒、ストープ台、灯油用ボックス栓、ゴム製送油管、他一式	1 φ 100V	36W	460×265×600H 重量:18.5kg
B – 1	石油風呂釜	1	和室8帖	型 式 屋内用 半密閉 強制通気形 能 カ 10.6KW(62.970Kcal/H) 燃 焼 1.70L/H(JIS 1号灯油) 付 属 煙突、ゴム製送油管、室内用石油タンク(40L・90L)、他一式	1 φ 100V	72W	545×340×410H(風呂舎) 重量:15.6kg 433×323×921H(タンク90L) 重量:15.5kg 573×340×270H(タンク40L) 重量:6.9kg

				機器表(B棟)		
機器番号	機器名称	台 数	設置場所	仕様及び能力	動 力	備考
FH-1	薪ストーブ	1	和室(2)	型 式 玉子型マキストーブ 能 カ 3.00KW(2,600Kcal/H) 燃 焼 付 属 煙突、ストーブ台、他一式		560×360×330H 重量:4.7kg

株式会	八洲建築設計事務所	一級建築	b±284561∮	号 鈴木	雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築	工事		км—	•
	YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS					(解体) 平面図(空調・換気・	給油設備)		K IVI —	2
		1	1	1	1	SCALE A1:1/000 A3:1/000	DATE	202	1. 12	



		階	1 階																	
既存衛	生器具表(A棟)	室名	玄	廊	事務	台	風	洗面・脱	便所(	便所	和 室 6 帖	和 室 6 帖	和 室 4						合	備
名 称	仕様及び付属品		関	下	室	所	呂	衣室	1	2 	1	2	5 帖						āt	考
和風便器	防露式隔付タンク 紙巻器								1	1									2	
浴槽	900 × 750 × 650						1												1	
手 洗 器	壁掛形、小型、単水栓、排水トラップ 500×400×200							1											1	
水栓金具	単水栓 13φ (湯・水)					1	1	1											3	
水栓金具	サーモスタッドシャワー水栓						1												1	
水(湯)抜き栓	20 φ					1		1	1	1									4	
ガス栓	-a					2													2	
ゲートパルブ	20A					1													1	
ボールパルブ	20A					1													1	
排水金具	50-T5A						1												1	



		階	1階																	
既 存 衛	生器具表(B棟)	室名	玄	廊	事務	台	風	脱衣	便所	和室	和室	和室	屋						合	備
名 称	仕様及び付属品		関	下	室	所	呂	室	1 ~	1 ~	2	3 ~	外						計	考
和風便器	紙巻器								1										2	
水栓金具	単水栓 13φ (湯・水)					1	1												2	
水(湯)抜き栓	20 φ					1	2						1						4	

*	xat 八洲建築設計事務所	一級建築士284561号 鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	KM- 04
	YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS		(解体) 平面図(給排水設備)	KWI— 0

## 解体工事 特記仕様書(機械設備)

#### I、工事概要

1, 工事場所 青森県弘前市大字百沢字寺沢150-2

2, 敷地面積 建築工事 特記仕様書による。

3,建物概要

建物名称	構造	階 数	延べ面積(m <sup>3</sup> )	区分	備考
岩木森林事務所	木造	1階		取りこわし	

庁舎 機械設備 取りこわし一式 4. 工事種目 屋外 機械設備 取りこわし一式

#### Ⅱ、工事仕様

#### 1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書(平成31年版)」 (以下「解体共通仕様書」という。) により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編)平成31年版)」(以下「改修工事標準仕様書」という。)及び国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の「公共建築設備標準図 (機械設備工事編)平成31年版)」(以下「標準図」という。)による

(1) 一般共通事項 (●印のものを適用し、〇印のものは適用しない。)

○官公署への手続き等
工事の着手、施工にあたり、関係官公署その他の関係機関への必要な手続き等を遅延なく行う。

〇 貯油槽 廃止届けとする。 〇 ボイラー 廃止届けとする。 〇 給水装置 廃止届けとする。 ● 浄化槽 廃止届けとする。 〇 排水設備 廃止届けとする。 〇 昇降機 廃止届けとする。

〇 都市ガス設備 廃止届けとする。

○廃酸・廃アルカリ処理 吸収冷凍機、吸収冷温水機等の撤去前に臭化リチウム水溶液の抜き取りを行う。ただし、抜き取り費用は(○本工事 ○別途)とする。

焼却炉等の撤去前に残灰よりサンプリング調査を行い、監督職員に報告する。ただし、サンプリング費用は(〇本工事 〇別途)とする。 〇ダイオキシン類処理

オイルタンク、サービスタンク、油配管等は撤去前に内部清掃を行う。ただし、内部清掃、洗浄油の回収費用は(●本工事 ○別途)とする。

〇冷媒(フロン類)の回収 冷凍機、パッケージ形空気調和機等の撤去に伴う冷媒回収方法は、改修標準仕様書第3編2.4.3により適切に行うこと。

ただし、家電リサイクル対象機器は除く。 冷媒回収の費用は(〇本工事 〇別途)とする。

とする。なお、冷媒回収はポンプダウン方式とする。(リサイクル料金は本工事とする。) ○家電リサイクル 対象機器は、

浄化槽及び排水槽内は汚泥・汚水を汲み取り、内部清掃を行う。ただし、汚泥・汚水・清掃洗浄水の回収費は(●本工事 O別途)とする。 ●汚泥・汚水処理

○アスベスト含有製品処理 ○ 本工事

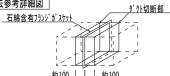
ダクトフランジパッキン及び配管エルボ部保温材の処理方法は、以下による。

撤去する長方形ダクトのフランジ部、配管のエルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するため、フランジ・エルボ

チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。

※ 配管、ダクト以外の解体方法は、関連する官公署、石綿作業主任者などに確認し法令に従い適切に処理を行うこと。

## ダクトフランジ部撤去参考詳細図



約100 | 約100

- 1. ダクトの切断に当たり飛散防止処置として、フランジ部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼りを行う。
- 2. フランジ部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。
- 3. ダクト片側の切断終了後、フランジ部内部を外面同様、飛散防止処置として飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を 行い、もう片側の切断を行う。
- 4. 切断したフランジ付ダクトは、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

## 配管エルボ・チーズ部撤去参考詳細図



- 1. 配管の切断に当たり飛散防止処置として、保温材部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。
- 2. 保温材部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。
- 3. 切断した保温付配管は、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

#### 石綿含有設備資材撤去リスト

種 類	र्ग	法	箇所	備 考 (ダクト板厚)
				() ) I IAIT
ダクトフランジ部				

※ ダクトフランジ部の撤去に先立ち、フランジ部1箇所につき2箇所切断する。

#### ● 配管種別 (既設配管)

	配管種別	配 管 材 料
空気調和	〇 冷温水、冷却水	〇 配管用炭素鋼鋼管(白)
全风调和	● ドレン管	● 硬質塩化ビニル管 (VP) ○ 配管用炭素鋼鋼管 (白)
	● 油	O 配管用炭素鋼鋼管(黒) ●
	〇 蒸気	O 配管用炭素鋼鋼管(黒) O 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)
	● 冷媒管	● 冷媒用被覆銅管
給水	● 屋内給水管	O 水道用亜鉛メッキ鋼管 O 塩ビラインニング鋼管 ● ポリエチレン粉体ライニング鋼管
和小	● 屋外給水管	O 水道用硬質塩化ビニル管 (VW) ● ポリエチレン管 O 塩ビライニング鋼管 (VD)
給湯	● 給湯管	● 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ 銅管
	● 汚水管	○ 排水用鋳鉄管 ○ 塩ビラインニング鋼管 ○ 鉛管 ● ビニル管(VP)
排水	● 雑排水管	● 配管用炭素銅鋼管(白) ● ビニル管(VP)
131-71	● 通気管	O 配管用炭素鋼鋼管(白) ● ビニル管(VP)
	● 屋外排水管	O コンクリート管 ● ビニル管 (VU)
1,2	● 屋内ガス管	● 配管用炭素銅鋼管(白)
ガス	〇 屋外ガス管	〇 ガス用ポリエチレン管 〇 配管用炭素鋼鋼管(白)

- ダクト種別 亜鉛鉄板 鋼板製
- 保温種別 ロックウール保温材 グラスウール保温材 ポリスチレンフォーム保温材 化粧ケース (樹脂製)
- 衛生器具 陶器製 SUS製

#### Ⅲ. 取りこわし内容

- (1) 共通
- 図示された、機器・ダクト・配管の取りこわしを行う。
- コンクリート埋設部及び土間部の配管は建物と一体に取りこわしてもよい。
- ダクト付属品・配管付属品は、ダクト・配管と一体で取りこわしてよい。
- オイルタンク本体は、掘り起こし撤去とする。
  - オイルタンクの用途廃止に係る安全管理指針に基づき撤去する。
  - オイルタンク掘り起こし後は、現場発生土にて埋め戻しとする。
- 浄化槽、排水槽 ● 浄化槽掘り起こしに伴う掘削工法は、法付け工法とする。 ● 躯体の解体は、建築工事とする。
  - 浄化槽掘り起こし後は、現場発生土にて埋め戻しとする。
  - 配管土工事は本工事とし、掘り起こし後は現場発生土で埋め戻しとする。
    - 屋外給水配管の埋設深さは600Hとする。
    - 屋外ガス配管の埋設深さは600Hとする。
    - 桝掘り起こし後は現場発生土で埋め戻しとする。
    - 給水装置 ● 本管にて閉栓とする。 O 敷地内第1弁を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。
    - 排水設備 ○ 本管にて閉止とする。 ○ 公設桝にてキャップ止めとする。
    - 本管にて閉栓とする。 敷地内第1弁を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。 〇 都市ガス設備

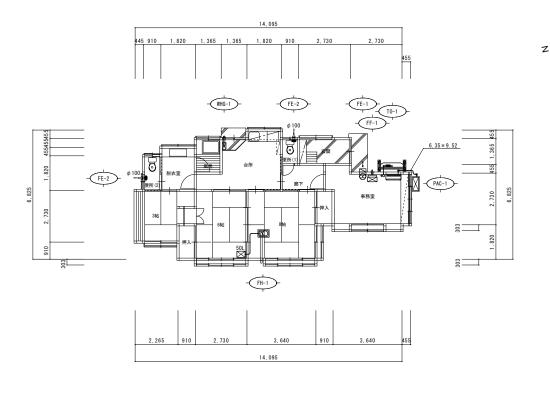
#### 〇 取りこわし機器表 ====

● 屋外設備

記号	機器名	機 器 仕 様	Kw	φ	V	数量	設置場所	備考
	図示による							
	1						1	

※ 機器内部にアスベスト等含有している可能性がある機器は製造メーカーに確認し、監督職員に報告する。

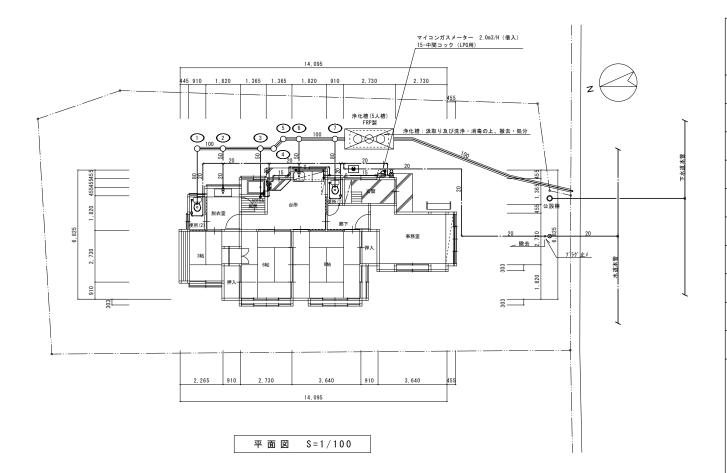
									à	
株式会社	八洲建築設計事務所	一級到	皇築士	284561号	鈴木	雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事			KM— 05
Y	SHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS						 (解体)特記仕様書(1)			KWI — 03
		- 1		1			SCALE	DATE	202	1.12



平面図 S=1/100

機器番号	機器名称	台 数	設置場所	仕様及び能力	動	カ	備考
T O - 1	オイルタンク	1	屋外	型式丸屋根付ハーフタンク198型			1260×235×1855 重量:67kg
				容 量			
P A C - 1	空調機	1	事務室	型 式 空冷式 壁掛形ルームエアコン	1 φ 100V	450W	屋外機 730×355×540 重量:29kg
				仕 様 冷房能力 2.2 KW 暖房能力 2.5 KW 付属品 架台、他一式			
				12周期 未日、16 44			屋内機 790×275×215 重量:8.5kg
F E - 1	換気扇	1	事務室	型 式 一般換気扇	1 φ 100V	14. 5W	300 × 300 × 150
				能力 200 $\phi$ × 450 ~ 564 m3 $\checkmark$ H			重量: 2.1kg
				付属 ウェザーカバー、他一式			
F E - 2	パイプファン	2	便 所 (1)	型 式 壁掛形 (電気式シャッター付)	1 φ 100V	3. 2W	150 × 85 × 150H
			便 所 (2)	能 力 100 $\phi$ × 60 m3 $\nearrow$ H			重量: 0.7kg
				付属 100 φベンドキャップ(SUS製)、他一式			
WHG-1	ガス給湯機	1	台 所	型 式 屋内壁掛型 強制給排気・水道直結式	1 φ 100V	70W	350 × 200 × 600H
WHG-I	ガス粘液機	'	= h1	金 式 座內室實金、強制箱排式 外边眼箱式 能 力 16号 31.0KW	Ι Φ 100 V	70#	重量: 20kg
				付 属 給排気トップ、給排気管セット、貫通スリーブ、配管カバー、他一式			
F F - 1	石油温風暖房機	1	事務室	型 式 床置密閉型ボット式強制対流形 能 カ 4.19 KW(3,600 Kcal / H)	1 φ 100V	36W	460×265×600H 重量:18.5kg
				燃 焼 0.473L/H (JIS 1号灯油)			
				付 属 給排気筒、ストーブ台、灯油用ボックス栓、ゴム製送油管、他一式			
F H - 1	石油暖房機	1	和室 8 帖	型 式 煙突式半密閉石油暖房機 丸型	1 φ 100V	96W	530×360×535H (ストーフ
				能 カ 6.21KW(5,340Kcal/H) 燃 焼 0.180L/H (JIS 1号灯油)			重量: 16.8kg 433×323×571H (タンク
				付属 煙突、ストーブ台、ゴム製送油管、室内用石油タンク(50 L)、他一式			重量:11.0kg

株式会社	八洲建築設計事務所	一級建	築士2845	561号	鈴木雄	=	相馬・岩木合同森林事務所新築工事		KM—	
Υ	ASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS						(解体)平面図(空調・換気・給油	投備)	IK IVI	00
		1	1	- 1		ı	SCALE A1:1/000 A3:1/000	DATE 202	1.12	



汚	水 桝	表(塩t	ニインバー	- ト桝)		
No.	桝 径	桝深	地盤高	桝 仕 様	勾 配	仕 上
Θ	200 φ	400	±0	小口径·樹脂製蓋	1/100	±
2	"	415	"	" "	1/100	"
3	"	430	"	" "	"	. "
4	"	440	"	" "	"	"
<b>⑤</b>	"	450	"	" "		"
6	"	460	"	" "		"
0	"	475	"	" "		"
		500	"	浄 化 槽		

屋外		
量 水 器	13m/m 借入	1
同上ボックス	樹脂製、寒冷地仕様	1
止水栓	13φ ボール弁	1

屋外		
不凍水栓柱	13 φ × 600H、7ルミ製	1
給水栓	13-ホーム水栓	1

	階	1階																			
既 存 衛 生 器 具 表		室	玄	廊	#	台	風	脱	便所	便所	和室	和室	和室							合	備
		名			務			衣	1	2	8	6	3							ät	考
名 称	仕様及び付属品 防露式ロータンク		関	下	室	所	呂	室	~	~	帖	帖	帖								
腰掛便器	紙巻器、暖房便座								1	1										2	
浴槽	900 × 750 × 650						1													1	
水栓金具	単水栓 13φ (湯・水)					1		1												2	
水栓金具	サーモスタッドシャワー水栓						1													1	
水(湯)抜き栓	20φ								1	1										2	
ガス栓	-0					2														2	
ゲートバルブ	20A					1														1	
ボールバルブ	20A					1														1	
排水金具	50-T5A						1													1	

					7	百个秫件争	राध रहा
株式会社	八洲建築設計事務所	一級建築士284561号	鈴木雄二	相馬・岩木合同森林事務所新築工事	км—	07	
Y	ASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS			(解体) 平面図(給排水設備)			
		1 1	1 1	SCALE A1:1/000 A3:1/000	DATE 202	1. 12	